

令和6年度  
「牛久市の行政サービスに対する市民満足度調査」  
報告書



令和8年2月  
牛久市 経営企画部 政策企画課

## 調査の趣旨

「市政全般における実感度」並びに「さらに充実してほしい施策」について、市民の皆様がどのように感じているかを捉え、市政全般における市民満足度を把握するとともに、結果を今後の市政運営に活用する。

## 調査の実施概要

- (1)実施時期：令和7年2月17日（月）発送 3月31日（日）締め切り
- (2)対象：牛久市在住で16歳以上の市民から無作為に抽出した3,000人
- (3)調査方法：「郵送」または「インターネット」によるアンケート調査
- (4)調査項目：Ⅰ 回答者属性 Ⅱ 政策別の実感度について  
Ⅲ もっと充実してほしい施策について  
Ⅳ 目標とする業績指標の実績値の把握について
- (5)回収標本数：1231本(うちインターネット回答：338本)（回収率：41.03%）

## 集計・分析方法

- ・集計にあたり、比率は全て百分率（%）で表しています。小数点第2位以下を四捨五入して算出しているため、比率の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・クロス集計表内の黄色で示した箇所は、各項目のうち最も回答数が多かったものを表しています。小学校区毎の回答者数は下表の通りです。

小学校（区）	回答者数（人）
牛久小学校	161
岡田小学校	178
牛久第二小学校	111
中根小学校	194
向台小学校	199
神谷小学校	173
ひたち野うしく小学校	148
おくの義務教育学校	52
無回答	15

## 調査結果

1 結果概要	1
2 結果詳細	
Ⅰ 回答者属性	
▪ 問1	3
Ⅱ 政策別の実感度について	
▪ 問2 「健康・医療・福祉」の政策	28
▪ 問3 「教育・文化」の政策	40
▪ 問4 「しごと」の政策	52
▪ 問5 「市民共創」の政策	62
▪ 問6 「生活基盤」の政策	74
▪ 問7 「環境」の政策	86
▪ 問8 「行政運営」の政策	94
Ⅲ もっと充実してほしい施策について	
▪ 充実希望施策の集計	106
Ⅳ 目標とする業績指標の実績値の把握について	
▪ 問10 「回答者」に関すること	117
▪ 問11 「牛久市」に関すること	121
▪ 問12 「居住希望度」に関すること	125
▪ 問13 「市情報の入手方法」に関すること	128
3 自由意見【別冊】	
4 付属資料	
▪ 調査協力依頼	
▪ 調査票	

## 1 結果概要

### (1) 居住希望度の推移について

- 問11「今後も牛久市に住み続けたいと思いますか」の調査結果になります。

調査年度	「そう思う」・「どちらかといえばそう思う」と回答した方の割合
令和6年度（本調査）	83.1%
令和5年度	80.8%
令和4年度	84.1%
令和3年度	85.0%
令和2年度	83.8%

\*5年度連続で牛久市に住み続けたいと思う方の割合は8割を超えています。

### (2) 実感率の高い政策

- 各政策に対する実感度(問2～8)について、「実感する」・「どちらかといえば実感する」と回答した方の割合を合計し、「実感率」として算出しました。  
「実感率」が高いほど、政策の効果や内容について多くの市民が実感していることを表します。

順位	施策分類	施策内容	実感率
1位	環境衛生	大気汚染や水質汚濁、土壌汚染、不法投棄などの問題に取り組み、人と地球にやさしいまちづくりを進めています。	70.2%
2位	健康・医療	すべての市民が健康的な生涯を過ごすことができ、感染症流行時にも迅速に命が守られる地域づくりを進めています。	45.0%
3位	窓口サービス	ＩＣＴやマイナンバーカードの利活用により市民の利便性を高め、適切な対応のできる窓口づくりを進めています。	41.2%
4位	地域福祉・地域医療	行政、市民、事業者と協働し、すべての人に健康・医療・福祉サービスが届く地域づくりを進めています。	39.3%
5位	景観・公園	牛久シャトーなどの歴史的建造物や街並み、牛久沼などの自然資源を活かした景観づくりを進めています。	38.6%
6位	生活インフラ	道路や上下水道の計画的な整備やバリアフリー対応によって、快適に暮らせるまちづくりを進めています。	38.4%
7位	文化芸術	文化芸術の持つ価値を活用し、豊かな心と本市への愛着、地域の魅力を高めます。	36.1%
7位	安全安心	交通安全、防犯に市民と取り組み、消費者被害に関する情報発信によって安全安心なまちづくりを進めています。	36.1%
9位	生涯学習	多様な人材が学び合い、高め合うことのできる地域づくりを進めています。	35.6%
10位	自然環境	市民、事業者、行政が適切な知識を学び協力することで、自然環境の保全に向けた取り組みを進めています。	35.3%

### (3) 充実希望度の高い施策

- もっと充実してほしい施策(問2～8)について、回答者数が多いものを下表に示しました。

順位	施策名称	小分類	回答者数 (人)
1位	観光振興	日本遺産「牛久シャトー」を軸とした新しい観光振興体制を構築する	257
2位	循環型社会	ごみの減量化および、再資源化の取り組みを推進する	253
3位	交通ネットワーク	交通弱者等の移動手段の確保・充実を推進する	250
4位	景観・公園	市民生活にやすらぎをもたらす公園・緑地を整備する	249
4位	財政運営	合理的で効果的な予算を編成、執行を管理し、分かりやすく公表する	249
6位	中心市街地活性化	牛久駅周辺におけるにぎわいのあるまちづくり	237
7位	地域福祉・地域医療	医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する	228
8位	安心安全	夜間や人通りの少ない場所における安全を確保する	224
9位	財政運営	正確な公金管理を推進する	224
10位	地域福祉・地域医療	医療体制の充実により市民の安心を確保する	223
11位	観光振興	市の魅力を知ってもらう機会を増やす	221
12位	就業環境整備	市内で安心して働ける環境を整える	215
13位	環境衛生	騒音や悪臭、土壌汚染等に悩まないまちづくりを推進する	214
14位	景観・公園	歴史や文化、自然と調和した景観づくりを推進する	212
15位	高齢者福祉・介護保険	高齢者と介護者に必要なサービスを適切に提供する	201
16位	教育環境	教職員が働きやすく、質の高い授業ができる環境を整える	201
17位	国土強靱化	災害時等に迅速に対応できる体制づくりを推進する	195
18位	創業支援・企業誘致	まちの将来に必要な企業（産業）を誘致する	193
19位	交通ネットワーク	まちの拠点と地域生活圏との交通ネットワークを整備・改善する	190
20位	環境衛生	空気のきれいなまちづくりを推進する	189

## 2 結果詳細

### I 回答者属性

問1 回答日現在における、あなた自身についてあてはまる数字に「○」をしてください。

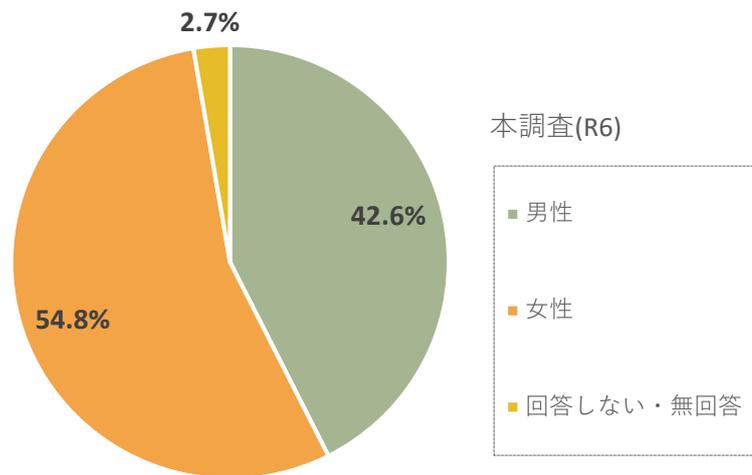
#### (1) 性別

	本調査(R6)		前回調査(R5)		前々回調査(R4)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比
男性	524	42.6%	512	42.9%	509	42.7%
女性	674	54.8%	651	54.6%	641	53.7%
回答しない・無回答	33	2.7%	30	2.5%	43	3.6%

・男性524人(約43%)、女性674人(約55%)となりました。

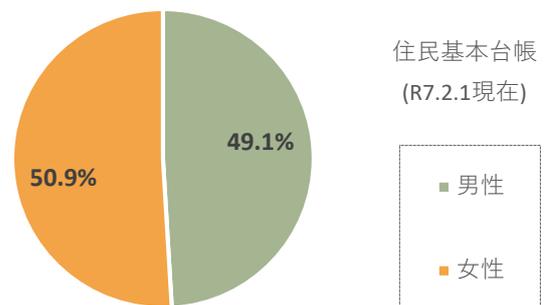
・回答者構成比については、前年度、前々年度とほぼ変わらない結果となっています。

・令和7年2月の男女別構成比(住民基本台帳)と比較した場合、女性が約4%多く、男性が約6%少ない構成比となります。



(参考) 令和7年2月1日現在 16歳以上の男女別人数・構成比 (n=73,793)

	構成者数	構成比
男性	36,205	49.1%
女性	37,588	50.9%

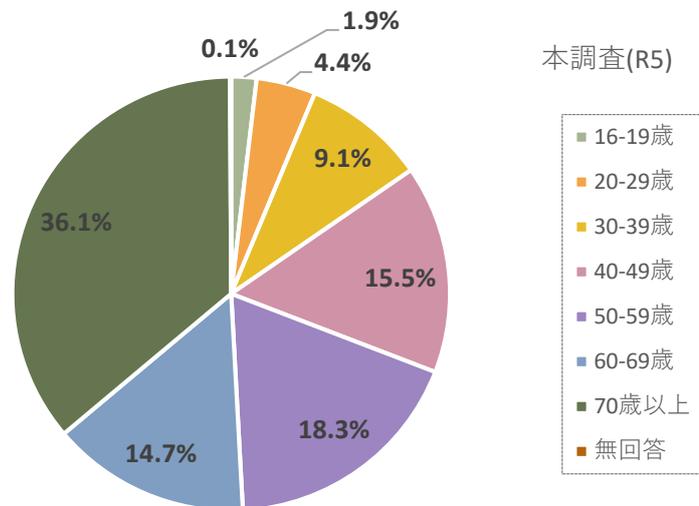


## (2) 年齢

	本調査(R6)		前回調査(R5)		前々回調査(R4)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比
16-19歳	23	1.9%	31	2.6%	25	2.1%
20-29歳	54	4.4%	75	6.3%	62	5.2%
30-39歳	112	9.1%	123	10.3%	132	11.1%
40-49歳	191	15.5%	201	16.8%	226	18.9%
50-59歳	225	18.3%	209	17.5%	183	15.3%
60-69歳	181	14.7%	224	18.8%	204	17.1%
70歳以上	444	36.1%	326	27.3%	357	29.9%
無回答	1	0.1%	4	0.3%	4	0.3%

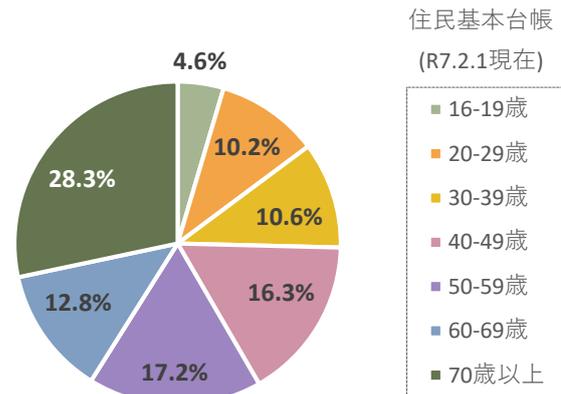
・3年連続で70歳以上が全体の25%以上を占める結果となりました。

・令和6年2月の男女別構成比と比較した場合、回答者構成比が20-29歳では約4%低くなっており、60-69歳では約6%高くなっています。



### (参考) 令和7年2月1日現在 16歳以上の年齢別人数・構成比 (n=73,793)

	構成者数	構成比
16-19歳	3,362	4.6%
20-29歳	7,530	10.2%
30-39歳	7,849	10.6%
40-49歳	12,016	16.3%
50-59歳	12,709	17.2%
60-69歳	9,413	12.8%
70歳以上	20,914	28.3%

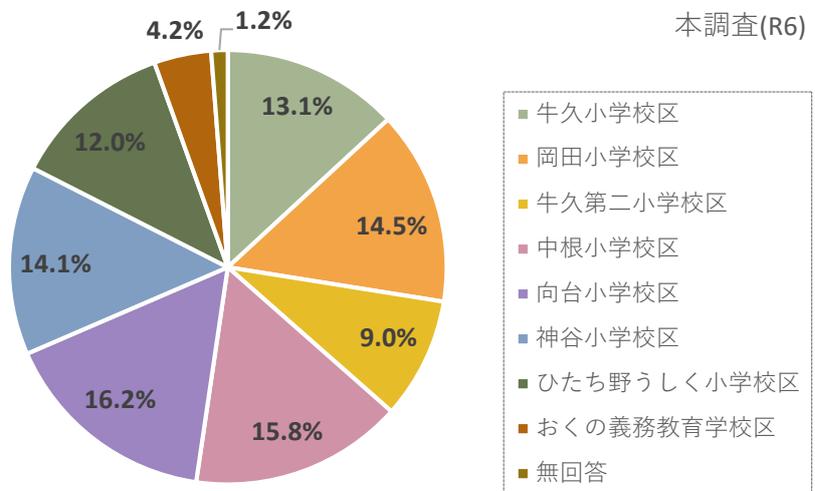


### (3) 居住地:小学校区

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
牛久小学校区	161	13.1%	153	12.8%
岡田小学校区	178	14.5%	190	15.9%
牛久第二小学校区	111	9.0%	120	10.1%
中根小学校区	194	15.8%	196	16.4%
向台小学校区	199	16.2%	188	15.8%
神谷小学校区	173	14.1%	144	12.1%
ひたち野うしく小学校区	148	12.0%	143	12.0%
おくの義務教育学校区	52	4.2%	43	3.6%
無回答	15	1.2%	16	1.3%

・向台小学校区の居住者が199人(約16%)と最も多く、次いで中根小学校区が194人(約16%)となりました。

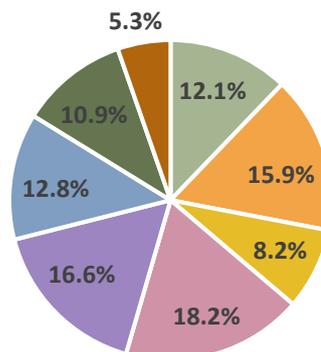
・令和6年2月の地区別構成比(住民基本台帳)と比較した場合、ほぼ同じ構成比となります。



### (参考) 令和7年2月1日現在 小学校区別人数・構成比(15歳以下含む) (n=84,237)

	構成者数	構成比
牛久小学校区	10,205	12.1%
岡田小学校区	13,406	15.9%
牛久第二小学校区	6,941	8.2%
中根小学校区	15,328	18.2%
向台小学校区	13,960	16.6%
神谷小学校区	10,774	12.8%
ひたち野うしく小学校区	9,144	10.9%
おくの義務教育学校区	4,479	5.3%

住民基本台帳  
(R7.2.1現在)



◆ 地区別年齢構成（本調査R6）

≪回答者数≫

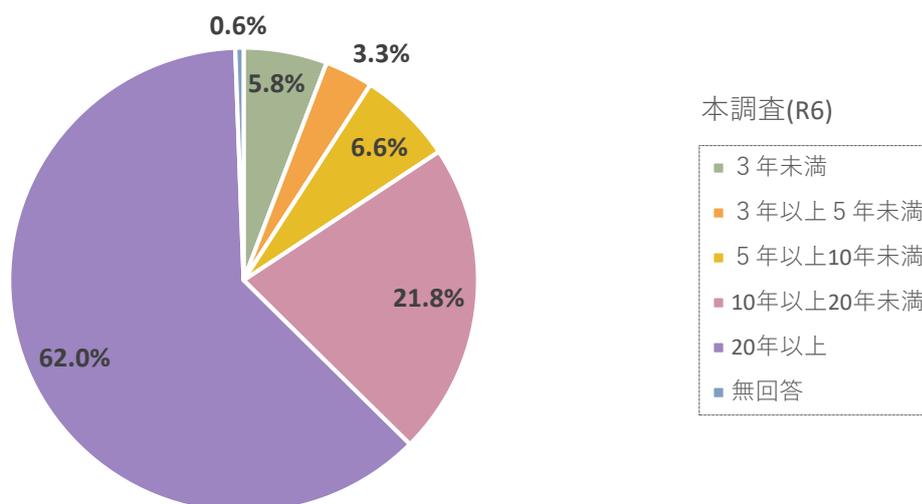
	16-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
牛久 小学校区	2	5	14	18	21	21	80
岡田 小学校区	4	6	15	27	29	23	74
牛久第二 小学校区	0	6	12	9	25	14	45
中根 小学校区	7	10	17	48	43	28	40
向台 小学校区	2	7	17	26	26	38	83
神谷 小学校区	4	7	17	18	31	26	70
ひたち野う しく小学校区	4	9	16	41	40	17	21
おくの義務 教育学校区	0	3	1	4	7	10	27

≪地区別構成比≫

	16-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
牛久 小学校区	1.2%	3.1%	8.7%	11.2%	13.0%	13.0%	49.7%
岡田 小学校区	2.2%	3.4%	8.4%	15.2%	16.3%	12.9%	41.6%
牛久第二 小学校区	0.0%	5.4%	10.8%	8.1%	22.5%	12.6%	40.5%
中根 小学校区	3.6%	5.2%	8.8%	24.9%	22.3%	14.5%	20.7%
向台 小学校区	1.0%	3.5%	8.5%	13.1%	13.1%	19.1%	41.7%
神谷 小学校区	2.3%	4.0%	9.8%	10.4%	17.9%	15.0%	40.5%
ひたち野う しく小学校区	2.7%	6.1%	10.8%	27.7%	27.0%	11.5%	14.2%
おくの義務 教育学校区	0.0%	5.8%	1.9%	7.7%	13.5%	19.2%	51.9%

### (5) 牛久市にお住いの年数

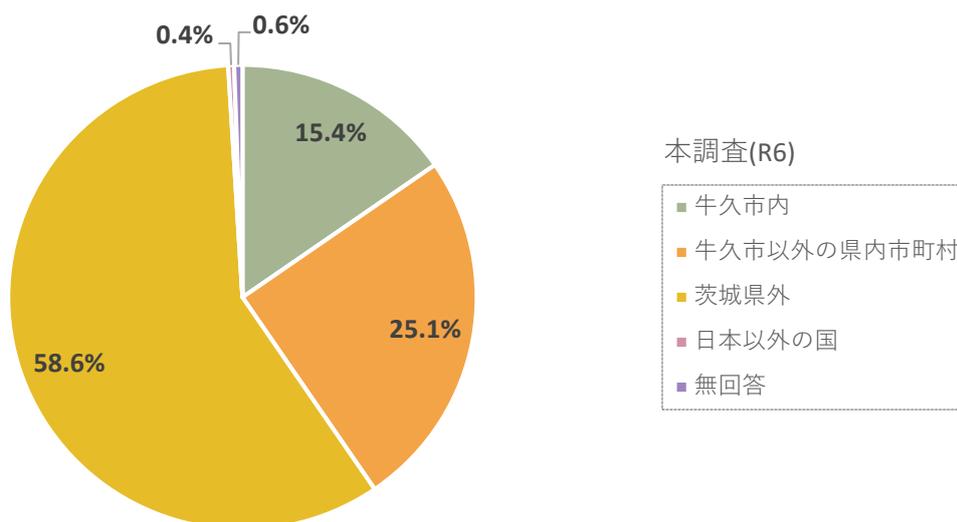
	本調査(R6)		前回調査(R5)		前々回調査(R4)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比
3年未満	71	5.8%	67	5.6%	69	5.8%
3年以上5年未満	41	3.3%	48	4.0%	53	4.4%
5年以上10年未満	81	6.6%	98	8.2%	81	6.8%
10年以上20年未満	268	21.8%	260	21.8%	262	22.0%
20年以上	763	62.0%	713	59.8%	715	59.9%
無回答	7	0.6%	7	0.6%	13	1.1%



- ・「20年以上」と回答した方が最も多く、過半数を占める結果(約62%)となりました。
- ・最も回答者が少なかったのは、無回答を除くと、「3年以上5年未満」(約3%)でした。
- ・お住いの年数が10年未満の方(「3年未満」「3年以上5年未満」「5年以上10年未満」)を合計すると193人となり、全体の約16%を占めます。

## (6) 出身地

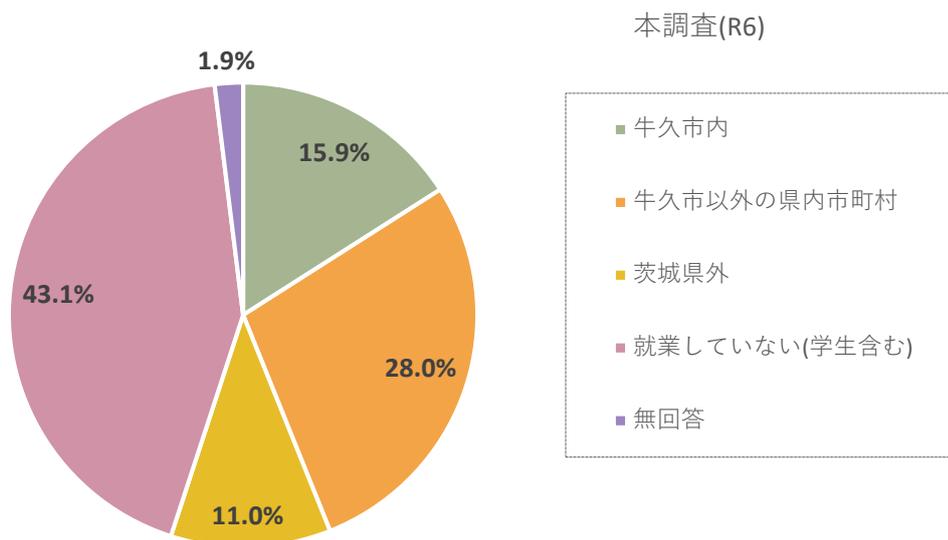
	本調査(R6)		前回調査(R5)		前々回調査(R4)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比
牛久市内	189	15.4%	207	17.4%	197	16.5%
牛久市以外の県内市町村	309	25.1%	295	24.7%	322	27.0%
茨城県外	721	58.6%	683	57.3%	663	55.6%
日本以外の国	5	0.4%	2	0.2%	4	0.3%
無回答	7	0.6%	6	0.5%	7	0.6%



・「茨城県外」と回答した方が最も多く、過半数を占める結果(約59%)となりました。次いで「牛久市以外の県内市町村」が多く、全体の約25%を占めます。

## (7) 勤務先

	本調査(R6)		前回調査(R5)		前々回調査(R4)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比
牛久市内	196	15.9%	215	18.0%	216	18.1%
牛久市以外の県内市町村	345	28.0%	374	31.3%	361	30.3%
茨城県外	136	11.0%	200	16.8%	118	9.9%
就業していない(学生含む)	530	43.1%	385	32.3%	466	39.1%
無回答	24	1.9%	19	1.6%	32	2.7%



- ・「就業していない」と回答した方が最も多く、約**43%**を占めました。次いで、「牛久市以外の県内市町村」と回答した方が多く、全体の約**28%**となっています。
- ・「就業していない」・「無回答」の方を除いた人のことを「就業者」とすると、**677人**が該当し全体の約**55%**を占めます。
- ・さらに、「就業者」(**677人**)を母数とすると、そのうち「牛久市内」に勤務する人が約**29%**(**196人**)、「牛久市以外の県内市町村」に勤務する人が約**51%**(**345人**)、「茨城県外」に勤務する人が約**20%**(**136人**)となります。

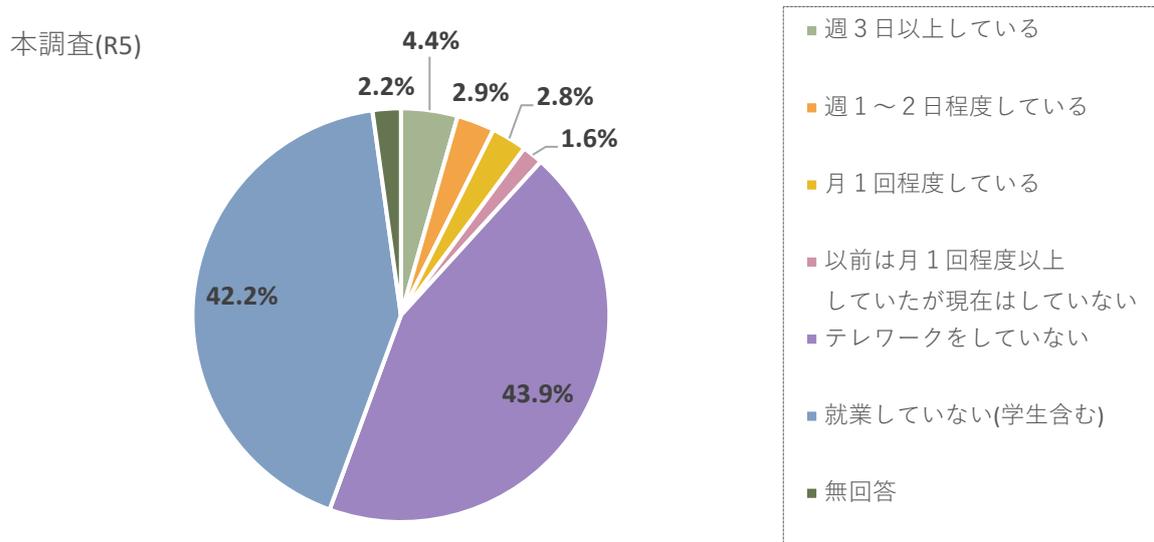
## (8) 自宅やサテライトオフィスでのテレワークについて

\*回答者の回答日から数えて、直近1カ月の状況について、お伺いしています。

	本調査(R6)		前回調査(R5)		前々回調査(R4)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比
週3日以上している	54	4.4%	48	4.0%	32	2.7%
週1～2日程度している	36	2.9%	39	3.3%	51	4.3%
月1回程度している	34	2.8%	33	2.8%	20	1.7%
以前は月1回程度以上していたが現在はしていない	20	1.6%	29	2.4%	42	3.5%
テレワークをしていない	540	43.9%	570	47.8%	527	44.2%
就業していない(学生含む)	520	42.2%	451	37.8%	490	41.1%
無回答	27	2.2%	23	1.9%	31	2.6%

※サテライトオフィス……企業の本社や本拠地から離れた場所に設置する小規模のオフィス。

※テレワーク……情報通信技術を利用した、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方のこと。



・「就業していない」「無回答」を除くと、「テレワークをしていない」と回答した方が最も多く、約44%を占めます。

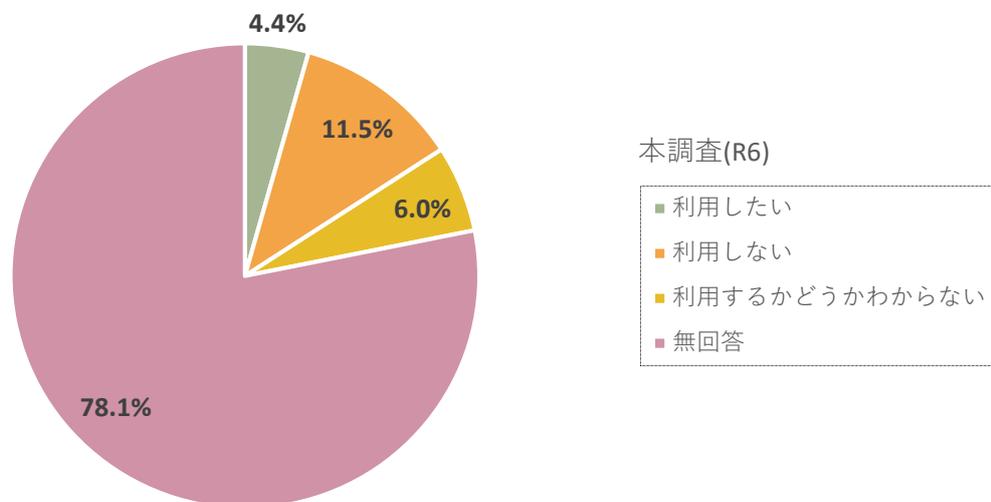
・テレワーク経験者(「週3日以上している」「週1～2日程度している」「月1回程度している」「以前は月1回以上していたが現在はしていない」の合計)は144人で、全体の約12%となります。

### (9) 駅または自宅近くに coworking space があったら

\* (7)にて、テレワークを「週3日以上している」・「週1～2日程度している」・「月1回程度している」・「以前は月1回程度以上していたが現在はしていない」と答えた方のみ回答対象。

	本調査(R6)		前回調査(R5)		前々回調査(R4)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比
利用したい	54	4.4%	33	22.1%	45	31.0%
利用しない	141	11.5%	61	40.9%	64	44.1%
利用するかどうかわからない	74	6.0%	53	35.6%	36	24.8%
無回答	962	78.1%	2	1.3%	0	0.0%

※ coworking space……テレワークが可能な仕事をする人が共同利用する仕事場。



・「無回答」を除くと、「利用しない」と回答した方が最も多く、約12%を占めます。次いで、「利用したい」と回答した方が多く約4%を占めました。

◆ テレワーク頻度別コワーキングスペース利用希望者

《回答者数》

	利用 したい	利用 しない	利用するかどうか わからない
週3日以上している	16	25	11
週1～2日程度している	9	21	5
月1回程度している	8	11	15
以前は月1回程度以上 していたが現在はしていない	5	9	5

《構成比》 \*母数は(7)の回答選択肢それぞれの回答者数で算出しています。

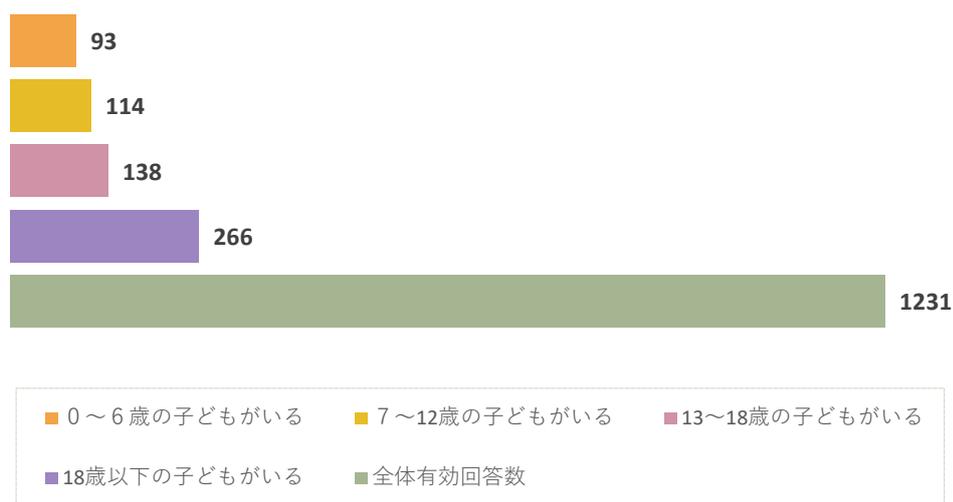
	利用 したい	利用 しない	利用するかどうか わからない
週3日以上している	30.8%	48.1%	21.2%
週1～2日程度している	25.7%	60.0%	14.3%
月1回程度している	23.5%	32.4%	44.1%
以前は月1回程度以上 していたが現在はしていない	26.3%	47.4%	26.3%

## (10) 18歳以下のお子様の有無

\*18歳以下のお子様がいる方のみ回答対象。複数選択可。  
同居・別居の別は問いません。また、お孫様は含みません。

\*本設問に係る構成比の母数は全体有効回答数で算出しています。

	本調査(R6)		前回調査(R5)		前々回調査(R4)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比
0～6歳の子どもがいる	93	7.6%	109	8.9%	109	9.1%
7～12歳の子どもがいる	114	9.3%	112	9.1%	147	12.3%
13～18歳の子どもがいる	138	11.2%	132	10.7%	142	11.9%
18歳以下の子どもがいる	266	21.6%	275	22.3%	301	25.2%



・18歳以下の子どもがいる方(「0～6歳の子どもがいる」「7～12歳の子どもがいる」「13～18歳の子どもがいる」のいずれか、もしくは複数を選択回答した方)は266人で、全体の約22%を占めます。

・そのうち、子どもの年齢別にみると、「13～18歳の子どもがいる」と回答した方が138人(全体の約11%)となり最も多くなっています。

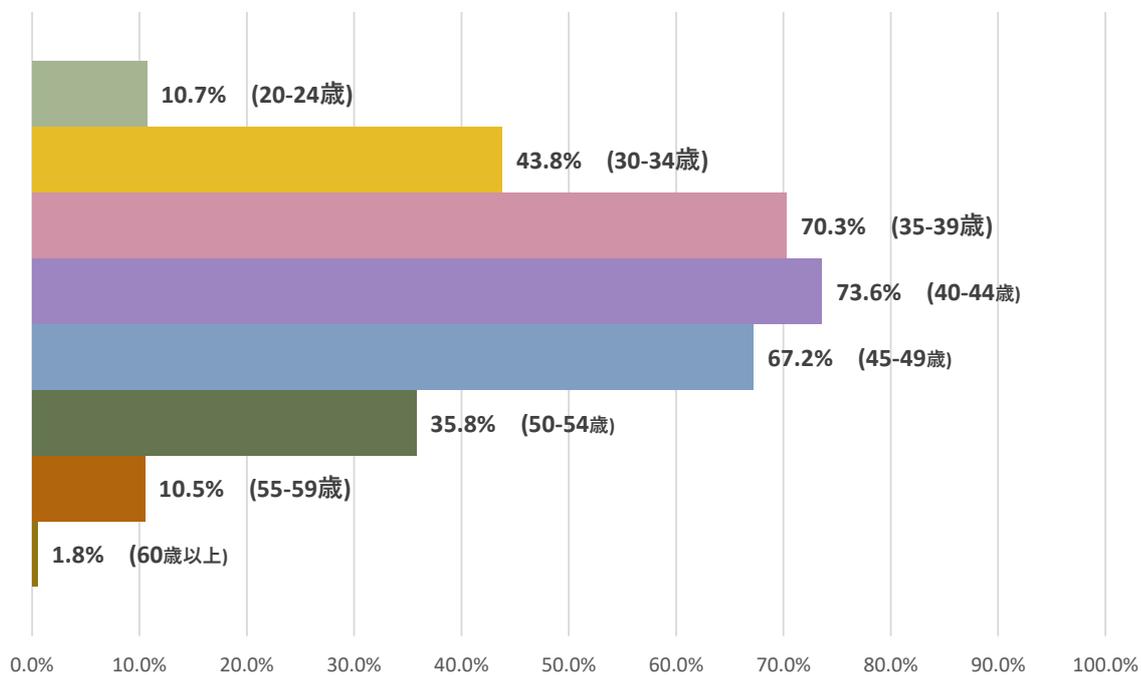
◆ 年齢別(20～64歳)にみる18歳以下のお子様がいる方の割合（本調査R6）

\*本設問に係る構成比の母数は年齢別構成者数で算出しています。

≪回答者数・対年齢別の構成比≫

	年齢別 構成者数	18歳以下の 子どもがいる	
		回答者数	構成比
20-24歳	28	3	10.7%
25-29歳	26	3	11.5%
30-34歳	48	21	43.8%
35-39歳	64	45	70.3%
40-44歳	72	53	73.6%
45-49歳	119	80	67.2%
50-54歳	120	43	35.8%
55-59歳	105	11	10.5%
60歳以上	625	3	0.5%

≪対年齢別の構成比 比較グラフ≫



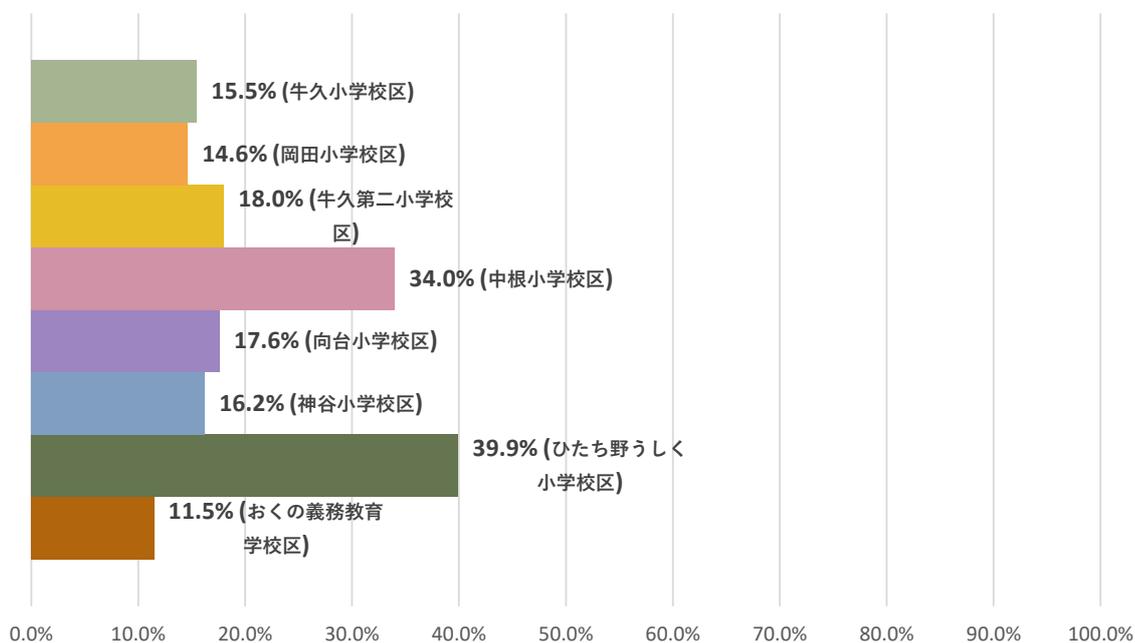
◆ 地区別にみる18歳以下のお子様がいる方の割合（本調査R6）

\*本設問に係る構成比の母数は地区別構成者数で算出しています。

《回答者数・対地区別の構成比》

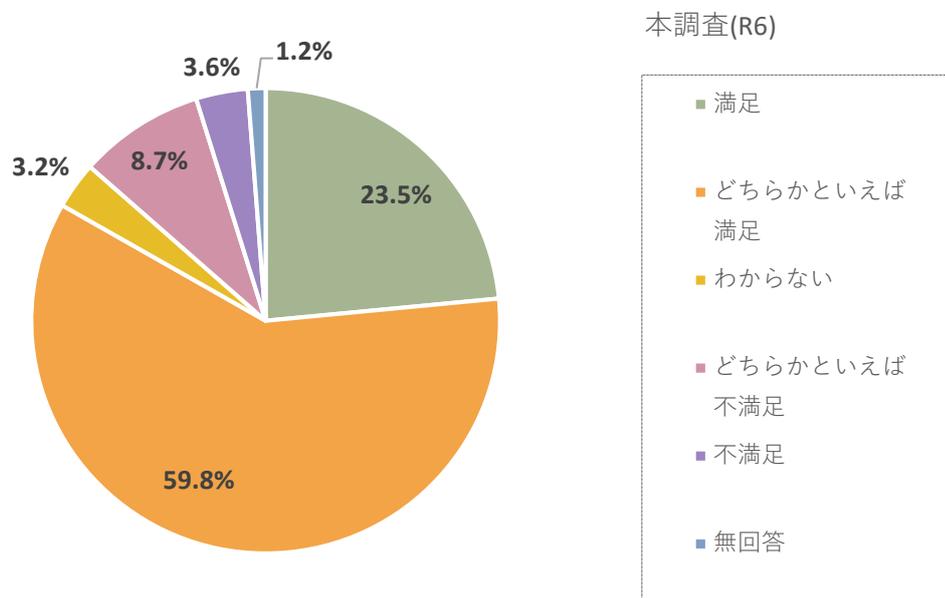
	地区別 構成者数	18歳以下の 子どもがいる	
		回答者数	構成比
牛久小学校区	161	25	15.5%
岡田小学校区	178	26	14.6%
牛久第二小学校区	111	20	18.0%
中根小学校区	194	66	34.0%
向台小学校区	199	35	17.6%
神谷小学校区	173	28	16.2%
ひたち野うしく小学校区	148	59	39.9%
おくの義務教育学校区	52	6	11.5%

《対地区別の構成比 比較グラフ》



(11-1) 牛久市の住み心地について

	本調査(R6)		前回調査(R5)		前々回調査(R4)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比
満足	289	23.5%	253	21.2%	272	22.8%
どちらかといえば満足	736	59.8%	737	61.8%	735	61.6%
わからない	40	3.2%	57	4.8%	34	2.8%
どちらかといえば不満足	107	8.7%	101	8.5%	93	7.8%
不満足	44	3.6%	26	2.2%	36	3.0%
無回答	15	1.2%	19	1.6%	23	1.9%



・「満足」「どちらかといえば満足」と回答した方の合計は1,025人で、全体の約83%に相当します。一方、「不満足」「どちらかといえば不満足」と回答した方の合計は151人で、全体の約12%となっています。

《年齢別回答者数・構成比》

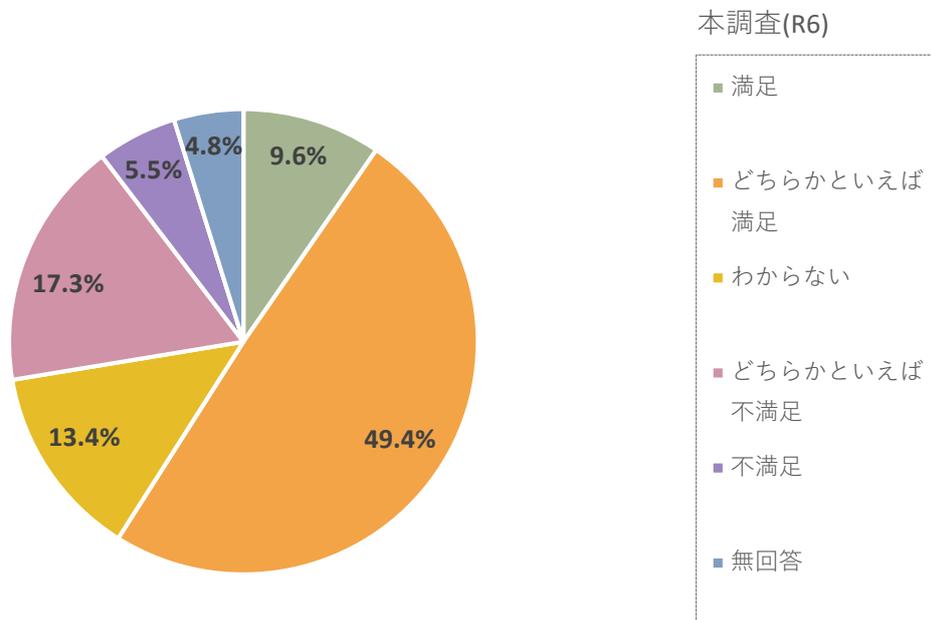
		満足	どちらかといえ 満足ば	わからない	どちらかとい え不足	不満足
16-19歳	回答者数	8	13	1	0	0
	構成比	36.4%	59.1%	4.5%	0.0%	0.0%
20-29歳	回答者数	24	25	1	4	0
	構成比	44.4%	46.3%	1.9%	7.4%	0.0%
30-39歳	回答者数	30	60	2	13	7
	構成比	26.8%	53.6%	1.8%	11.6%	6.3%
40-49歳	回答者数	44	123	3	12	9
	構成比	23.0%	64.4%	1.6%	6.3%	4.7%
50-59歳	回答者数	54	138	10	13	6
	構成比	24.4%	62.4%	4.5%	5.9%	2.7%
60-69歳	回答者数	36	112	10	17	6
	構成比	19.9%	61.9%	5.5%	9.4%	3.3%
70歳以上	回答者数	93	265	12	48	16
	構成比	21.4%	61.1%	2.8%	11.1%	3.7%

《地区別回答者数・構成比》

		満足	どちらかといえ 満足ば	わからない	どちらかといえ 不満足ば	不満足
牛久小学校区	回答者数	28	99	7	20	6
	構成比	17.5%	61.9%	4.4%	12.5%	3.8%
岡田小学校区	回答者数	31	113	3	22	8
	構成比	17.5%	63.8%	1.7%	12.4%	4.5%
牛久第二小学校区	回答者数	30	68	4	4	3
	構成比	27.5%	62.4%	3.7%	3.7%	2.8%
中根小学校区	回答者数	48	118	6	15	4
	構成比	25.1%	61.8%	3.1%	7.9%	2.1%
向台小学校区	回答者数	56	114	5	14	6
	構成比	28.7%	58.5%	2.6%	7.2%	3.1%
神谷小学校区	回答者数	33	112	5	14	8
	構成比	19.2%	65.1%	2.9%	8.1%	4.7%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	50	82	6	7	1
	構成比	34.2%	56.2%	4.1%	4.8%	0.7%
おくの義務教育学校区	回答者数	8	25	1	11	6
	構成比	15.7%	49.0%	2.0%	21.6%	11.8%

(11-2) 牛久市の行政サービスについて

	本調査(R6)		前回調査(R5)		前々回調査(R4)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比
満足	118	9.6%	96	8.0%	137	11.5%
どちらかといえば満足	608	49.4%	612	51.3%	610	51.1%
わからない	165	13.4%	201	16.8%	149	12.5%
どちらかといえば不満足	213	17.3%	199	16.7%	191	16.0%
不満足	68	5.5%	45	3.8%	62	5.2%
無回答	59	4.8%	40	3.4%	44	3.7%



・「満足」「どちらかといえば満足」と回答した方の合計は726人で、全体の約59%に相当します。一方、「不満足」「どちらかといえば不満足」と回答した方の合計は281人で、全体の約23%となっています。

《年齢別回答者数・構成比》

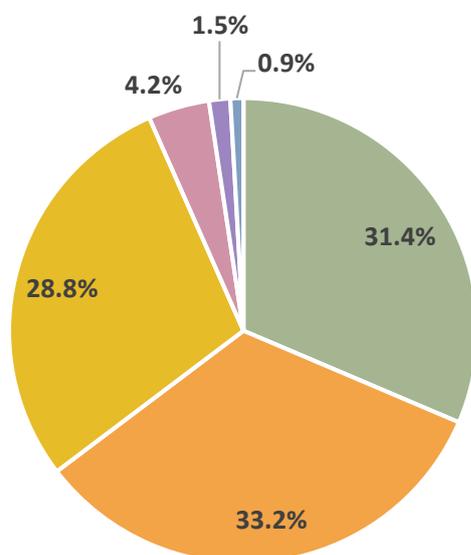
		満足	どちらかといえ 満足ば	わからない	どちらかとい え満足ば	不満足
16-19歳	回答者数	2	8	8	4	0
	構成比	9.1%	36.4%	36.4%	18.2%	0.0%
20-29歳	回答者数	10	24	14	3	3
	構成比	18.5%	44.4%	25.9%	5.6%	5.6%
30-39歳	回答者数	12	50	13	25	9
	構成比	11.0%	45.9%	11.9%	22.9%	8.3%
40-49歳	回答者数	13	96	26	32	16
	構成比	7.1%	52.5%	14.2%	17.5%	8.7%
50-59歳	回答者数	25	114	31	37	11
	構成比	11.5%	52.3%	14.2%	17.0%	5.0%
60-69歳	回答者数	10	76	40	32	10
	構成比	6.0%	45.2%	23.8%	19.0%	6.0%
70歳以上	回答者数	46	240	32	80	19
	構成比	11.0%	57.6%	7.7%	19.2%	4.6%

《地区別回答者数・構成比》

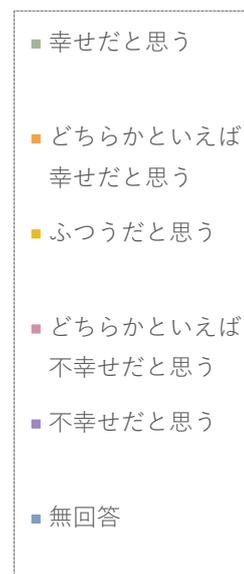
		満足	どちらかといえ 満足ば	わからない	どちらかとい え満足ば	不満足
牛久小学校区	回答者数	11	73	25	36	7
	構成比	7.2%	48.0%	16.4%	23.7%	4.6%
岡田小学校区	回答者数	12	96	18	32	15
	構成比	6.9%	55.5%	10.4%	18.5%	8.7%
牛久第二小学校区	回答者数	14	54	17	11	6
	構成比	13.7%	52.9%	16.7%	10.8%	5.9%
中根小学校区	回答者数	17	113	23	24	10
	構成比	9.1%	60.4%	12.3%	12.8%	5.3%
向台小学校区	回答者数	21	101	24	32	9
	構成比	11.2%	54.0%	12.8%	17.1%	4.8%
神谷小学校区	回答者数	24	76	23	36	10
	構成比	14.2%	45.0%	13.6%	21.3%	5.9%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	15	79	18	27	4
	構成比	10.5%	55.2%	12.6%	18.9%	2.8%
おくの義務教育学校区	回答者数	4	13	9	15	7
	構成比	8.3%	27.1%	18.8%	31.3%	14.6%

(12-1) (いまのあなたについて)幸せだと思いますか。

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
幸せだと思う	387	31.4%	375	31.4%
どちらかといえば 幸せだと思う	409	33.2%	414	34.6%
ふつうだと思う	354	28.8%	347	29.0%
どちらかといえば 不幸せだと思う	52	4.2%	40	3.3%
不幸せだと思う	18	1.5%	8	0.7%
無回答	11	0.9%	11	0.9%



本調査(R6)



・「幸せだと思う」「どちらかといえば幸せだと思う」と回答した方の合計は796人で、全体の約65%に相当します。一方、「不幸せだと思う」「どちらかといえば不幸せだと思う」と回答した方の合計は70人で、全体の約6%となっています。

《年齢別回答者数・構成比》

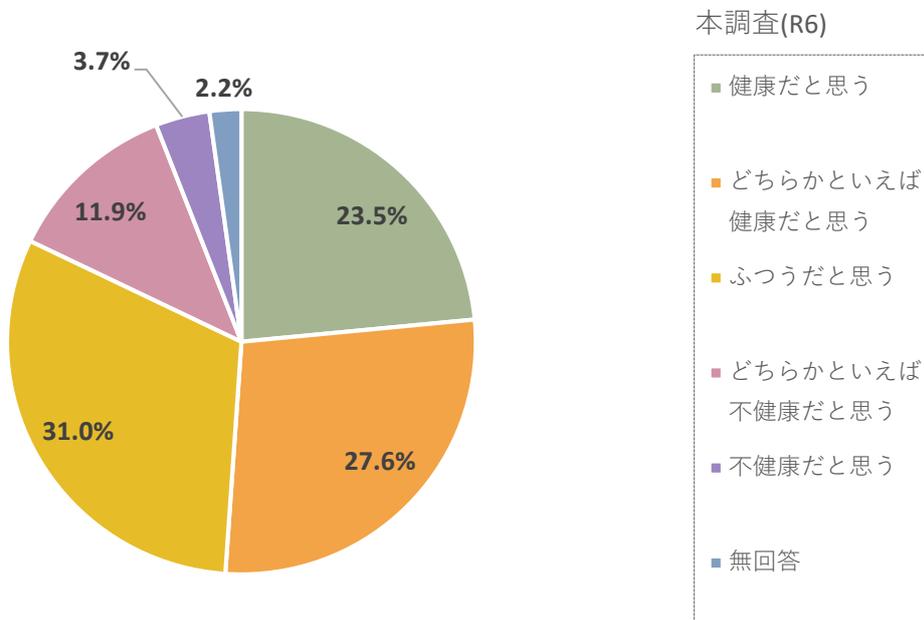
		幸 せ だ と 思 う	ど ち ら か だ と い え ば	ふ つ う だ と 思 う	ど ち ら か だ と い え ば	不 幸 せ だ と 思 う
16-19歳	回答者数	14	5	2	1	0
	構成比	63.6%	22.7%	9.1%	4.5%	0.0%
20-29歳	回答者数	21	17	12	1	3
	構成比	38.9%	31.5%	22.2%	1.9%	5.6%
30-39歳	回答者数	41	43	22	4	2
	構成比	36.6%	38.4%	19.6%	3.6%	1.8%
40-49歳	回答者数	58	67	48	14	3
	構成比	30.5%	35.3%	25.3%	7.4%	1.6%
50-59歳	回答者数	76	70	61	10	6
	構成比	34.1%	31.4%	27.4%	4.5%	2.7%
60-69歳	回答者数	48	71	52	9	1
	構成比	26.5%	39.2%	28.7%	5.0%	0.6%
70歳以上	回答者数	129	136	156	13	3
	構成比	29.5%	31.1%	35.7%	3.0%	0.7%

《地区別回答者数・構成比》

		幸 せ だ と 思 う	ど ち ら か だ と い え う ば	ふ つ う だ と 思 う	ど ち ら か だ と い え う ば	不 幸 せ だ と 思 う
牛久小学校区	回答者数	55	48	43	9	4
	構成比	34.6%	30.2%	27.0%	5.7%	2.5%
岡田小学校区	回答者数	59	50	54	9	4
	構成比	33.5%	28.4%	30.7%	5.1%	2.3%
牛久第二小学校区	回答者数	33	43	31	2	0
	構成比	30.3%	39.4%	28.4%	1.8%	0.0%
中根小学校区	回答者数	70	55	54	11	3
	構成比	36.3%	28.5%	28.0%	5.7%	1.6%
向台小学校区	回答者数	60	66	64	4	2
	構成比	30.6%	33.7%	32.7%	2.0%	1.0%
神谷小学校区	回答者数	53	55	53	10	2
	構成比	30.6%	31.8%	30.6%	5.8%	1.2%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	41	70	29	5	2
	構成比	27.9%	47.6%	19.7%	3.4%	1.4%
おくの義務教育学校区	回答者数	12	19	19	1	1
	構成比	23.1%	36.5%	36.5%	1.9%	1.9%

(12-2) (いまのあなたについて)健康だと思いますか。

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
健康だと思う	289	23.5%	280	23.5%
どちらかといえば健康だと思う	340	27.6%	355	29.8%
ふつうだと思う	382	31.0%	363	30.4%
どちらかといえば不健康だと思う	147	11.9%	129	10.8%
不健康だと思う	46	3.7%	45	3.8%
無回答	27	2.2%	21	1.8%



・「健康だと思う」「どちらかといえば健康だと思う」と回答した方の合計は629人で、全体の約51%に相当します。一方、「不健康だと思う」「どちらかといえば不健康だと思う」と回答した方の合計は193人で、全体の約16%となっています。

《年齢別回答者数・構成比》

		健康だ と思う	どちら 健康だ かとい えうば	ふ つ う だ と 思 う	ど ち ら 不 健 康 だ と 思 え う ば	不 健 康 だ と 思 う
16-19歳	回答者数	12	5	3	2	0
	構成比	54.5%	22.7%	13.6%	9.1%	0.0%
20-29歳	回答者数	24	18	8	3	1
	構成比	44.4%	33.3%	14.8%	5.6%	1.9%
30-39歳	回答者数	45	31	22	11	3
	構成比	40.2%	27.7%	19.6%	9.8%	2.7%
40-49歳	回答者数	43	60	54	22	7
	構成比	23.1%	32.3%	29.0%	11.8%	3.8%
50-59歳	回答者数	45	63	63	38	11
	構成比	20.5%	28.6%	28.6%	17.3%	5.0%
60-69歳	回答者数	35	52	68	17	5
	構成比	19.8%	29.4%	38.4%	9.6%	2.8%
70歳以上	回答者数	85	111	163	54	19
	構成比	19.7%	25.7%	37.7%	12.5%	4.4%

《地区別回答者数・構成比》

		健康だ と思う	どちらか 健康だとい えうば	ふつ うだ と思 う	ど ち ら か と い え う ば	不 健 康 だ と 思 う
牛久小学校区	回答者数	40	34	54	21	7
	構成比	25.6%	21.8%	34.6%	13.5%	4.5%
岡田小学校区	回答者数	42	46	58	23	6
	構成比	24.0%	26.3%	33.1%	13.1%	3.4%
牛久第二小学校区	回答者数	25	38	24	16	5
	構成比	23.1%	35.2%	22.2%	14.8%	4.6%
中根小学校区	回答者数	53	63	47	24	3
	構成比	27.9%	33.2%	24.7%	12.6%	1.6%
向台小学校区	回答者数	38	62	68	23	4
	構成比	19.5%	31.8%	34.9%	11.8%	2.1%
神谷小学校区	回答者数	42	39	65	16	7
	構成比	24.9%	23.1%	38.5%	9.5%	4.1%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	36	47	46	11	5
	構成比	24.8%	32.4%	31.7%	7.6%	3.4%
おくの義務教育学校区	回答者数	9	9	17	11	5
	構成比	17.6%	17.6%	33.3%	21.6%	9.8%

## II 政策別の実感度について

問2 「健康・医療・福祉」の政策について、「実感度」をお聞かせください。

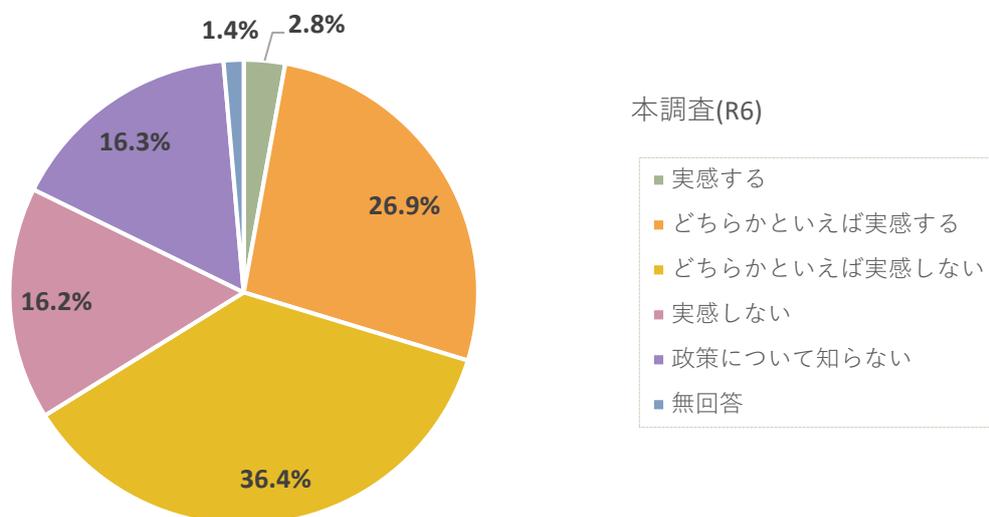
### 【2-1】地域福祉

★ 多様な個性や特性を持った市民が、  
「無理なく、ほどよく」助け合える地域づくりを進めています。

#### [主な施策]

- ① 市民みんなで支え合う意識を醸成する
- ② 地域ぐるみの支えあい活動を促進する
- ③ 支援の必要な市民の暮らしを守る

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	35	2.8%	23	1.9%
どちらかといえば実感する	331	26.9%	319	26.7%
どちらかといえば実感しない	448	36.4%	434	36.4%
実感しない	199	16.2%	208	17.4%
政策について知らない	201	16.3%	194	16.3%
無回答	17	1.4%	15	1.3%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と 実 感 す る ば	ど ち ら か と 実 感 し な い ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	4	41	63	24	28
	構成比	2.5%	25.6%	39.4%	15.0%	17.5%
岡田小学校区	回答者数	6	48	69	26	27
	構成比	3.4%	27.3%	39.2%	14.8%	15.3%
牛久第二小学校区	回答者数	4	38	30	17	22
	構成比	3.6%	34.2%	27.0%	15.3%	19.8%
中根小学校区	回答者数	6	60	63	32	33
	構成比	3.1%	30.9%	32.5%	16.5%	17.0%
向台小学校区	回答者数	5	56	77	26	31
	構成比	2.6%	28.7%	39.5%	13.3%	15.9%
神谷小学校区	回答者数	5	40	64	31	27
	構成比	3.0%	24.0%	38.3%	18.6%	16.2%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	3	35	56	30	23
	構成比	2.0%	23.8%	38.1%	20.4%	15.6%
おくの義務教育学校区	回答者数	2	11	20	11	6
	構成比	4.0%	22.0%	40.0%	22.0%	12.0%

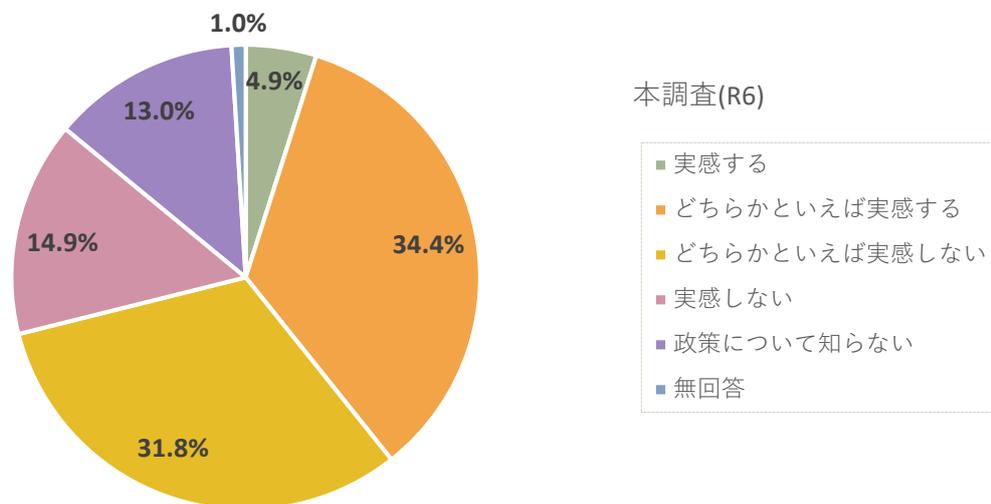
## 【2-2】地域福祉・地域医療

★ 行政、市民、事業者と協働し、すべての人に  
健康・医療・福祉サービスが届く地域づくりを進めています。

### [主な施策]

- ④ 医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する
- ⑤ 制度・分野の枠を超えた福祉サービスを展開する
- ⑥ 医療体制の充実により市民の安心を確保する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	60	4.9%	55	4.6%
どちらかといえば実感する	424	34.4%	406	34.0%
どちらかといえば実感しない	391	31.8%	382	32.0%
実感しない	184	14.9%	181	15.2%
政策について知らない	160	13.0%	162	13.6%
無回答	12	1.0%	7	0.6%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	8	51	59	24	19
	構成比	5.0%	31.7%	36.6%	14.9%	11.8%
岡田小学校区	回答者数	8	71	55	23	19
	構成比	4.5%	40.3%	31.3%	13.1%	10.8%
牛久第二小学校区	回答者数	5	44	25	16	21
	構成比	4.5%	39.6%	22.5%	14.4%	18.9%
中根小学校区	回答者数	5	71	54	37	26
	構成比	2.6%	36.8%	28.0%	19.2%	13.5%
向台小学校区	回答者数	12	71	63	29	22
	構成比	6.1%	36.0%	32.0%	14.7%	11.2%
神谷小学校区	回答者数	12	51	58	25	23
	構成比	7.1%	30.2%	34.3%	14.8%	13.6%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	6	51	47	20	23
	構成比	4.1%	34.7%	32.0%	13.6%	15.6%
おくの義務教育学校区	回答者数	4	10	24	9	4
	構成比	7.8%	19.6%	47.1%	17.6%	7.8%

## 【2-3】子ども福祉

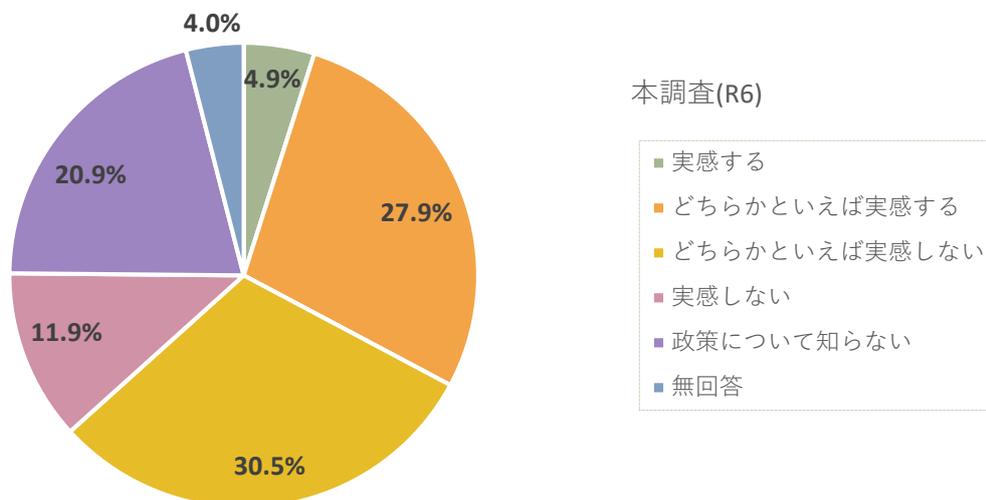
### ★すべての子どもと親が安心して

生まれ育つことのできる地域づくりを進めています。

#### [主な施策]

- ⑦ 親子のこころと生活の安定を支援する
- ⑧ 安心して子どもを預けられる体制を整える
- ⑨ 子育て世帯の社会参加と家庭生活との調和を支援する
- ⑩ 地域ぐるみの子育て活動を促進する
- ⑪ すべての子どもが夢と希望を持って成長する権利を守る

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	60	4.9%	36	3.0%
どちらかといえば実感する	344	27.9%	334	28.0%
どちらかといえば実感しない	375	30.5%	394	33.0%
実感しない	146	11.9%	143	12.0%
政策について知らない	257	20.9%	249	20.9%
無回答	49	4.0%	37	3.1%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば	ど ち ら か と い え ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て
牛久小学校区	回答者数	2	48	59	15	28
	構成比	1.3%	31.6%	38.8%	9.9%	18.4%
岡田小学校区	回答者数	7	51	58	22	32
	構成比	4.1%	30.0%	34.1%	12.9%	18.8%
牛久第二小学校区	回答者数	4	36	28	11	28
	構成比	3.7%	33.6%	26.2%	10.3%	26.2%
中根小学校区	回答者数	13	55	57	27	39
	構成比	6.8%	28.8%	29.8%	14.1%	20.4%
向台小学校区	回答者数	12	46	61	20	50
	構成比	6.3%	24.3%	32.3%	10.6%	26.5%
神谷小学校区	回答者数	9	48	48	22	37
	構成比	5.5%	29.3%	29.3%	13.4%	22.6%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	9	47	40	17	32
	構成比	6.2%	32.4%	27.6%	11.7%	22.1%
おくの義務教育学校区	回答者数	4	12	19	10	6
	構成比	7.8%	23.5%	37.3%	19.6%	11.8%

## 【2-4】高齢者福祉・介護保険

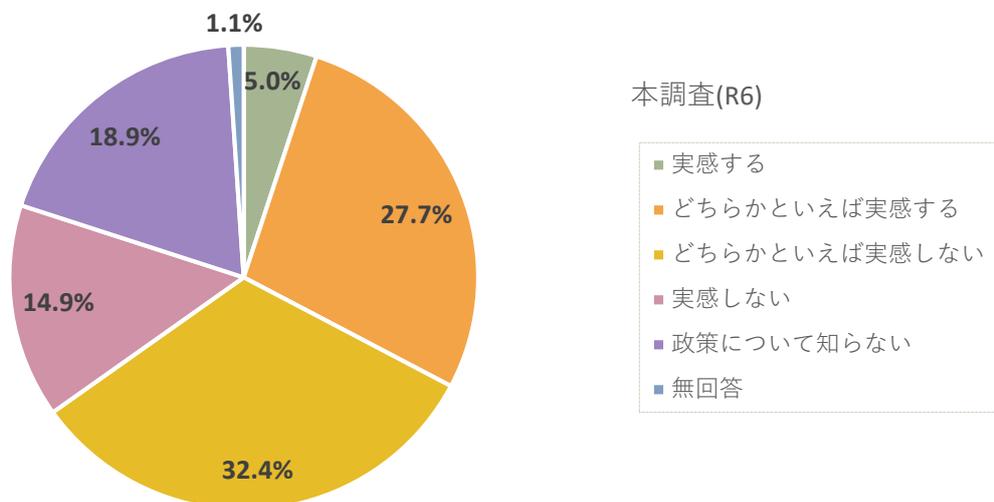
★ 高齢者を含めたすべての市民が

安心して生涯を過ごせる地域づくりを進めています。

### [主な施策]

- ⑫ 高齢者の生きがいづくりを支援する
- ⑬ 高齢者の心身の健康維持・向上を支援する
- ⑭ 認知症を理解し、予防、支援する
- ⑮ 高齢者と介護者の暮らしの不安を軽減する
- ⑯ 高齢者と介護者に必要なサービスを適切に提供する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	62	5.0%	42	3.5%
どちらかといえば実感する	341	27.7%	326	27.3%
どちらかといえば実感しない	399	32.4%	384	32.2%
実感しない	183	14.9%	174	14.6%
政策について知らない	233	18.9%	257	21.5%
無回答	13	1.1%	10	0.8%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	6	50	57	23	24
	構成比	3.8%	31.3%	35.6%	14.4%	15.0%
岡田小学校区	回答者数	9	52	62	33	20
	構成比	5.1%	29.5%	35.2%	18.8%	11.4%
牛久第二小学校区	回答者数	7	36	31	14	23
	構成比	6.3%	32.4%	27.9%	12.6%	20.7%
中根小学校区	回答者数	6	44	61	34	48
	構成比	3.1%	22.8%	31.6%	17.6%	24.9%
向台小学校区	回答者数	9	65	61	30	32
	構成比	4.6%	33.0%	31.0%	15.2%	16.2%
神谷小学校区	回答者数	12	45	56	22	34
	構成比	7.1%	26.6%	33.1%	13.0%	20.1%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	9	32	48	17	41
	構成比	6.1%	21.8%	32.7%	11.6%	27.9%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	14	19	8	7
	構成比	5.9%	27.5%	37.3%	15.7%	13.7%

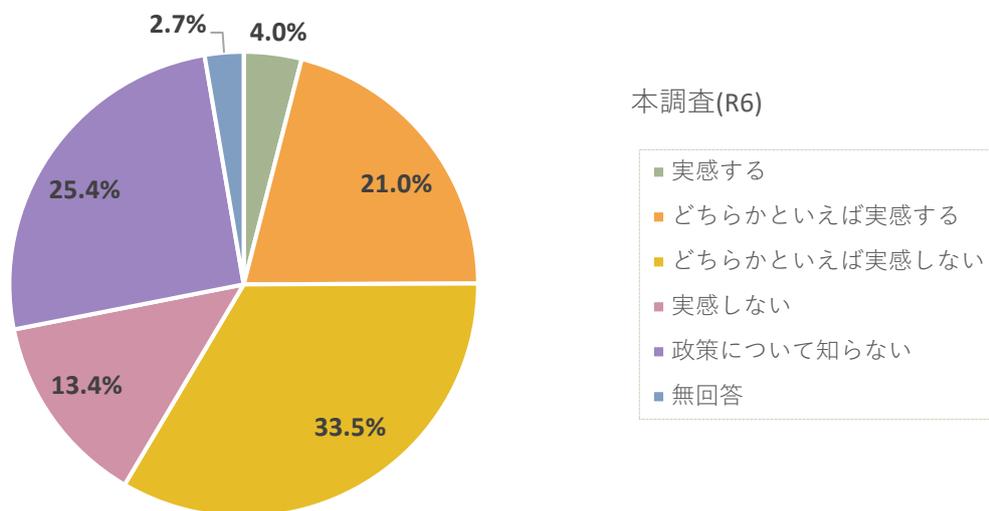
## 【2-5】障がい福祉

★すべての障がい児・者が主体的に社会に参加し、個性や特性を発揮できる地域づくりを進めています。

### [主な施策]

- ⑰ 障がいのある人もない人も共に生きる地域をつくる
- ⑱ 障がいをもつ子どもの育ちと学びを支援する
- ⑲ 障がいのある人の生きがいづくりを支援する
- ⑳ 障がいのある人の安定した生活を支援する
- ㉑ 障がいのある人と家族に必要なサービスを適切に提供する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	49	4.0%	31	2.6%
どちらかといえば実感する	258	21.0%	233	19.5%
どちらかといえば実感しない	413	33.5%	400	33.5%
実感しない	165	13.4%	156	13.1%
政策について知らない	313	25.4%	349	29.3%
無回答	33	2.7%	24	2.0%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば	ど ち ら か と い え ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	5	36	62	20	35
	構成比	3.2%	22.8%	39.2%	12.7%	22.2%
岡田小学校区	回答者数	4	43	62	22	40
	構成比	2.3%	25.1%	36.3%	12.9%	23.4%
牛久第二小学校区	回答者数	5	24	32	16	33
	構成比	4.5%	21.8%	29.1%	14.5%	30.0%
中根小学校区	回答者数	7	31	59	35	59
	構成比	3.7%	16.2%	30.9%	18.3%	30.9%
向台小学校区	回答者数	10	46	73	22	42
	構成比	5.2%	23.8%	37.8%	11.4%	42.0%
神谷小学校区	回答者数	10	36	55	22	42
	構成比	6.1%	21.8%	33.3%	13.3%	25.5%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	5	29	50	17	46
	構成比	3.4%	19.7%	34.0%	11.6%	31.3%
おくの義務教育学校区	回答者数	2	13	16	9	10
	構成比	4.0%	26.0%	32.0%	18.0%	20.0%

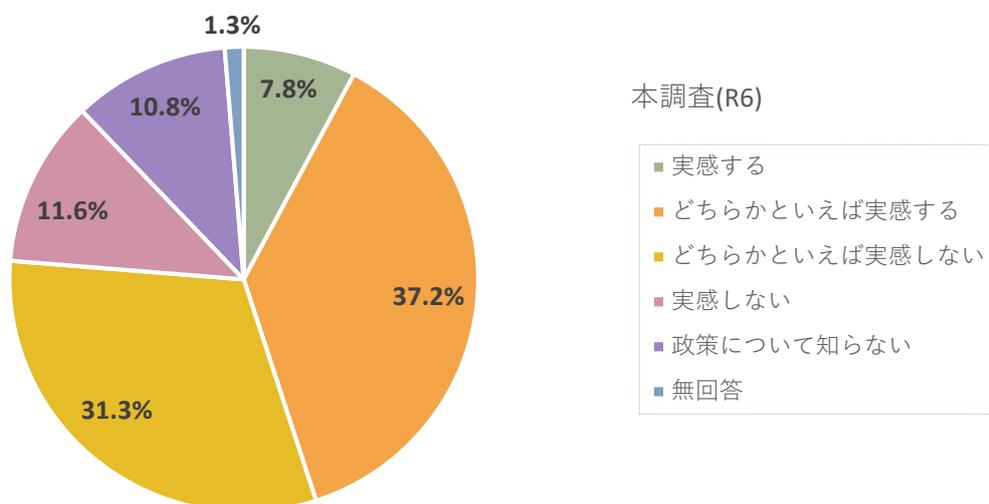
## 【2-6】健康・医療

★すべての市民が健康的な生涯を過ごすことができ、  
感染症流行時にも迅速に命が守られる地域づくりを進めています。

### [主な施策]

- ⑳ 感染症から市民の命を守る
- ㉑ 市民の生涯を通じた健康づくりを促進する
- ㉒ すべての親子の健やかで心豊かな生活を支援する
- ㉓ 年代の特性にあわせた保健サービスを提供する
- ㉔ 障がい等の特性にあわせた医療費支援や保健サービスを提供する
- ㉕ こころの健康の維持・向上を促進する
- ㉖ 国民健康保険制度の安定化を図る

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	96	7.8%	96	8.0%
どちらかといえば実感する	458	37.2%	486	40.7%
どちらかといえば実感しない	385	31.3%	309	25.9%
実感しない	143	11.6%	146	12.2%
政策について知らない	133	10.8%	144	12.1%
無回答	16	1.3%	12	1.0%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と 実 感 す る ば	ど ち ら か と 実 感 し な い ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	8	56	65	18	13
	構成比	5.0%	35.0%	40.6%	11.3%	8.1%
岡田小学校区	回答者数	14	78	50	18	15
	構成比	8.0%	44.6%	28.6%	10.3%	8.6%
牛久第二小学校区	回答者数	11	43	26	10	20
	構成比	10.0%	39.1%	23.6%	9.1%	18.2%
中根小学校区	回答者数	10	67	65	28	23
	構成比	5.2%	34.7%	33.7%	14.5%	11.9%
向台小学校区	回答者数	18	75	62	23	16
	構成比	9.3%	38.7%	32.0%	11.9%	8.2%
神谷小学校区	回答者数	16	65	54	19	16
	構成比	9.4%	38.2%	31.8%	11.2%	9.4%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	13	50	43	19	22
	構成比	8.8%	34.0%	29.3%	12.9%	15.0%
おくの義務教育学校区	回答者数	6	20	14	6	5
	構成比	11.8%	39.2%	27.5%	11.8%	9.8%

問3 「教育・文化」の政策について、「実感度」をお聞かせください。

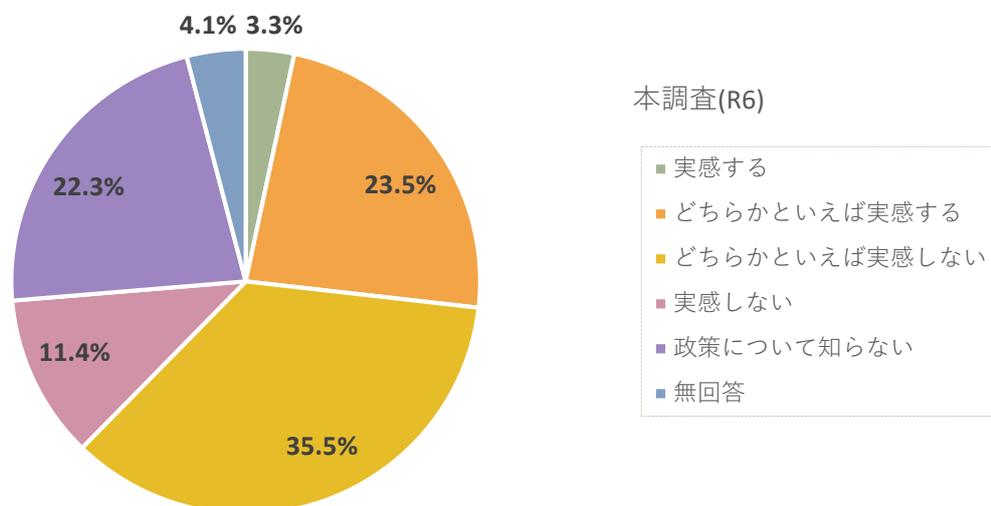
### 【3-1】学習指導

★ 新しい時代に必要な能力を身につけ、  
世界や地域の課題解決に貢献できる人材づくりを進めています。

[主な施策]

- ① 主体的に学びに向かい、学びを活用する力・確かな学力を育てる
- ② さまざまな関わりの中でよりよく生きるために、  
自己の生き方についての考えを深め、豊かな心を育成する
- ③ 明るくたくましく生きるための健やかな身体を育てる
- ④ 社会の変化に対応するために必要な力を育てる
- ⑤ 地域で自立して豊かな人生を送る力を育てる

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	41	3.3%	45	3.8%
どちらかといえば実感する	289	23.5%	271	22.7%
どちらかといえば実感しない	437	35.5%	395	33.1%
実感しない	140	11.4%	140	11.7%
政策について知らない	274	22.3%	292	24.5%
無回答	50	4.1%	50	4.2%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	4	28	68	14	35
	構成比	2.7%	18.8%	45.6%	9.4%	23.5%
岡田小学校区	回答者数	5	37	73	20	35
	構成比	2.9%	21.8%	42.9%	11.8%	20.6%
牛久第二小学校区	回答者数	2	31	32	14	28
	構成比	1.9%	29.0%	29.9%	13.1%	26.2%
中根小学校区	回答者数	7	49	63	28	46
	構成比	3.6%	25.4%	32.6%	14.5%	23.8%
向台小学校区	回答者数	5	50	71	13	50
	構成比	2.6%	26.5%	37.6%	6.9%	26.5%
神谷小学校区	回答者数	6	33	72	19	35
	構成比	3.6%	20.0%	43.6%	11.5%	21.2%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	9	41	42	18	34
	構成比	6.3%	28.5%	29.2%	12.5%	23.6%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	19	12	11	6
	構成比	5.9%	37.3%	23.5%	21.6%	11.8%

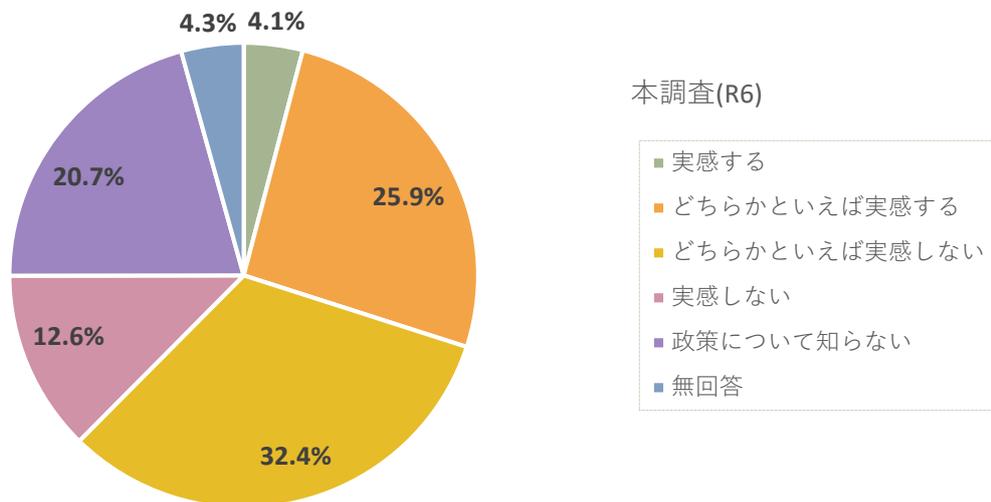
### 【3-2】教育環境

★ 教職員の資質向上や地域との連携により、  
すべての子どもが安心して学習できる環境づくりを進めています。

[主な施策]

- ⑥ 幼児期から中学校までの連続的な指導を充実する
- ⑦ コミュニティ・スクールの充実と  
地域とともにある学校づくりを推進する
- ⑧ 教職員の指導力を向上させ、安心・居場所感のある教室、  
主体的・対話的で深い学びのある授業をつくる
- ⑨ 教職員が働きやすく、質の高い授業ができる環境を整える
- ⑩ 配慮の必要な児童生徒を組織的・計画的に支援する
- ⑪ 地域の人々との協働により子どもたちの学びの質を高める
- ⑫ 安心して通学と学習ができる環境をつくる
- ⑬ 時代の変化にあわせて学校施設を整備する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	50	4.1%	52	4.4%
どちらかといえば実感する	319	25.9%	292	24.5%
どちらかといえば実感しない	399	32.4%	383	32.1%
実感しない	155	12.6%	142	11.9%
政策について知らない	255	20.7%	278	23.3%
無回答	53	4.3%	46	3.9%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	4	32	72	14	28
	構成比	2.7%	21.3%	48.0%	9.3%	18.7%
岡田小学校区	回答者数	7	38	63	24	34
	構成比	4.2%	22.9%	38.0%	14.5%	20.5%
牛久第二小学校区	回答者数	3	34	29	13	28
	構成比	2.8%	31.8%	27.1%	12.1%	26.2%
中根小学校区	回答者数	5	66	53	30	39
	構成比	2.6%	34.2%	27.5%	15.5%	20.2%
向台小学校区	回答者数	5	52	63	21	48
	構成比	2.6%	27.5%	33.3%	11.1%	25.4%
神谷小学校区	回答者数	9	40	56	21	38
	構成比	5.5%	24.4%	34.1%	12.8%	23.2%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	13	41	40	23	28
	構成比	9.0%	28.3%	27.6%	15.9%	19.3%
おくの義務教育学校区	回答者数	4	16	18	6	7
	構成比	7.8%	31.4%	35.3%	11.8%	13.7%

### 【3-3】就学前教育・家庭教育

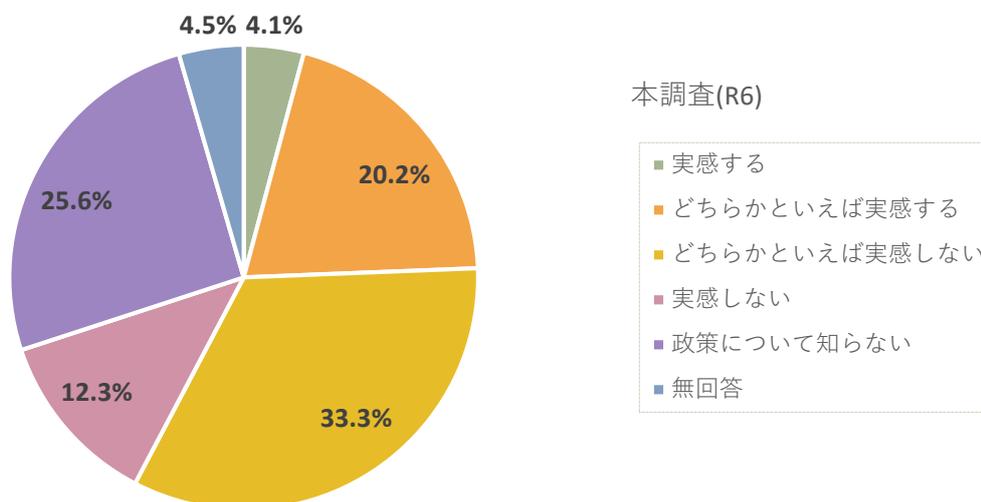
★ 乳幼児期からの学びを充実させ、

地域全体で親と子の学び・育ちを支える環境を整えています。

[主な施策]

- ⑭ 義務教育への適応力や人格形成の基礎となる資質・能力を育成する
- ⑮ 親と子が地域とのつながりの中で安心して学べる環境をつくる

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	51	4.1%	39	3.3%
どちらかといえば実感する	249	20.2%	250	21.0%
どちらかといえば実感しない	410	33.3%	381	31.9%
実感しない	151	12.3%	151	12.7%
政策について知らない	315	25.6%	324	27.2%
無回答	55	4.5%	48	4.0%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	5	26	66	14	38
	構成比	3.4%	17.4%	44.3%	9.4%	25.5%
岡田小学校区	回答者数	7	30	64	23	43
	構成比	4.2%	18.0%	38.3%	13.8%	25.7%
牛久第二小学校区	回答者数	4	27	32	14	31
	構成比	3.7%	25.0%	29.6%	13.0%	28.7%
中根小学校区	回答者数	8	43	63	30	47
	構成比	4.2%	22.5%	33.0%	15.7%	24.6%
向台小学校区	回答者数	6	39	66	20	56
	構成比	3.2%	20.9%	35.3%	10.7%	29.9%
神谷小学校区	回答者数	7	31	58	20	49
	構成比	4.2%	18.8%	35.2%	12.1%	29.7%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	9	32	44	21	38
	構成比	6.3%	22.2%	30.6%	14.6%	26.4%
おくの義務教育学校区	回答者数	5	20	11	8	7
	構成比	9.8%	39.2%	21.6%	15.7%	13.7%

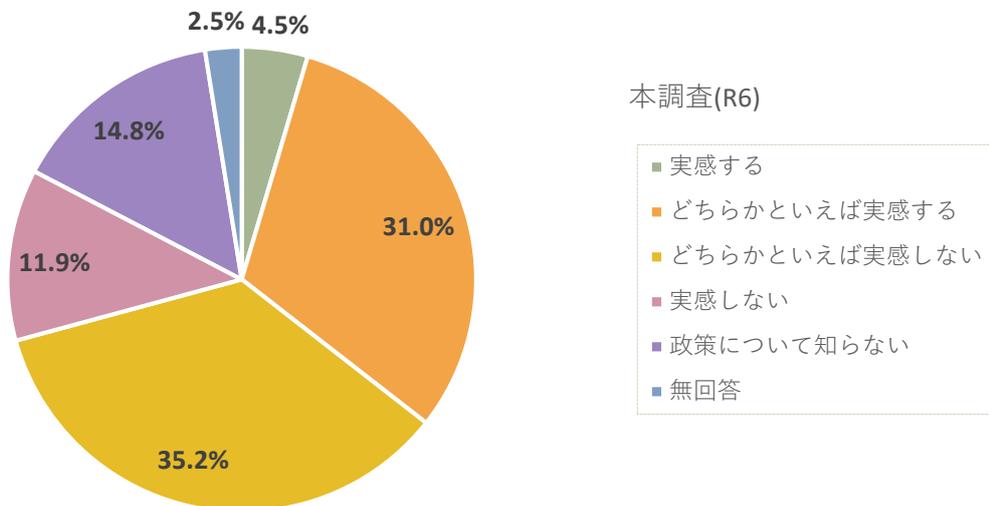
### 【3-4】生涯学習

★ 多様な人材が学び合い、高め合うことのできる地域づくりを進めています。

[主な施策]

- ⑯ だれもが学びに向かうことのできる環境を整える
- ⑰ 市民の学びと暮らしの向上に寄与する「頼れる図書館」をつくる
- ⑱ 子どもも大人も学び合い・育ち合う環境をつくる
- ⑲ 地域づくり人材等の育成や学び直しを支援する
- ⑳ 地域とのつながりで子どもたちを守り育てる
- ㉑ だれもが快適に学べる生涯学習施設を整備する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	56	4.5%	64	5.4%
どちらかといえば実感する	382	31.0%	349	29.3%
どちらかといえば実感しない	433	35.2%	377	31.6%
実感しない	147	11.9%	165	13.8%
政策について知らない	182	14.8%	212	17.8%
無回答	31	2.5%	26	2.2%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と 実 感 す る ば	ど ち ら か と 実 感 し な い ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	9	47	55	23	20
	構成比	5.8%	30.5%	35.7%	14.9%	13.0%
岡田小学校区	回答者数	5	60	62	21	25
	構成比	2.9%	34.7%	35.8%	12.1%	14.5%
牛久第二小学校区	回答者数	2	44	34	9	19
	構成比	1.9%	40.7%	31.5%	8.3%	17.6%
中根小学校区	回答者数	12	52	73	25	31
	構成比	6.2%	26.9%	37.8%	13.0%	16.1%
向台小学校区	回答者数	9	62	75	15	32
	構成比	4.7%	32.1%	38.9%	7.8%	16.6%
神谷小学校区	回答者数	8	53	67	20	21
	構成比	4.7%	31.4%	39.6%	11.8%	12.4%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	7	48	43	22	26
	構成比	4.8%	32.9%	29.5%	15.1%	17.8%
おくの義務教育学校区	回答者数	4	13	18	11	4
	構成比	8.0%	26.0%	36.0%	22.0%	8.0%

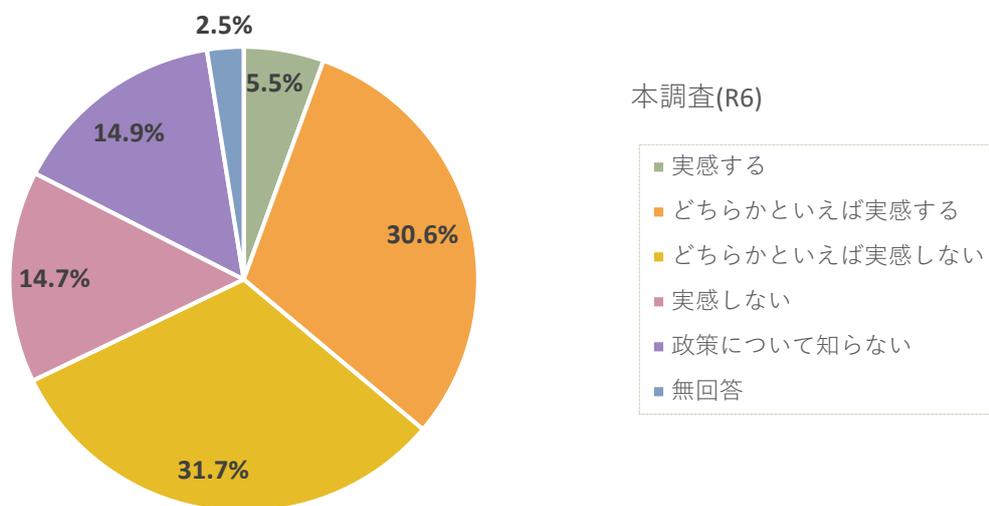
### 【3-5】文化芸術

★ 文化芸術の持つ価値を活用し、豊かな心と本市への愛着、地域の魅力を高めます。

[主な施策]

- ② 文化芸術のまちづくりに取り組む市民を育てる
- ③ 郷土に対する愛着をはぐくみ地域づくりにつなぐ
- ④ 文化芸術のコミュニティづくりと活性化を促進する
- ⑤ 文化芸術施設を整備し交流を促進する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	68	5.5%	61	5.1%
どちらかといえば実感する	377	30.6%	351	29.4%
どちらかといえば実感しない	390	31.7%	382	32.0%
実感しない	181	14.7%	165	13.8%
政策について知らない	184	14.9%	207	17.4%
無回答	31	2.5%	27	2.3%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	7	51	57	21	18
	構成比	4.5%	33.1%	37.0%	13.6%	11.7%
岡田小学校区	回答者数	9	62	57	23	22
	構成比	5.2%	35.8%	32.9%	13.3%	12.7%
牛久第二小学校区	回答者数	4	40	31	14	20
	構成比	3.7%	36.7%	28.4%	12.8%	18.3%
中根小学校区	回答者数	10	55	63	30	35
	構成比	5.2%	28.5%	32.6%	15.5%	18.1%
向台小学校区	回答者数	12	55	65	27	34
	構成比	6.2%	28.5%	33.7%	14.0%	17.6%
神谷小学校区	回答者数	14	60	48	26	21
	構成比	8.3%	35.5%	28.4%	15.4%	12.4%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	9	41	47	24	24
	構成比	6.2%	28.3%	32.4%	16.6%	16.6%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	11	17	14	5
	構成比	6.0%	22.0%	34.0%	28.0%	10.0%

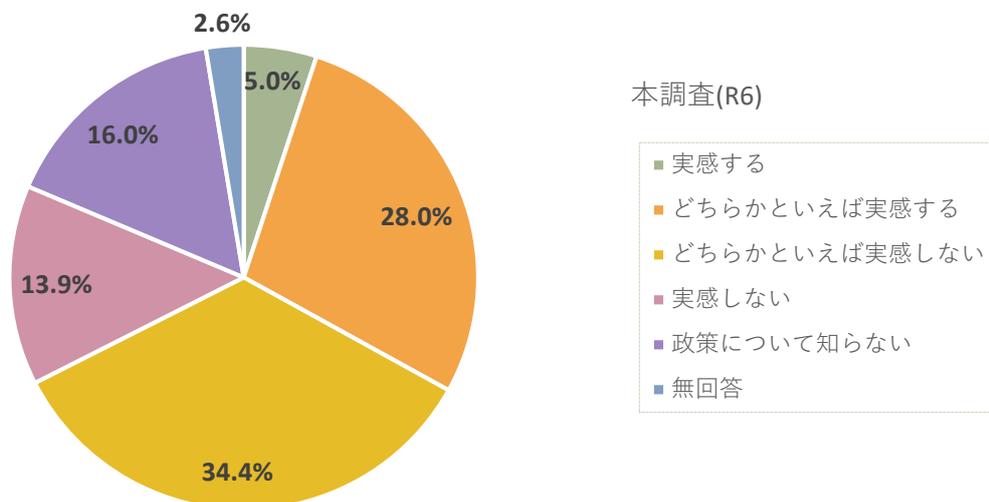
### 【3-6】生涯スポーツ

★ 様々なスポーツニーズに対応し、健康的で活気のある地域づくりを進めています。

[主な施策]

- ②⑥ 市民の生涯スポーツへの意識向上を促進する
- ②⑦ より多くの市民が日常的にスポーツに取り組む環境をつくる
- ②⑧ スポーツ選手・指導者・ボランティアを育成する
- ②⑨ 多様なニーズにあわせてスポーツ施設を整備する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	62	5.0%	50	4.2%
どちらかといえば実感する	345	28.0%	324	27.2%
どちらかといえば実感しない	424	34.4%	395	33.1%
実感しない	171	13.9%	183	15.3%
政策について知らない	197	16.0%	212	17.8%
無回答	32	2.6%	29	2.4%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と 実 感 す る ば	ど ち ら か と 実 感 し な い ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	5	47	59	22	20
	構成比	3.3%	30.7%	38.6%	14.4%	13.1%
岡田小学校区	回答者数	8	45	72	24	24
	構成比	4.6%	37.0%	41.6%	13.9%	13.9%
牛久第二小学校区	回答者数	7	37	31	9	25
	構成比	6.4%	33.9%	28.4%	8.3%	22.9%
中根小学校区	回答者数	10	53	69	28	32
	構成比	5.2%	27.6%	35.9%	14.6%	16.7%
向台小学校区	回答者数	9	49	73	31	33
	構成比	4.6%	25.1%	37.4%	15.9%	16.9%
神谷小学校区	回答者数	11	56	45	26	30
	構成比	6.5%	33.3%	26.8%	15.5%	17.9%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	9	45	48	17	26
	構成比	6.2%	31.0%	33.1%	11.7%	17.9%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	9	23	11	4
	構成比	6.0%	18.0%	46.0%	22.0%	8.0%

問4 「しごと」の政策について、「実感度」をお聞かせください。

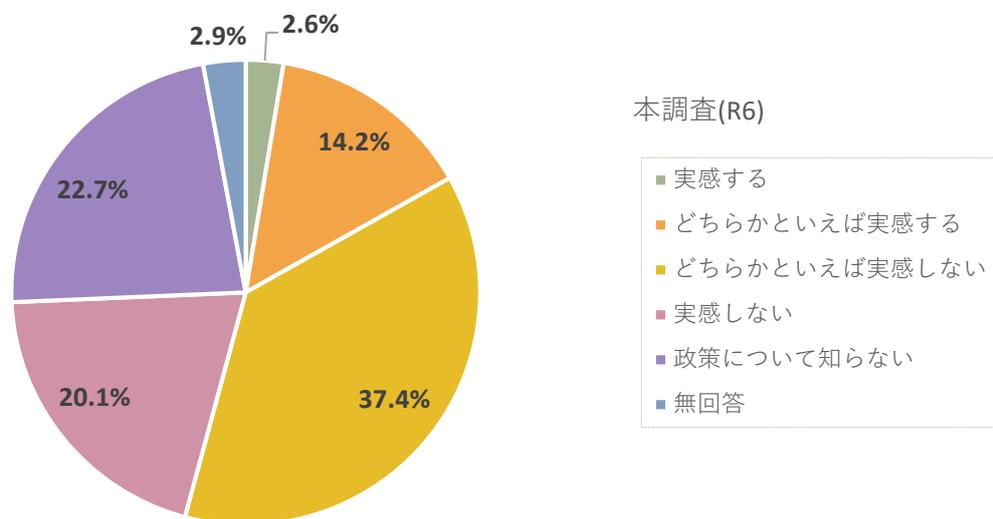
【4-1】商工業振興

★ 市内企業の魅力を高め、その魅力を周知することで  
若者等の市内就業を促進しています。

[主な施策]

- ① 市内企業の魅力を高める
- ② 市内企業と市内外の若者をつなぐ
- ③ 魅力ある事業の継続を支援する
- ④ 市民の暮らしやすさを高める「しごと」を支援する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	32	2.6%	28	2.3%
どちらかといえば実感する	175	14.2%	173	14.5%
どちらかといえば実感しない	460	37.4%	396	33.2%
実感しない	248	20.1%	238	19.9%
政策について知らない	280	22.7%	326	27.3%
無回答	36	2.9%	32	2.7%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	1	22	64	39	30
	構成比	0.6%	14.1%	41.0%	25.0%	19.2%
岡田小学校区	回答者数	4	27	66	37	36
	構成比	2.4%	15.9%	38.8%	21.8%	21.2%
牛久第二小学校区	回答者数	1	19	41	16	32
	構成比	0.9%	17.4%	37.6%	14.7%	29.4%
中根小学校区	回答者数	4	30	65	42	51
	構成比	2.1%	15.6%	33.9%	21.9%	26.6%
向台小学校区	回答者数	8	27	78	37	43
	構成比	4.1%	14.0%	40.4%	19.2%	22.3%
神谷小学校区	回答者数	6	21	70	37	33
	構成比	3.6%	12.6%	41.9%	22.2%	19.8%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	4	19	49	29	44
	構成比	2.8%	13.1%	33.8%	20.0%	30.3%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	7	23	9	7
	構成比	6.1%	14.3%	46.9%	18.4%	14.3%

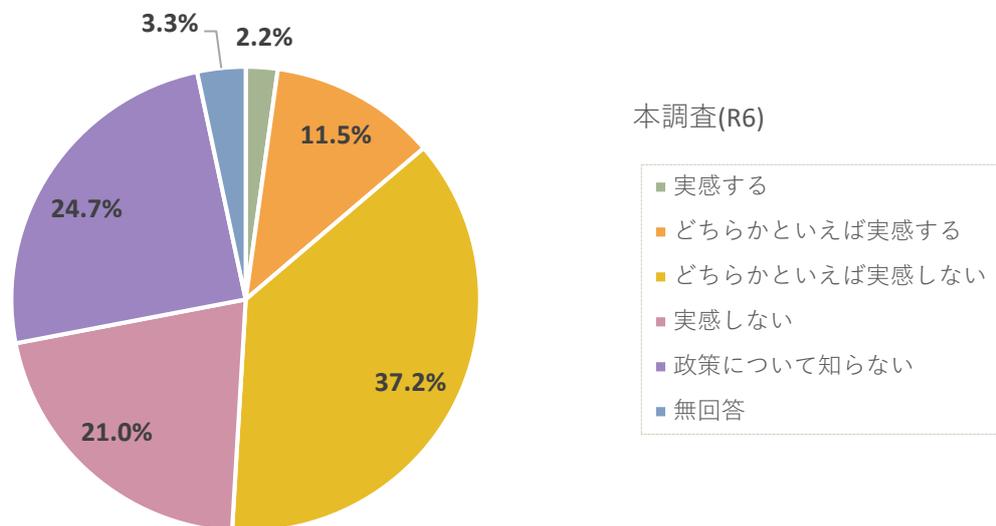
## 【4-2】就業環境整備

★ 多様な働き方への支援や、自分らしい就業環境を  
だれも見出せる環境づくりを進めています。

### [主な施策]

- ⑤ 市内で安心して働ける環境を整える
- ⑥ 市内雇用を維持・拡大し、就業を促進する
- ⑦ 職業能力向上により市民の就業機会を増やす
- ⑧ ライフスタイル・ワークスタイルの変化に対応する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	27	2.2%	24	2.0%
どちらかといえば実感する	142	11.5%	118	9.9%
どちらかといえば実感しない	458	37.2%	429	36.0%
実感しない	259	21.0%	248	20.8%
政策について知らない	304	24.7%	338	28.3%
無回答	41	3.3%	36	3.0%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば	ど ち ら か と い え ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	3	16	69	33	34
	構成比	1.9%	10.3%	44.5%	21.3%	21.9%
岡田小学校区	回答者数	3	21	67	41	37
	構成比	1.8%	12.4%	39.6%	24.3%	21.9%
牛久第二小学校区	回答者数	1	14	42	19	32
	構成比	0.9%	13.0%	38.9%	17.6%	29.6%
中根小学校区	回答者数	2	25	64	42	58
	構成比	1.0%	13.1%	33.5%	22.0%	30.4%
向台小学校区	回答者数	6	24	75	47	41
	構成比	3.1%	12.4%	38.9%	24.4%	21.2%
神谷小学校区	回答者数	4	18	69	34	41
	構成比	2.4%	10.8%	41.6%	20.5%	24.7%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	4	15	49	29	48
	構成比	2.8%	10.3%	33.8%	20.0%	33.1%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	7	20	11	8
	構成比	6.1%	14.3%	40.8%	22.4%	16.3%

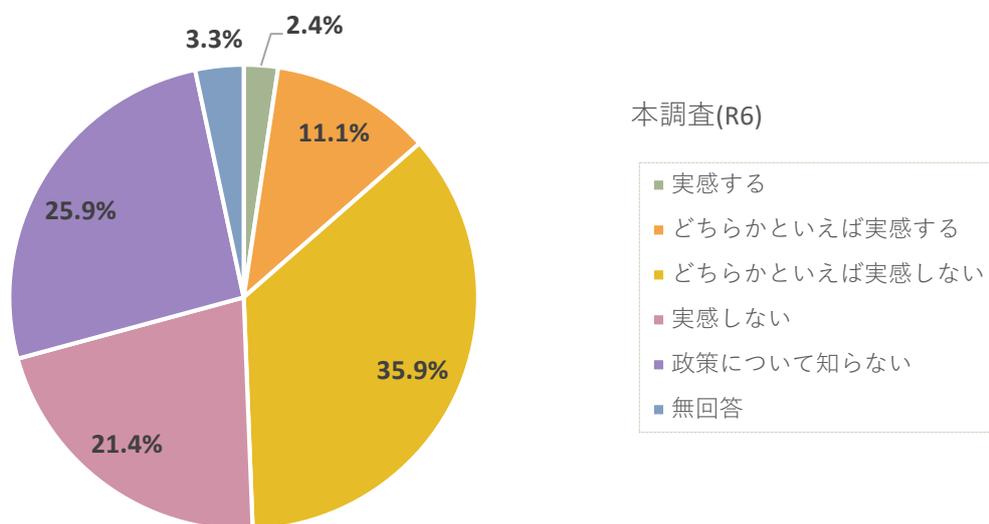
### 【4-3】創業支援・企業誘致

★ 地域で「しごと」を起こす市民への支援や、  
地域ニーズにあった事業者の誘致によりまちの魅力を高めます。

[主な施策]

- ⑨ 新しい「しごと」にチャレンジする市民を応援する
- ⑩ まちの将来に必要な企業（産業）を誘致する
- ⑪ 立地特性を生かした企業誘致により雇用機会を拡大する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	29	2.4%	21	1.8%
どちらかといえば実感する	137	11.1%	112	9.4%
どちらかといえば実感しない	442	35.9%	402	33.7%
実感しない	263	21.4%	248	20.8%
政策について知らない	319	25.9%	374	31.3%
無回答	41	3.3%	36	3.0%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば	ど ち ら か と い え ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	4	16	67	34	34
	構成比	2.6%	10.3%	43.2%	21.9%	21.9%
岡田小学校区	回答者数	5	24	61	40	40
	構成比	2.9%	14.1%	35.9%	23.5%	23.5%
牛久第二小学校区	回答者数	1	12	43	21	31
	構成比	0.9%	11.1%	39.8%	19.4%	28.7%
中根小学校区	回答者数	4	20	66	41	62
	構成比	2.1%	10.4%	34.2%	21.2%	32.1%
向台小学校区	回答者数	5	25	67	46	50
	構成比	2.6%	13.0%	34.7%	23.8%	25.9%
神谷小学校区	回答者数	3	14	69	31	46
	構成比	1.8%	8.6%	42.3%	19.0%	28.2%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	4	18	48	32	43
	構成比	2.8%	12.4%	33.1%	22.1%	29.7%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	6	18	13	9
	構成比	6.1%	12.2%	36.7%	26.5%	18.4%

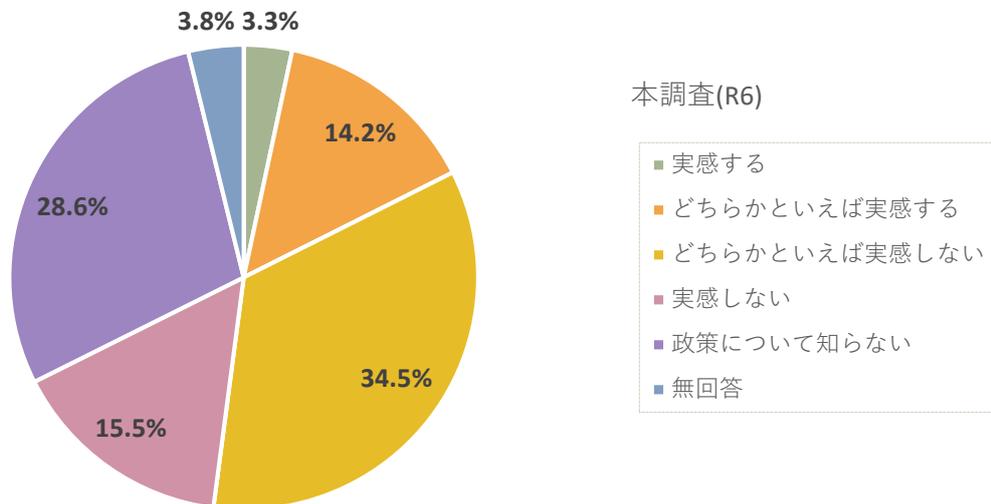
#### 【4-4】農業振興

★ 農地の集約化や生産性の向上、新たな収入源の確保などにより、農業の魅力向上と担い手確保を促進しています。

[主な施策]

- ⑫ 農業者の経営基盤を強化する
- ⑬ チャレンジする農業者を育成・支援する
- ⑭ 次代の農業を担う若者を確保・育成する
- ⑮ 地域の農産物の市内消費を促進する
- ⑯ 地域の農産物で市外の売り上げを獲得する
- ⑰ 農村地域の魅力で多様な交流を促進する
- ⑱ 貴重な農村の原風景を保全する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	41	3.3%	29	2.4%
どちらかといえば実感する	175	14.2%	179	15.0%
どちらかといえば実感しない	425	34.5%	389	32.6%
実感しない	191	15.5%	196	16.4%
政策について知らない	352	28.6%	368	30.8%
無回答	47	3.8%	32	2.7%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	3	22	68	23	38
	構成比	1.9%	14.3%	44.2%	14.9%	24.7%
岡田小学校区	回答者数	6	33	58	29	43
	構成比	3.6%	19.5%	34.3%	17.2%	25.4%
牛久第二小学校区	回答者数	3	20	31	10	44
	構成比	2.8%	18.5%	28.7%	9.3%	40.7%
中根小学校区	回答者数	4	24	63	30	70
	構成比	2.1%	12.6%	33.0%	15.7%	36.6%
向台小学校区	回答者数	9	27	68	34	51
	構成比	4.8%	14.3%	36.0%	18.0%	27.0%
神谷小学校区	回答者数	7	26	59	29	44
	構成比	4.2%	15.8%	35.8%	17.6%	26.7%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	6	16	52	23	48
	構成比	4.1%	11.0%	35.9%	15.9%	33.1%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	7	20	12	7
	構成比	6.1%	14.3%	40.8%	24.5%	14.3%

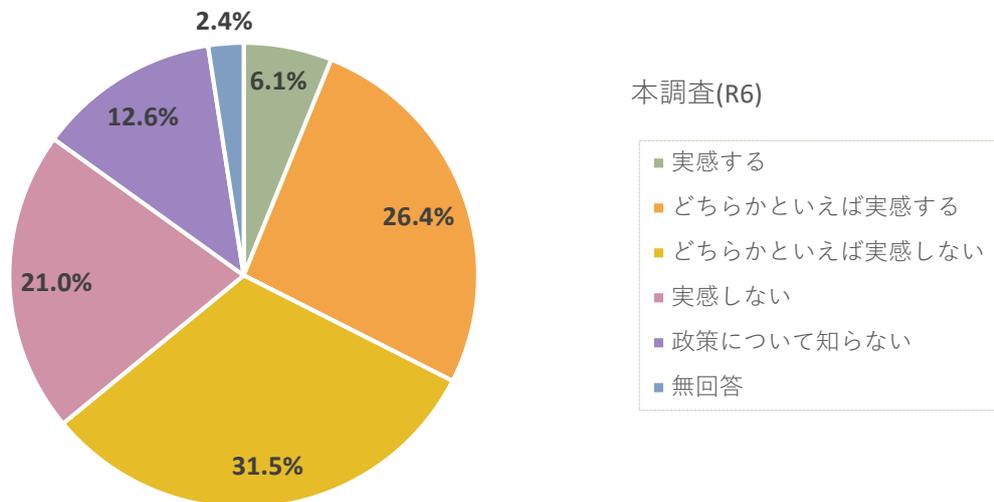
#### 【4-5】観光振興

★ 商業地や文化財、自然などの地域資源を活用し、  
まちのにぎわいづくりと市民の郷土愛の醸成を図っています。

##### [主な施策]

- ⑲ 日本遺産「牛久シャトー」を軸とした新しい観光振興体制を構築する
- ⑳ 「ワインと食」による観光振興事業を推進する
- ㉑ 地域の観光資源を磨き上げ活用する
- ㉒ 観光客に訪れてもらう仕組みをつくる
- ㉓ 市の魅力を知ってもらう機会を増やす

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	75	6.1%	79	6.6%
どちらかといえば実感する	325	26.4%	332	27.8%
どちらかといえば実感しない	388	31.5%	356	29.8%
実感しない	258	21.0%	232	19.4%
政策について知らない	155	12.6%	173	14.5%
無回答	30	2.4%	21	1.8%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	10	38	62	27	20
	構成比	6.4%	24.2%	39.5%	17.2%	12.7%
岡田小学校区	回答者数	6	54	58	37	17
	構成比	3.5%	31.4%	33.7%	21.5%	9.9%
牛久第二小学校区	回答者数	5	30	33	25	15
	構成比	4.6%	27.8%	30.6%	23.1%	13.9%
中根小学校区	回答者数	12	50	64	38	29
	構成比	6.2%	25.9%	33.2%	19.7%	15.0%
向台小学校区	回答者数	13	42	70	40	27
	構成比	6.8%	21.9%	36.5%	20.8%	14.1%
神谷小学校区	回答者数	18	45	52	41	14
	構成比	10.6%	26.5%	30.6%	24.1%	8.2%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	8	51	26	38	23
	構成比	5.5%	34.9%	17.8%	26.0%	15.8%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	11	19	10	6
	構成比	6.1%	22.4%	38.8%	20.4%	12.2%

問5 「市民共創」の政策について、「実感度」をお聞かせください。

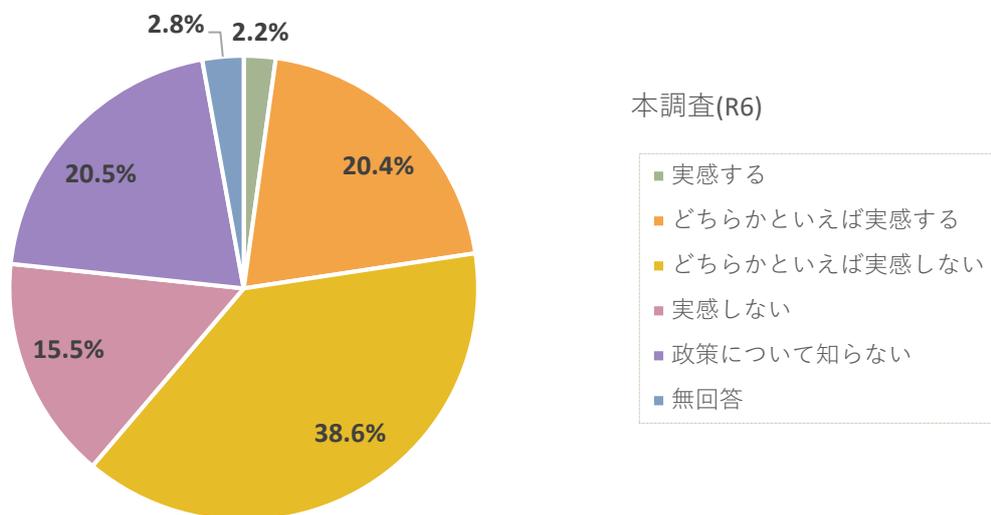
【5-1】市民参加

★ 市民やNPO、事業者などが地域づくりに参加し、  
多様な人材が活躍できる地域づくりを進めています。

[主な施策]

- ① 市民・団体が活動しやすい環境を提供する
- ② 市民活動に参加しやすい環境を提供する
- ③ すべての世代がほどよく助け合えるまちづくりをまちづくりを推進する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	27	2.2%	31	2.6%
どちらかといえば実感する	251	20.4%	225	18.9%
どちらかといえば実感しない	475	38.6%	439	36.8%
実感しない	191	15.5%	208	17.4%
政策について知らない	252	20.5%	260	21.8%
無回答	35	2.8%	30	2.5%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	2	30	75	20	29
	構成比	1.3%	19.2%	48.1%	12.8%	18.6%
岡田小学校区	回答者数	4	36	64	28	36
	構成比	2.4%	21.4%	38.1%	16.7%	21.4%
牛久第二小学校区	回答者数	3	27	35	18	26
	構成比	2.8%	24.8%	32.1%	16.5%	23.9%
中根小学校区	回答者数	4	48	63	33	44
	構成比	2.1%	25.0%	32.8%	17.2%	22.9%
向台小学校区	回答者数	3	38	90	27	38
	構成比	1.5%	19.4%	45.9%	13.8%	19.4%
神谷小学校区	回答者数	5	34	68	30	31
	構成比	3.0%	20.2%	40.5%	17.9%	18.5%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	4	27	54	22	37
	構成比	2.8%	18.8%	37.5%	15.3%	25.7%
おくの義務教育学校区	回答者数	2	10	21	10	6
	構成比	4.1%	20.4%	42.9%	20.4%	12.2%

## 【5-2】地域コミュニティ

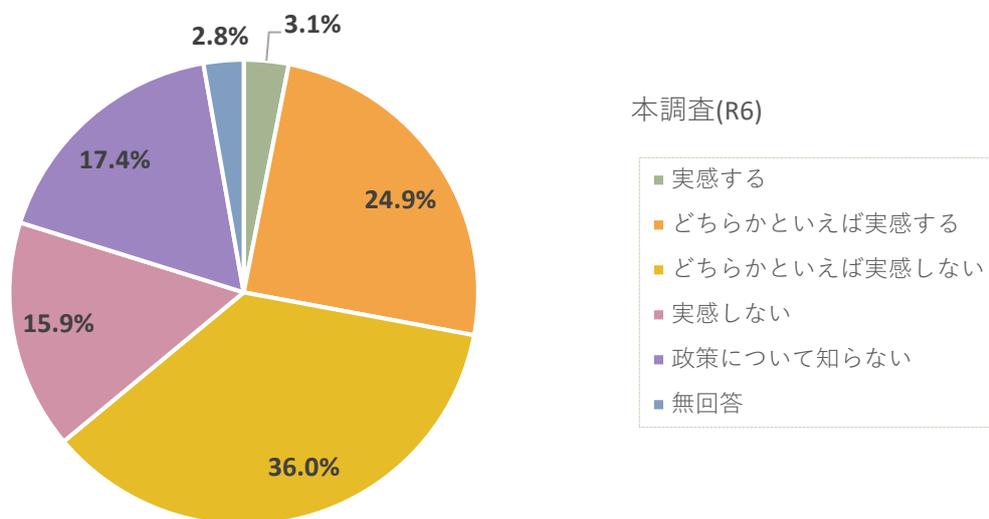
★ 多世代交流の場づくりを進め、

人々の交流やつながりで支え合う体制づくりを推進しています。

### [主な施策]

- ④ 地区ごとの市民活動の活性化を支援する
- ⑤ 多世代交流を促進する「たまり場」の運営を支援する
- ⑥ 市民による地域課題の解決を支援する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	38	3.1%	34	2.8%
どちらかといえば実感する	306	24.9%	290	24.3%
どちらかといえば実感しない	443	36.0%	421	35.3%
実感しない	196	15.9%	200	16.8%
政策について知らない	214	17.4%	224	18.8%
無回答	34	2.8%	24	2.0%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と 実 感 す る ば	ど ち ら か と 実 感 し な い ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	2	52	53	25	24
	構成比	1.3%	33.3%	34.0%	16.0%	15.4%
岡田小学校区	回答者数	5	44	70	26	24
	構成比	3.0%	26.0%	41.4%	15.4%	14.2%
牛久第二小学校区	回答者数	4	31	40	11	23
	構成比	3.7%	28.4%	36.7%	10.1%	21.1%
中根小学校区	回答者数	10	46	71	29	37
	構成比	5.2%	23.8%	36.8%	15.0%	19.2%
向台小学校区	回答者数	3	48	82	28	35
	構成比	1.5%	24.5%	41.8%	14.3%	17.9%
神谷小学校区	回答者数	7	44	59	33	25
	構成比	4.2%	26.2%	35.1%	19.6%	14.9%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	4	28	48	28	35
	構成比	2.8%	19.6%	33.6%	19.6%	24.5%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	10	16	14	6
	構成比	6.1%	20.4%	32.7%	28.6%	12.2%

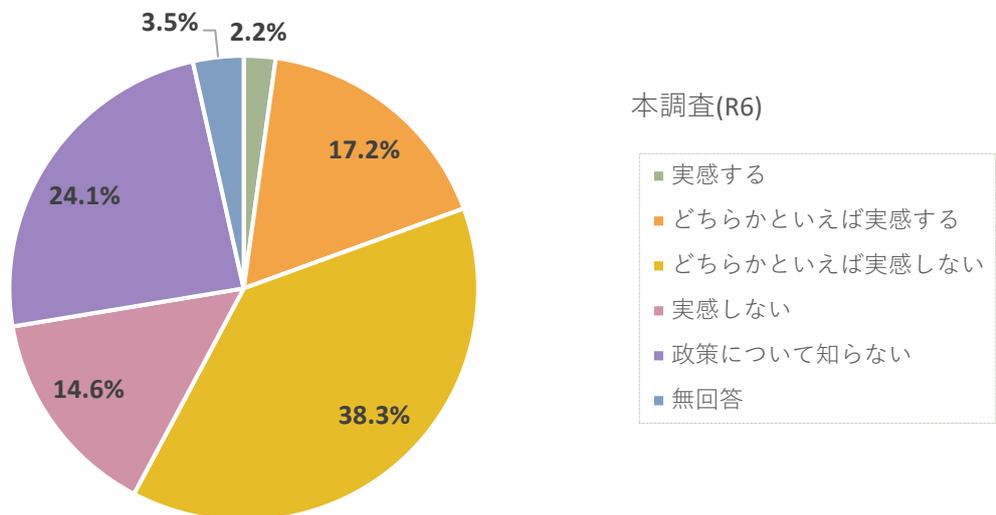
### 【5-3】男女共同参画

★ 性別に捉われることなくだれもが個性や能力を十分に発揮でき、あらゆる分野の活動に積極的に参画することによる、市民主体の豊かな地域社会づくりを進めています。

[主な施策]

- ⑦ 性別にかかわらず活躍できる社会をつくる
- ⑧ 多様なライフスタイルを可能にする環境を整備する
- ⑨ 男女の人権尊重を推進する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	27	2.2%	29	2.4%
どちらかといえば実感する	212	17.2%	187	15.7%
どちらかといえば実感しない	472	38.3%	422	35.4%
実感しない	180	14.6%	199	16.7%
政策について知らない	297	24.1%	325	27.2%
無回答	43	3.5%	31	2.6%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば	ど ち ら か と い え ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	2	31	61	28	34
	構成比	1.3%	19.9%	39.1%	17.9%	21.8%
岡田小学校区	回答者数	3	26	66	27	43
	構成比	1.8%	15.8%	40.0%	16.4%	26.1%
牛久第二小学校区	回答者数	3	28	33	12	33
	構成比	2.8%	25.7%	30.3%	11.0%	30.3%
中根小学校区	回答者数	6	34	65	32	55
	構成比	3.1%	17.7%	33.9%	16.7%	28.6%
向台小学校区	回答者数	1	36	77	29	51
	構成比	0.5%	18.6%	39.7%	14.9%	26.3%
神谷小学校区	回答者数	6	24	73	24	38
	構成比	3.6%	14.5%	44.2%	14.5%	23.0%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	3	23	66	20	32
	構成比	2.1%	16.0%	45.8%	13.9%	22.2%
おくの義務教育学校区	回答者数	2	8	26	6	7
	構成比	4.1%	16.3%	53.1%	12.2%	14.3%

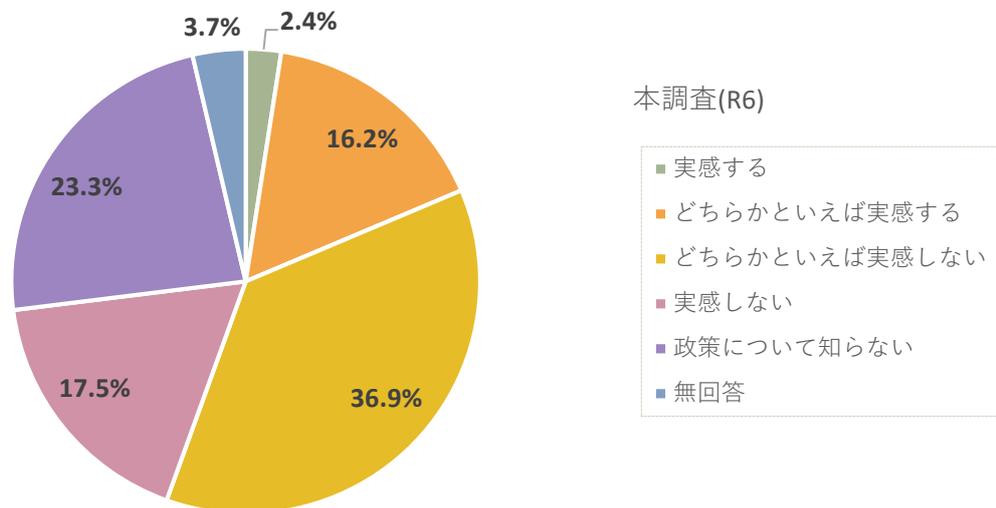
## 【5-4】多文化共生

★ 国籍や価値観が異なる人々が集まる中で、多様性を認め合いながら  
だれもが個々の能力を発揮できる社会づくりを進めています。

### [主な施策]

- ⑩ 市民の異文化交流を活性化する
- ⑪ 地域の外国人が暮らしやすい環境を整える

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	30	2.4%	26	2.2%
どちらかといえば実感する	199	16.2%	193	16.2%
どちらかといえば実感しない	454	36.9%	403	33.8%
実感しない	216	17.5%	207	17.4%
政策について知らない	287	23.3%	331	27.7%
無回答	45	3.7%	33	2.8%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と 実 感 す る ば	ど ち ら か と 実 感 し な い ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	3	36	50	31	36
	構成比	1.9%	23.1%	32.1%	19.9%	23.1%
岡田小学校区	回答者数	2	30	64	28	44
	構成比	1.2%	17.9%	38.1%	16.7%	26.2%
牛久第二小学校区	回答者数	3	18	39	21	27
	構成比	2.8%	16.7%	36.1%	19.4%	25.0%
中根小学校区	回答者数	7	31	70	35	47
	構成比	3.7%	16.3%	36.8%	18.4%	24.7%
向台小学校区	回答者数	4	24	91	22	52
	構成比	2.1%	12.4%	47.2%	11.4%	26.9%
神谷小学校区	回答者数	5	25	68	35	32
	構成比	3.0%	15.2%	41.2%	21.2%	19.4%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	4	28	50	27	35
	構成比	2.8%	19.4%	34.7%	18.8%	24.3%
おくの義務教育学校区	回答者数	1	5	18	16	9
	構成比	2.0%	10.2%	36.7%	32.7%	18.4%

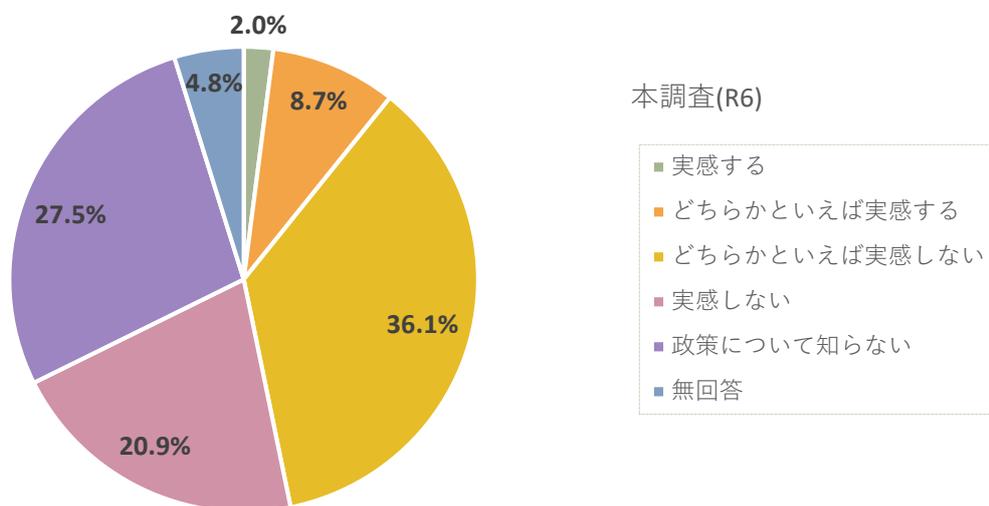
## 【5-5】産学官連携

★ 大学や企業等と連携し、地域の課題解決に取り組むことで地域の将来を担う人材づくりを進めています。

### [主な施策]

- ⑫ 地域の高校生・大学生、社会人による地域課題の解決を推進する
- ⑬ 専門的な知見をまちづくりに活用する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	25	2.0%	18	1.5%
どちらかといえば実感する	107	8.7%	101	8.5%
どちらかといえば実感しない	444	36.1%	407	34.1%
実感しない	257	20.9%	229	19.2%
政策について知らない	339	27.5%	400	33.5%
無回答	59	4.8%	38	3.2%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	2	18	53	37	42
	構成比	1.3%	11.8%	34.9%	24.3%	27.6%
岡田小学校区	回答者数	2	14	61	40	49
	構成比	1.2%	8.4%	36.7%	24.1%	29.5%
牛久第二小学校区	回答者数	2	11	38	19	36
	構成比	1.9%	10.4%	35.8%	17.9%	34.0%
中根小学校区	回答者数	4	15	76	40	53
	構成比	2.1%	8.0%	40.4%	21.3%	28.2%
向台小学校区	回答者数	2	20	75	35	59
	構成比	1.0%	10.5%	39.3%	18.3%	30.9%
神谷小学校区	回答者数	5	12	65	37	44
	構成比	3.1%	7.4%	39.9%	22.7%	27.0%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	5	12	53	32	42
	構成比	3.5%	8.3%	36.8%	22.2%	29.2%
おくの義務教育学校区	回答者数	2	3	20	14	10
	構成比	4.1%	6.1%	40.8%	28.6%	20.4%

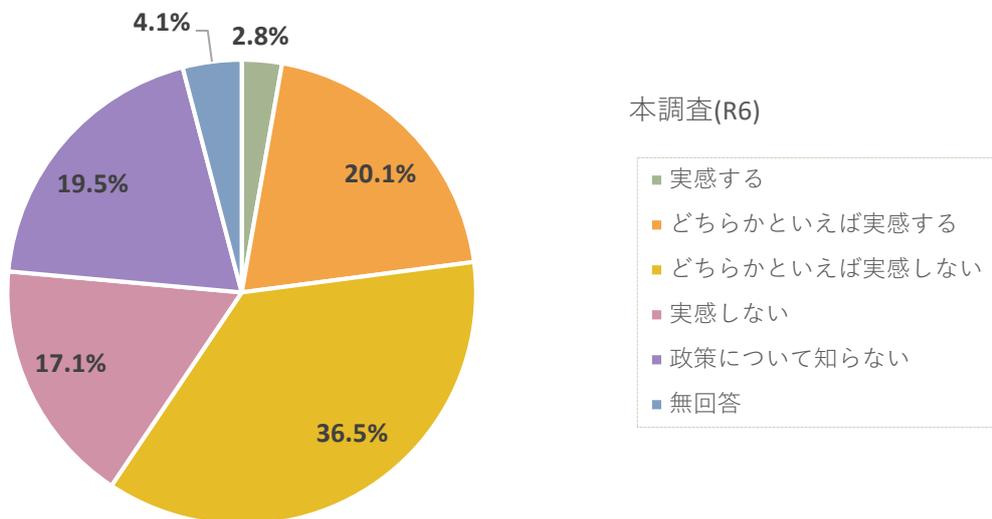
## 【5-6】情報共有・公開、市民参画

★ 情報の収集・公開・発信において効果的な手法を用いることで、  
情報を市政に充分活かす仕組みづくりを進めています。

### [主な施策]

- ⑭ 市民へ市政情報を伝えながら意見を集め施策に反映する
- ⑮ 市民に身近な議会づくりを促進する
- ⑯ 市民の市政や選挙への関心を高める
- ⑰ 地域の統計情報を多面的に収集し活用する
- ⑱ 情報の適正な管理・共有化を推進する
- ⑲ 市内外への効果的な情報発信を推進する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	34	2.8%	26	2.2%
どちらかといえば実感する	248	20.1%	236	19.8%
どちらかといえば実感しない	449	36.5%	420	35.2%
実感しない	210	17.1%	200	16.8%
政策について知らない	240	19.5%	269	22.5%
無回答	50	4.1%	42	3.5%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と 実 感 す る ば	ど ち ら か と 実 感 し な い ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	2	27	63	29	32
	構成比	1.3%	17.6%	41.2%	19.0%	20.9%
岡田小学校区	回答者数	4	40	56	35	31
	構成比	2.4%	24.1%	33.7%	21.1%	18.7%
牛久第二小学校区	回答者数	4	22	34	16	30
	構成比	3.8%	20.8%	32.1%	15.1%	28.3%
中根小学校区	回答者数	4	43	76	25	43
	構成比	2.1%	22.5%	39.8%	13.1%	22.5%
向台小学校区	回答者数	5	37	82	30	40
	構成比	2.6%	19.1%	42.3%	15.5%	20.6%
神谷小学校区	回答者数	6	34	66	33	25
	構成比	3.7%	20.7%	40.2%	20.1%	15.2%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	4	36	51	24	30
	構成比	2.8%	24.8%	35.2%	16.6%	20.7%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	6	19	15	6
	構成比	6.1%	12.2%	38.8%	30.6%	12.2%

問6 「生活基盤」の政策について、「実感度」をお聞かせください。

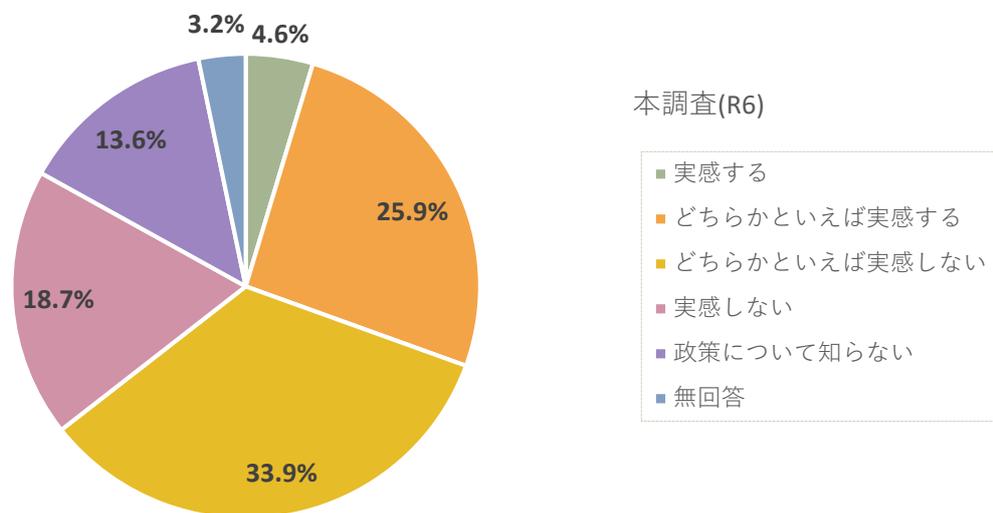
【6-1】立地適正化

★ 2つの駅を核とした都市機能や小学校区ごとの地域生活圏を結ぶネットワークを形成し、持続可能な都市づくりを進めています。

[主な施策]

- ① 牛久駅周辺地域に高次・広域的な都市機能と居住を誘導する
- ② ひたち野うしく駅周辺地域に日常生活を支える都市機能と居住を誘導する
- ③ 地域コミュニティ拠点における生活利便性を維持・活性化する
- ④ 空家等を活用した世代循環形成や地域コミュニティの活性化を推進する
- ⑤ 市民ニーズを活かし、時代にあった土地活用を推進する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	57	4.6%	56	4.7%
どちらかといえば実感する	319	25.9%	323	27.1%
どちらかといえば実感しない	417	33.9%	400	33.5%
実感しない	230	18.7%	207	17.4%
政策について知らない	168	13.6%	175	14.7%
無回答	40	3.2%	32	2.7%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と 実 感 す る ば	ど ち ら か と 実 感 し な い ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	2	36	68	29	20
	構成比	1.3%	23.2%	43.9%	18.7%	12.9%
岡田小学校区	回答者数	4	50	61	31	23
	構成比	2.4%	29.6%	36.1%	18.3%	13.6%
牛久第二小学校区	回答者数	7	34	29	17	17
	構成比	6.7%	32.7%	27.9%	16.3%	16.3%
中根小学校区	回答者数	14	63	52	34	30
	構成比	7.3%	32.6%	26.9%	17.6%	15.5%
向台小学校区	回答者数	7	34	84	42	28
	構成比	3.6%	17.4%	43.1%	21.5%	14.4%
神谷小学校区	回答者数	9	30	63	41	25
	構成比	5.4%	17.9%	37.5%	24.4%	14.9%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	12	62	36	21	14
	構成比	8.3%	42.8%	24.8%	14.5%	9.7%
おくの義務教育学校区	回答者数	2	7	20	12	8
	構成比	4.1%	14.3%	40.8%	24.5%	16.3%

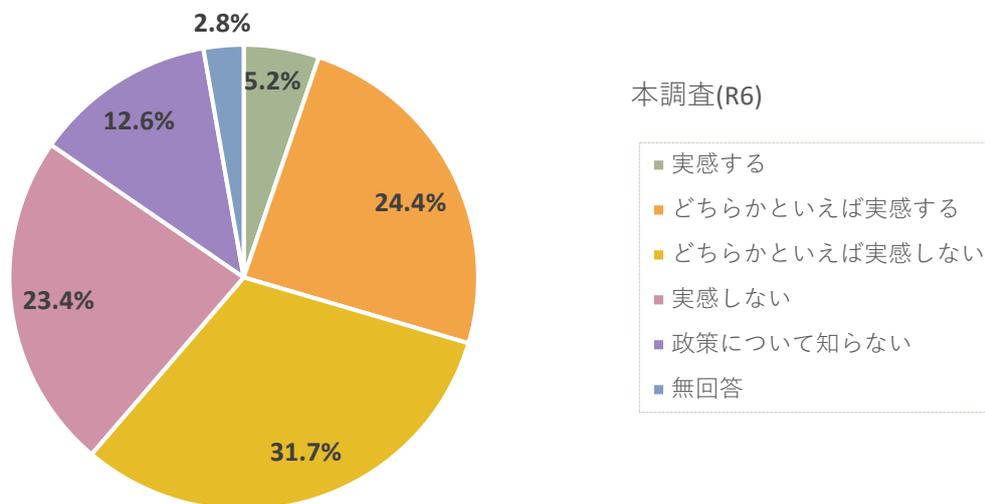
## 【6-2】交通ネットワーク

★ 公共交通事業者との連携や交通サービスの拡充等により、  
まちのネットワーク化と交通環境整備を進めています。

### [主な施策]

- ⑥ まちの拠点と地域生活圏との交通ネットワークを整備・改善する
- ⑦ 近隣市町村へ移動しやすい交通ネットワークを構築する
- ⑧ 交通弱者等の移動手段の確保・充実を推進する
- ⑨ 駅利用者の利便性を向上させる
- ⑩ 市民の快適な自転車利用を促進する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	64	5.2%	52	4.4%
どちらかといえば実感する	300	24.4%	308	25.8%
どちらかといえば実感しない	390	31.7%	388	32.5%
実感しない	288	23.4%	265	22.2%
政策について知らない	155	12.6%	157	13.2%
無回答	34	2.8%	23	1.9%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	3	33	52	50	19
	構成比	1.9%	21.0%	33.1%	31.8%	12.1%
岡田小学校区	回答者数	7	39	61	45	19
	構成比	4.1%	22.8%	35.7%	26.3%	11.1%
牛久第二小学校区	回答者数	4	28	36	19	18
	構成比	3.8%	26.7%	34.3%	18.1%	17.1%
中根小学校区	回答者数	15	48	51	49	29
	構成比	7.8%	25.0%	26.6%	25.5%	15.1%
向台小学校区	回答者数	9	48	66	45	28
	構成比	4.6%	24.5%	33.7%	23.0%	14.3%
神谷小学校区	回答者数	10	44	58	40	17
	構成比	5.9%	26.0%	34.3%	23.7%	10.1%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	13	50	46	21	15
	構成比	9.0%	34.5%	31.7%	14.5%	10.3%
おくの義務教育学校区	回答者数	2	8	17	14	8
	構成比	4.1%	16.3%	34.7%	28.6%	16.3%

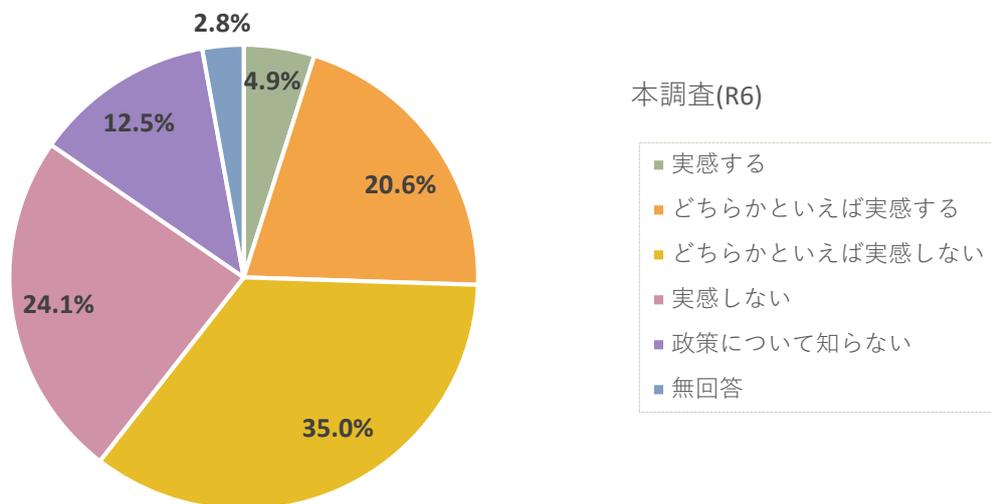
### 【6-3】中心市街地活性化

★「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の創出や、  
空家・空店舗の利活用により魅力的なまちづくりを進めています。

[主な施策]

- ① 牛久駅周辺におけるにぎわいのあるまちづくり
- ② ひたち野うしく駅周辺における未来を見据えたまちづくり

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	60	4.9%	47	3.9%
どちらかといえば実感する	254	20.6%	259	21.7%
どちらかといえば実感しない	431	35.0%	410	34.4%
実感しない	297	24.1%	299	25.1%
政策について知らない	154	12.5%	153	12.8%
無回答	35	2.8%	25	2.1%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	3	29	58	44	22
	構成比	1.9%	18.6%	37.2%	28.2%	14.1%
岡田小学校区	回答者数	8	35	70	38	20
	構成比	4.7%	20.5%	40.9%	22.2%	11.7%
牛久第二小学校区	回答者数	7	17	37	28	16
	構成比	6.7%	16.2%	35.2%	26.7%	15.2%
中根小学校区	回答者数	11	48	63	45	26
	構成比	5.7%	24.9%	32.6%	23.3%	13.5%
向台小学校区	回答者数	9	32	68	59	27
	構成比	4.6%	16.4%	34.9%	30.3%	13.8%
神谷小学校区	回答者数	6	34	71	41	17
	構成比	3.6%	20.1%	42.0%	24.3%	10.1%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	10	50	38	29	18
	構成比	6.9%	34.5%	26.2%	20.0%	12.4%
おくの義務教育学校区	回答者数	6	5	21	11	6
	構成比	12.2%	10.2%	42.9%	22.4%	12.2%

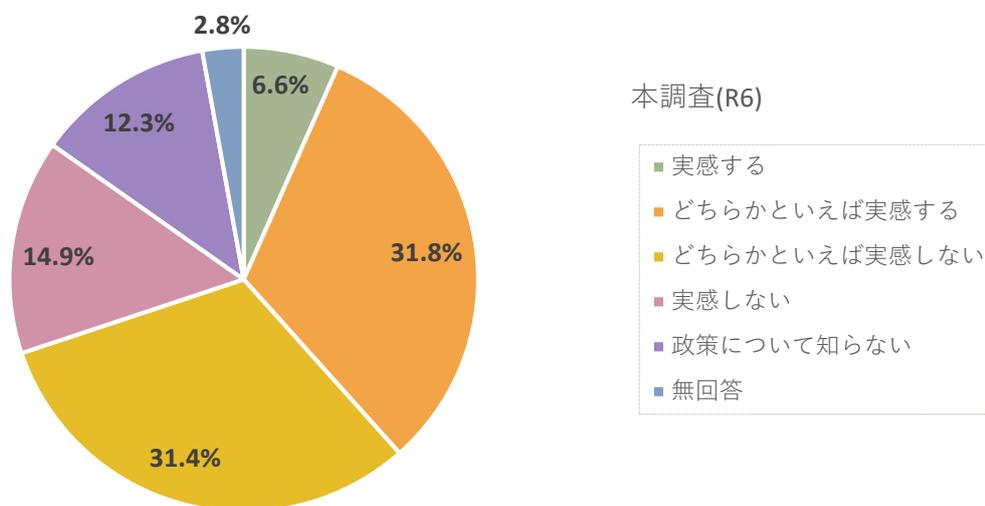
## 【6-4】生活インフラ

★ 道路や上下水道の計画的な整備やバリアフリー対応によって、快適に暮らせるまちづくりを進めています。

### [主な施策]

- ⑬ 便利で快適な移動を支える道路交通網を整備する
- ⑭ 安全で快適に利用できる道路環境を整備する
- ⑮ 集中豪雨などによる浸水被害への対策を推進する
- ⑯ 市内どこでも安心して水道が利用できる環境を整備する
- ⑰ 生活排水・事業用排水の適正な処理を推進する
- ⑱ 集落地で安心して暮らせる環境を整備する
- ⑲ 住宅セーフティネットを構築する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	81	6.6%	80	6.7%
どちらかといえば実感する	392	31.8%	402	33.7%
どちらかといえば実感しない	387	31.4%	367	30.8%
実感しない	184	14.9%	187	15.7%
政策について知らない	152	12.3%	139	11.7%
無回答	35	2.8%	18	1.5%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	3	39	69	24	20
	構成比	1.9%	25.2%	44.5%	15.5%	12.9%
岡田小学校区	回答者数	10	65	53	26	16
	構成比	5.9%	38.2%	31.2%	15.3%	9.4%
牛久第二小学校区	回答者数	6	45	32	10	13
	構成比	5.7%	42.5%	30.2%	9.4%	12.3%
中根小学校区	回答者数	16	58	61	27	31
	構成比	8.3%	30.1%	31.6%	14.0%	16.1%
向台小学校区	回答者数	17	65	61	29	23
	構成比	8.7%	33.3%	31.3%	14.9%	11.8%
神谷小学校区	回答者数	8	60	54	29	18
	構成比	4.7%	35.5%	32.0%	17.2%	10.7%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	18	49	41	14	23
	構成比	12.4%	33.8%	28.3%	9.7%	15.9%
おくの義務教育学校区	回答者数	2	5	14	23	6
	構成比	4.0%	10.0%	28.0%	46.0%	12.0%

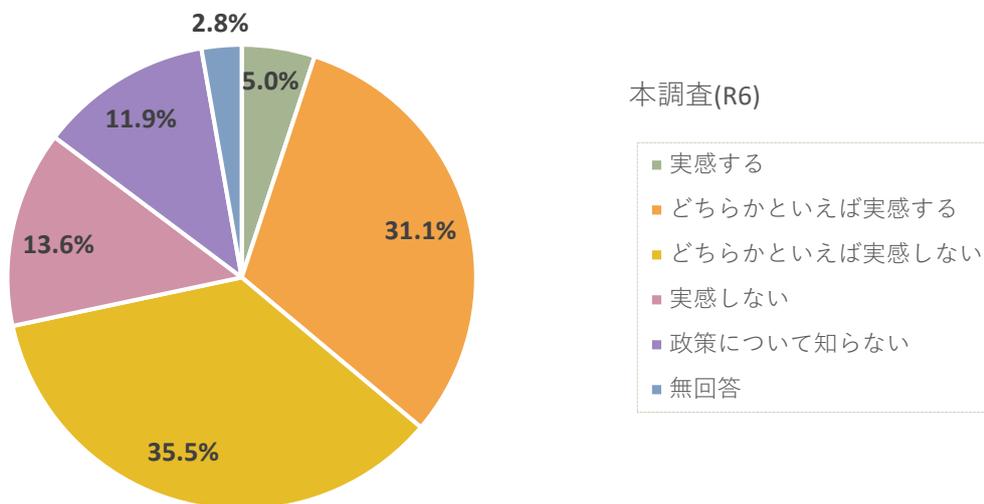
## 【6-5】安全安心

★ 交通安全、防犯に市民と取り組み、消費者被害に関する  
情報発信によって安全安心なまちづくりを進めています。

### [主な施策]

- ⑳ 交通安全に対する意識やマナーの向上を促進する
- ㉑ 交通事故の防止と被害軽減対策を推進する
- ㉒ 交通事故当事者の経済的・精神的な負担を軽減する
- ㉓ 防犯に取り組む意識を醸成する
- ㉔ 市民協働による犯罪の起こらない地域づくりを推進する
- ㉕ 夜間や人通りの少ない場所における安全を確保する
- ㉖ 市民の健全な消費活動を促進する
- ㉗ 消費者被害の回避と解決促進を支援する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	62	5.0%	65	5.4%
どちらかといえば実感する	383	31.1%	355	29.8%
どちらかといえば実感しない	437	35.5%	430	36.0%
実感しない	168	13.6%	183	15.3%
政策について知らない	147	11.9%	139	11.7%
無回答	34	2.8%	21	1.8%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と 実 感 す る ば	ど ち ら か と 実 感 し な い ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	5	43	63	29	16
	構成比	3.2%	27.6%	40.4%	18.6%	10.3%
岡田小学校区	回答者数	10	59	58	24	19
	構成比	5.9%	34.7%	34.1%	14.1%	11.2%
牛久第二小学校区	回答者数	7	33	35	17	16
	構成比	6.5%	30.6%	32.4%	15.7%	14.8%
中根小学校区	回答者数	8	71	63	24	26
	構成比	4.2%	37.0%	32.8%	12.5%	13.5%
向台小学校区	回答者数	12	67	69	26	21
	構成比	6.2%	34.4%	35.4%	13.3%	10.8%
神谷小学校区	回答者数	7	49	73	20	19
	構成比	4.2%	29.2%	43.5%	11.9%	11.3%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	10	48	51	13	23
	構成比	6.9%	33.1%	35.2%	9.0%	15.9%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	7	22	13	5
	構成比	6.0%	14.0%	44.0%	26.0%	10.0%

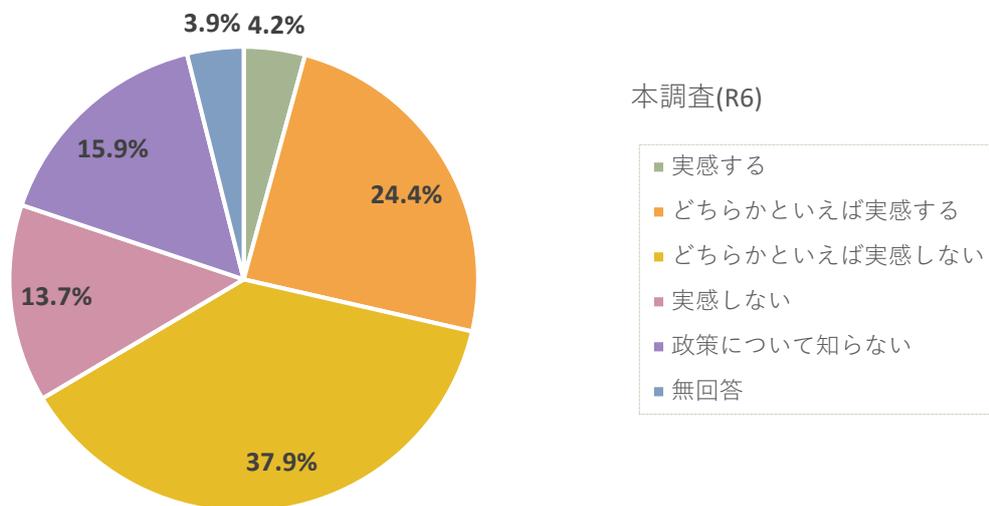
## 【6-6】国土強靱化

★ 大規模災害においてもすべての人の命・財産が保護される、地震や火災などの災害に強いまちづくりを進めています。

### [主な施策]

- ⑳ 平時において防災への意識向上を促進する
- ㉑ 災害時等に迅速に対応できる体制づくりを推進する
- ㉒ 災害に強い地域づくりに向けた基盤整備を推進する
- ㉓ 広域連携等による災害への対応力強化を推進する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	52	4.2%	42	3.5%
どちらかといえば実感する	300	24.4%	292	24.5%
どちらかといえば実感しない	466	37.9%	433	36.3%
実感しない	169	13.7%	177	14.8%
政策について知らない	196	15.9%	217	18.2%
無回答	48	3.9%	32	2.7%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と 実 感 す る ば	ど ち ら か と 実 感 し な い ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	3	32	69	27	21
	構成比	2.0%	21.1%	45.4%	17.8%	13.8%
岡田小学校区	回答者数	6	37	76	25	23
	構成比	3.6%	22.2%	45.5%	15.0%	13.8%
牛久第二小学校区	回答者数	5	28	41	13	16
	構成比	4.9%	27.2%	39.8%	12.6%	15.5%
中根小学校区	回答者数	7	52	64	28	41
	構成比	3.6%	27.1%	33.3%	14.6%	21.4%
向台小学校区	回答者数	11	50	81	24	28
	構成比	5.7%	25.8%	41.8%	12.4%	14.4%
神谷小学校区	回答者数	9	43	62	24	31
	構成比	5.3%	25.4%	36.7%	14.2%	18.3%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	8	44	51	14	28
	構成比	5.5%	30.3%	35.2%	9.7%	19.3%
おくの義務教育学校区	回答者数	2	11	19	13	5
	構成比	4.0%	22.0%	38.0%	26.0%	10.0%

問7 「環境」の政策について、「実感度」をお聞かせください。

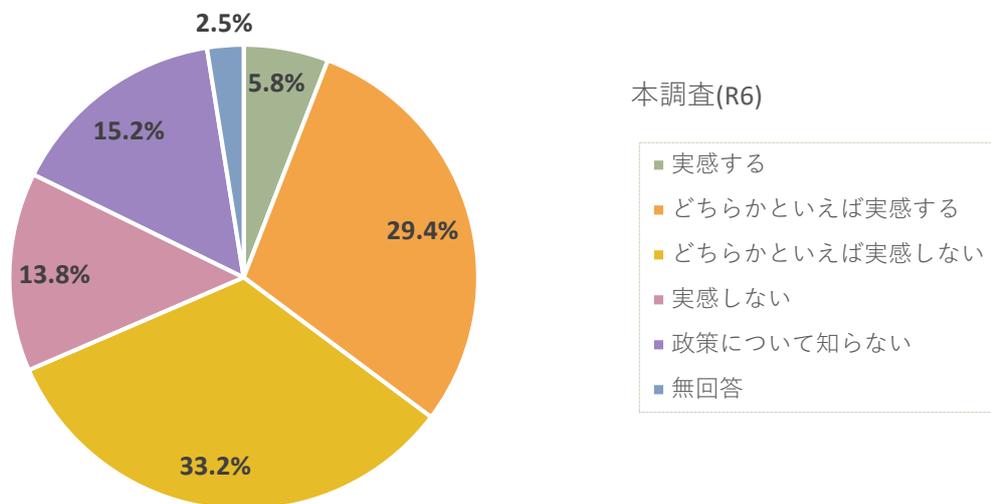
【7-1】自然環境

★ 市民、事業者、行政が適切な知識を学び協力することで、自然環境の保全に向けた取り組みを進めています。

[主な施策]

- ① 自然や生き物を大切にする意識を高める
- ② 自然や生き物と市民が共生する里山づくりを推進する
- ③ まちにうるおいをもたらす水辺環境を保全する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	72	5.8%	67	5.6%
どちらかといえば実感する	362	29.4%	347	29.1%
どちらかといえば実感しない	409	33.2%	398	33.4%
実感しない	170	13.8%	150	12.6%
政策について知らない	187	15.2%	204	17.1%
無回答	31	2.5%	27	2.3%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	6	50	59	18	23
	構成比	3.8%	32.1%	37.8%	11.5%	14.7%
岡田小学校区	回答者数	8	49	57	36	21
	構成比	4.7%	28.7%	33.3%	21.1%	12.3%
牛久第二小学校区	回答者数	6	31	40	10	22
	構成比	5.5%	28.4%	36.7%	9.2%	20.2%
中根小学校区	回答者数	9	66	56	20	42
	構成比	4.7%	34.2%	29.0%	10.4%	21.8%
向台小学校区	回答者数	15	55	70	30	26
	構成比	7.7%	28.1%	35.7%	15.3%	13.3%
神谷小学校区	回答者数	12	57	61	20	20
	構成比	7.1%	33.5%	35.9%	11.8%	11.8%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	11	45	41	18	27
	構成比	7.7%	31.7%	28.9%	12.7%	19.0%
おくの義務教育学校区	回答者数	5	7	19	15	4
	構成比	10.0%	14.0%	38.0%	30.0%	8.0%

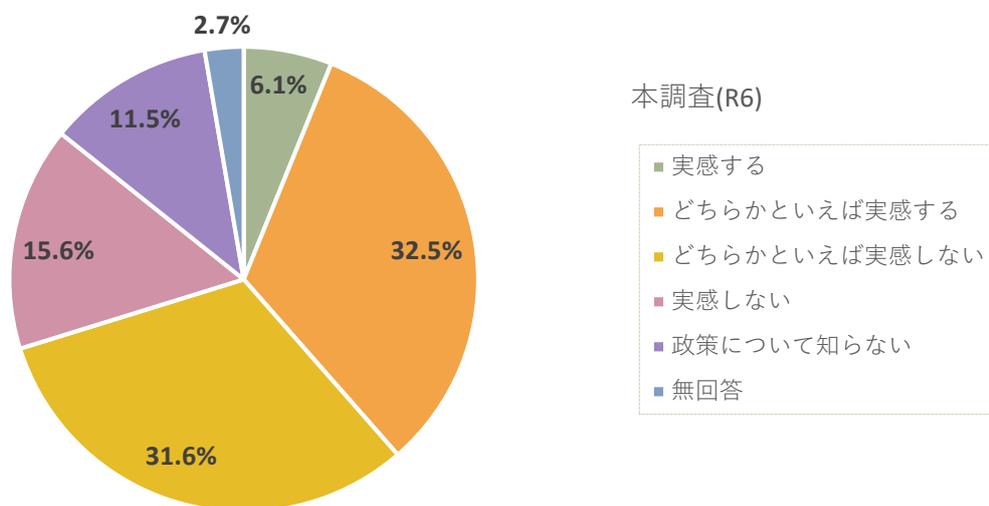
## 【7-2】景観・公園

★牛久シャトーなどの歴史的建造物や街並み、  
牛久沼などの自然資源を活かした景観づくりを進めています。

### [主な施策]

- ④ 歴史や文化、自然と調和した景観づくりを推進する
- ⑤ 市民生活にやすらぎをもたらす公園・緑地を整備する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	75	6.1%	73	6.1%
どちらかといえば実感する	400	32.5%	393	32.9%
どちらかといえば実感しない	389	31.6%	378	31.7%
実感しない	192	15.6%	192	16.1%
政策について知らない	142	11.5%	136	11.4%
無回答	33	2.7%	21	1.8%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る ば	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	6	53	52	27	19
	構成比	3.8%	33.8%	33.1%	17.2%	12.1%
岡田小学校区	回答者数	10	55	61	23	22
	構成比	5.8%	32.2%	35.7%	13.5%	12.9%
牛久第二小学校区	回答者数	8	35	34	13	19
	構成比	7.3%	32.1%	31.2%	11.9%	17.4%
中根小学校区	回答者数	13	68	54	31	27
	構成比	6.7%	35.2%	28.0%	16.1%	14.0%
向台小学校区	回答者数	12	62	65	35	19
	構成比	6.2%	32.1%	33.7%	18.1%	9.8%
神谷小学校区	回答者数	13	47	65	32	12
	構成比	7.7%	27.8%	38.5%	18.9%	7.1%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	9	65	35	15	19
	構成比	6.3%	45.5%	24.5%	10.5%	13.3%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	12	20	12	3
	構成比	6.0%	24.0%	40.0%	24.0%	6.0%

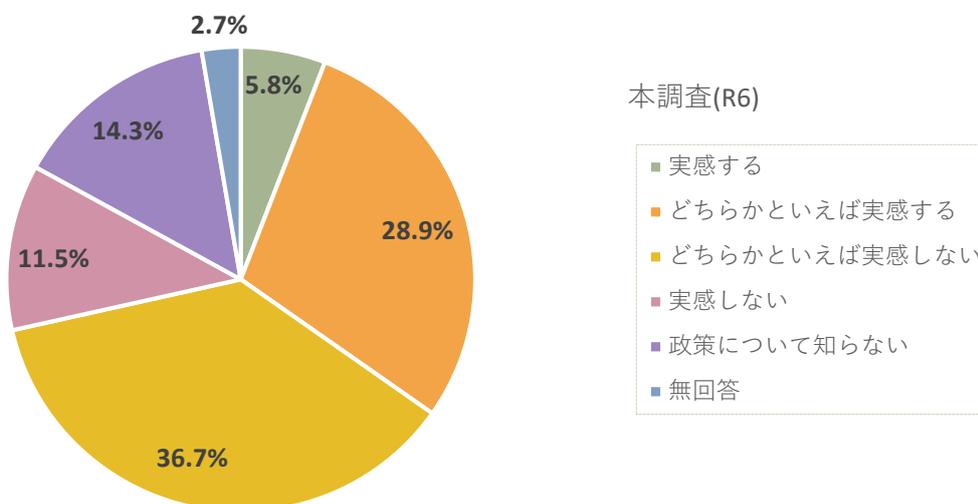
### 【7-3】循環型社会

★ 2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにし、  
資源循環型社会の構築を目指しています。

[主な施策]

- ⑥ 市民や事業者に環境保全に関する情報等を普及・啓発する
- ⑦ 行政、市民、事業所における省エネルギー対策の実践を促進させる
- ⑧ 再生可能エネルギーの地産地消を推進する
- ⑨ ごみの発生抑止および、分別に関する市民意識の向上を促進する
- ⑩ ごみの減量化および、再資源化の取り組みを推進する
- ⑪ 適切なおみ処理体制を実施する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	72	5.8%	55	4.6%
どちらかといえば実感する	356	28.9%	372	31.2%
どちらかといえば実感しない	452	36.7%	415	34.8%
実感しない	142	11.5%	160	13.4%
政策について知らない	176	14.3%	167	14.0%
無回答	33	2.7%	24	2.0%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と 実 感 す る ば	ど ち ら か と 実 感 し な い ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	9	44	63	22	18
	構成比	5.8%	28.2%	40.4%	14.1%	11.5%
岡田小学校区	回答者数	10	50	65	24	22
	構成比	5.8%	29.2%	38.0%	14.0%	12.9%
牛久第二小学校区	回答者数	8	28	34	15	22
	構成比	7.5%	26.2%	31.8%	14.0%	20.6%
中根小学校区	回答者数	9	57	74	17	36
	構成比	4.7%	29.5%	38.3%	8.8%	18.7%
向台小学校区	回答者数	16	63	77	18	22
	構成比	8.2%	32.1%	39.3%	9.2%	11.2%
神谷小学校区	回答者数	6	54	70	16	23
	構成比	3.6%	32.0%	41.4%	9.5%	13.6%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	10	41	48	17	27
	構成比	7.0%	28.7%	33.6%	11.9%	18.9%
おくの義務教育学校区	回答者数	4	15	17	10	4
	構成比	8.0%	30.0%	34.0%	20.0%	8.0%

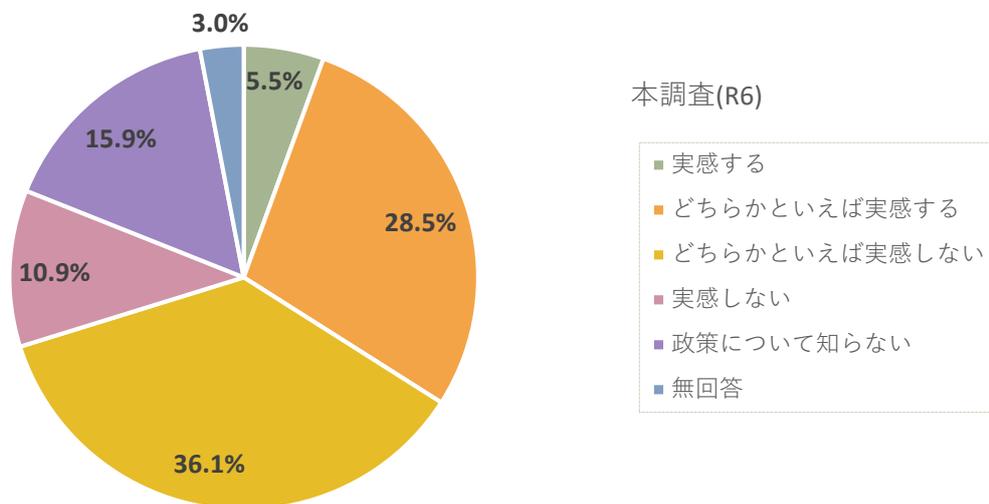
## 【7-4】環境衛生

★ 大気汚染や水質汚濁、土壌汚染、不法投棄などの問題に取り組み、人と地球にやさしいまちづくりを進めています。

### [主な施策]

- ⑫ 空気のきれいなまちづくりを推進する
- ⑬ 騒音や悪臭、土壌汚染等に悩まないまちづくりを推進する
- ⑭ 動物と市民がともに暮らせるまちづくりを推進する
- ⑮ 周辺環境に配慮した墓地や埋火葬の適正な管理を推進する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	68	5.5%	54	4.5%
どちらかといえば実感する	351	28.5%	335	28.1%
どちらかといえば実感しない	445	36.1%	413	34.6%
実感しない	134	10.9%	143	12.0%
政策について知らない	196	15.9%	216	18.1%
無回答	37	3.0%	32	2.7%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば	ど ち ら か と い え ば	実 感 し な い	政 策 に つ い て
牛久小学校区	回答者数	5	40	67	18	23
	構成比	3.3%	26.1%	43.8%	11.8%	15.0%
岡田小学校区	回答者数	10	48	69	26	17
	構成比	5.9%	28.2%	40.6%	15.3%	10.0%
牛久第二小学校区	回答者数	6	37	31	10	24
	構成比	5.6%	34.3%	28.7%	9.3%	22.2%
中根小学校区	回答者数	10	61	65	19	38
	構成比	5.2%	31.6%	33.7%	9.8%	19.7%
向台小学校区	回答者数	13	59	81	15	29
	構成比	6.6%	29.9%	41.1%	7.6%	14.7%
神谷小学校区	回答者数	11	49	65	16	26
	構成比	6.6%	29.3%	38.9%	9.6%	15.6%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	11	45	43	15	29
	構成比	7.7%	31.5%	30.1%	10.5%	20.3%
おくの義務教育学校区	回答者数	2	9	22	10	7
	構成比	4.0%	18.0%	44.0%	20.0%	14.0%

問8 「行政運営」の政策について、「実感度」をお聞かせください。

【8-1】窓口サービス

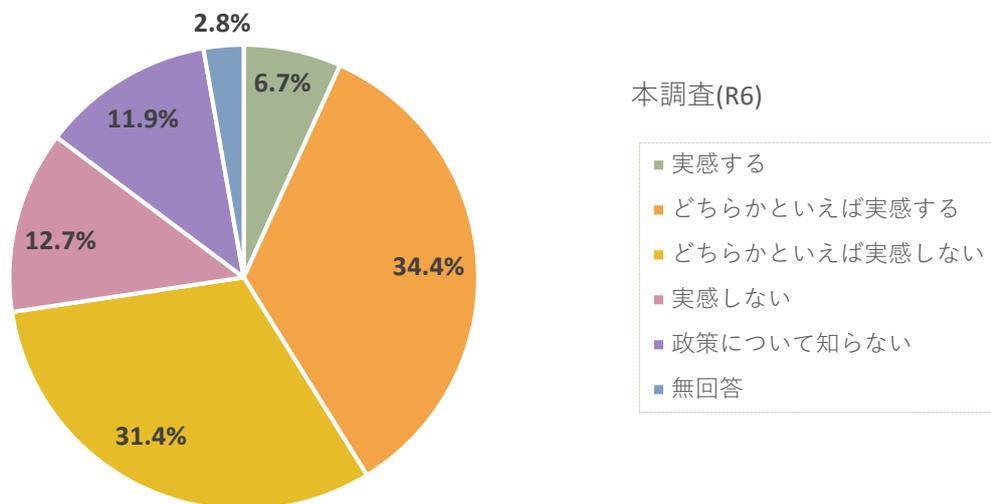
★ ICTやマイナンバーカードの利活用により

市民の利便性を高め、適切な対応のできる窓口づくりを進めています。

[主な施策]

- ① ICT活用による市民サービスの利便性向上を推進する
- ② 市民が安心して利用できる窓口づくりを推進する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	83	6.7%	59	4.9%
どちらかといえば実感する	424	34.4%	381	31.9%
どちらかといえば実感しない	387	31.4%	390	32.7%
実感しない	156	12.7%	161	13.5%
政策について知らない	147	11.9%	181	15.2%
無回答	34	2.8%	21	1.8%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	9	53	51	20	21
	構成比	5.8%	34.4%	33.1%	13.0%	13.6%
岡田小学校区	回答者数	6	64	52	26	21
	構成比	3.6%	37.9%	30.8%	15.4%	12.4%
牛久第二小学校区	回答者数	9	33	34	15	17
	構成比	8.3%	30.6%	31.5%	13.9%	15.7%
中根小学校区	回答者数	17	58	63	25	29
	構成比	8.9%	30.2%	32.8%	13.0%	15.1%
向台小学校区	回答者数	12	80	68	17	20
	構成比	6.1%	40.6%	34.5%	8.6%	10.2%
神谷小学校区	回答者数	13	61	57	23	16
	構成比	7.6%	35.9%	33.5%	13.5%	9.4%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	13	56	40	19	16
	構成比	9.0%	38.9%	27.8%	13.2%	11.1%
おくの義務教育学校区	回答者数	4	14	18	9	5
	構成比	8.0%	28.0%	36.0%	18.0%	10.0%

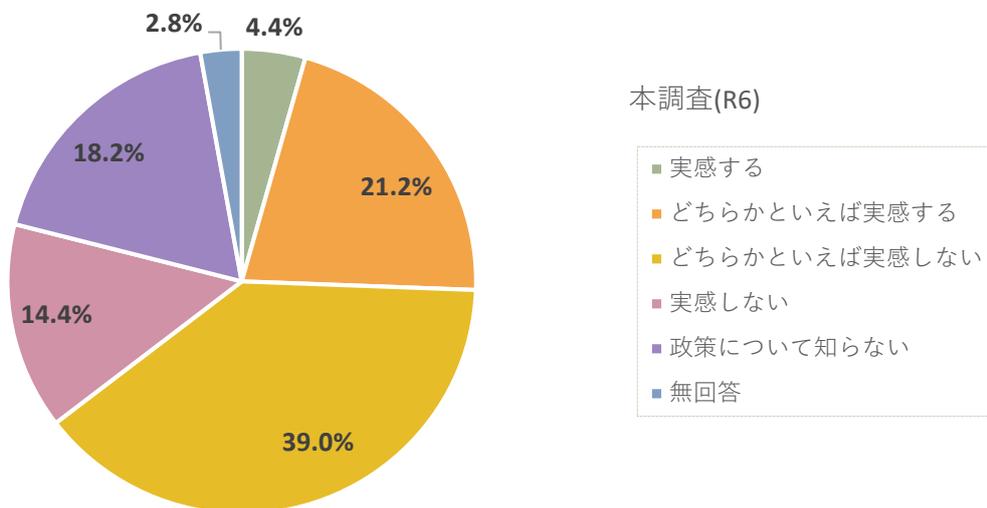
## 【8-2】行政組織

★ 職員が地域に密着した仕事のできる環境を整え、  
新たな発想で挑戦できる職員の育成や適切な組織づくりを進めています。

### [主な施策]

- ③ 多様化する課題やニーズに柔軟に対応できる組織をつくる
- ④ 行政サービスの質を高める職員を採用する
- ⑤ 市民に信頼され課題に挑戦する職員を育成する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	54	4.4%	40	3.4%
どちらかといえば実感する	261	21.2%	250	21.0%
どちらかといえば実感しない	480	39.0%	421	35.3%
実感しない	177	14.4%	194	16.3%
政策について知らない	224	18.2%	258	21.6%
無回答	35	2.8%	30	2.5%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	3	30	72	21	29
	構成比	1.9%	19.4%	46.5%	13.5%	18.7%
岡田小学校区	回答者数	5	43	56	30	35
	構成比	3.0%	25.4%	33.1%	17.8%	20.7%
牛久第二小学校区	回答者数	5	28	36	17	22
	構成比	4.6%	25.9%	33.3%	15.7%	20.4%
中根小学校区	回答者数	10	33	78	25	46
	構成比	5.2%	17.2%	40.6%	13.0%	24.0%
向台小学校区	回答者数	5	50	84	24	33
	構成比	2.6%	25.5%	42.9%	12.2%	16.8%
神谷小学校区	回答者数	12	33	76	25	23
	構成比	7.1%	19.5%	45.0%	14.8%	13.6%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	9	35	54	18	28
	構成比	6.3%	24.3%	37.5%	12.5%	19.4%
おくの義務教育学校区	回答者数	5	7	20	13	5
	構成比	10.0%	14.0%	40.0%	26.0%	10.0%

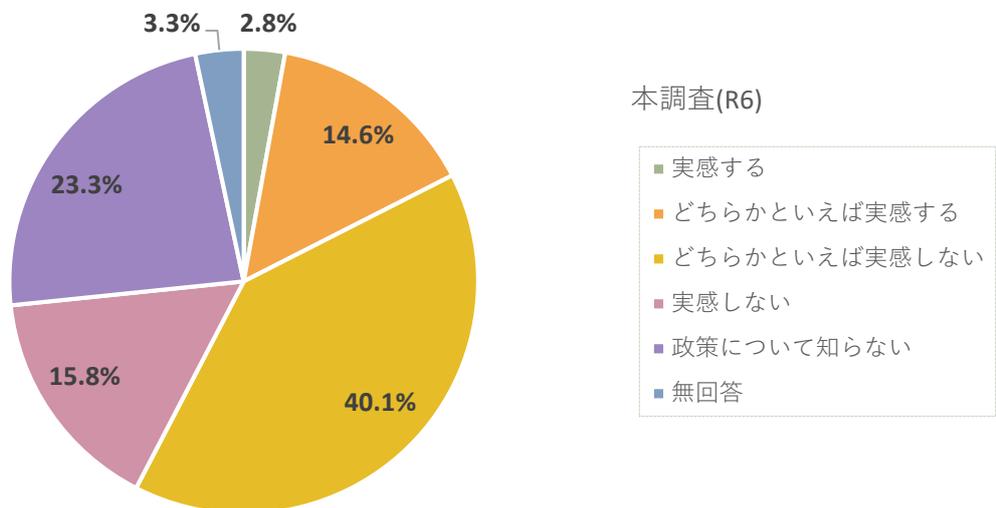
### 【8-3】広域行政・民間委託

★ 近隣市町村との連携や民間委託・指定管理者制度の活用により、市民ニーズの対応に努めています。

[主な施策]

- ⑥ 市民ニーズと時代の変化に対応した広域行政を推進する
- ⑦ 民間のノウハウ活用による経済性とサービスの向上を推進する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	35	2.8%	35	2.9%
どちらかといえば実感する	180	14.6%	164	13.7%
どちらかといえば実感しない	494	40.1%	458	38.4%
実感しない	194	15.8%	197	16.5%
政策について知らない	287	23.3%	304	25.5%
無回答	41	3.3%	35	2.9%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	3	26	71	23	30
	構成比	2.0%	17.0%	46.4%	15.0%	19.6%
岡田小学校区	回答者数	3	30	65	29	41
	構成比	1.8%	17.9%	38.7%	17.3%	29.0%
牛久第二小学校区	回答者数	3	17	41	18	29
	構成比	2.8%	15.7%	38.0%	16.7%	26.9%
中根小学校区	回答者数	6	23	80	22	58
	構成比	3.2%	12.2%	42.3%	11.6%	30.7%
向台小学校区	回答者数	5	34	81	31	44
	構成比	2.6%	17.4%	41.5%	15.9%	22.6%
神谷小学校区	回答者数	7	19	72	37	35
	構成比	4.1%	11.2%	42.4%	21.8%	20.6%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	6	24	56	17	41
	構成比	4.2%	16.7%	38.9%	11.8%	28.5%
おくの義務教育学校区	回答者数	2	6	23	13	6
	構成比	4.0%	12.0%	46.0%	30.0%	12.0%

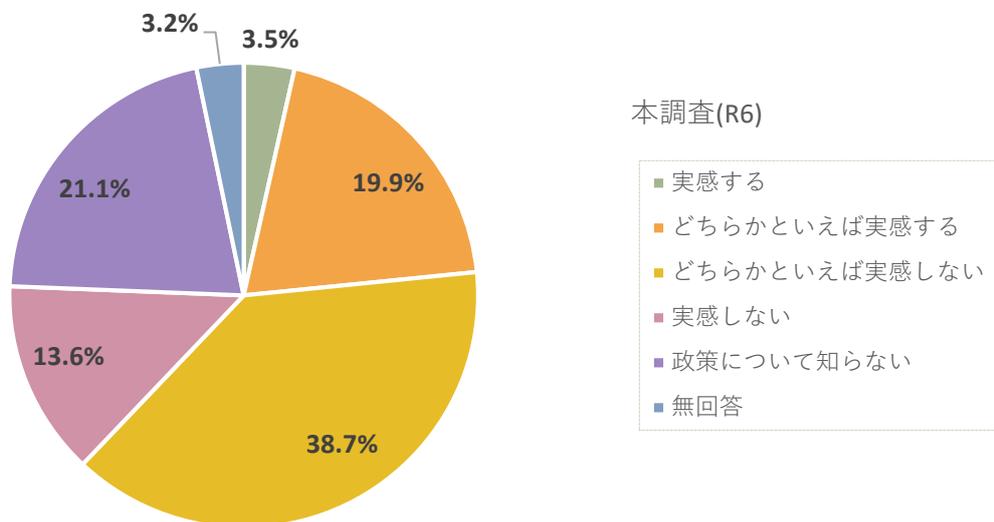
## 【8-4】公共施設

★ 公共施設の整備や長寿命化、民間資金の活用等により、  
将来にわたって安定した公共サービスの提供に努めています。

### [主な施策]

- ⑧ 予防保全による公共施設の長寿命化を推進する
- ⑨ 市民ニーズや時代にあった施設整備を推進する
- ⑩ 公共施設や公用車等を適切に維持管理、運用する
- ⑪ 公共施設や公用車における感染症対策を推進する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	43	3.5%	35	2.9%
どちらかといえば実感する	245	19.9%	267	22.4%
どちらかといえば実感しない	476	38.7%	425	35.6%
実感しない	167	13.6%	177	14.8%
政策について知らない	260	21.1%	257	21.5%
無回答	40	3.2%	32	2.7%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	3	31	68	18	34
	構成比	1.9%	20.1%	44.2%	11.7%	22.1%
岡田小学校区	回答者数	3	37	59	36	34
	構成比	1.8%	21.9%	34.9%	21.3%	20.1%
牛久第二小学校区	回答者数	5	25	35	15	27
	構成比	4.7%	23.4%	32.7%	14.0%	25.2%
中根小学校区	回答者数	8	29	75	26	52
	構成比	4.2%	15.3%	39.5%	13.7%	27.4%
向台小学校区	回答者数	6	37	86	25	40
	構成比	3.1%	19.1%	44.3%	12.9%	20.6%
神谷小学校区	回答者数	9	38	69	21	33
	構成比	5.3%	22.4%	40.6%	12.4%	19.4%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	6	38	55	13	32
	構成比	4.2%	26.4%	38.2%	9.0%	22.2%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	10	22	9	6
	構成比	6.0%	20.0%	44.0%	18.0%	12.0%

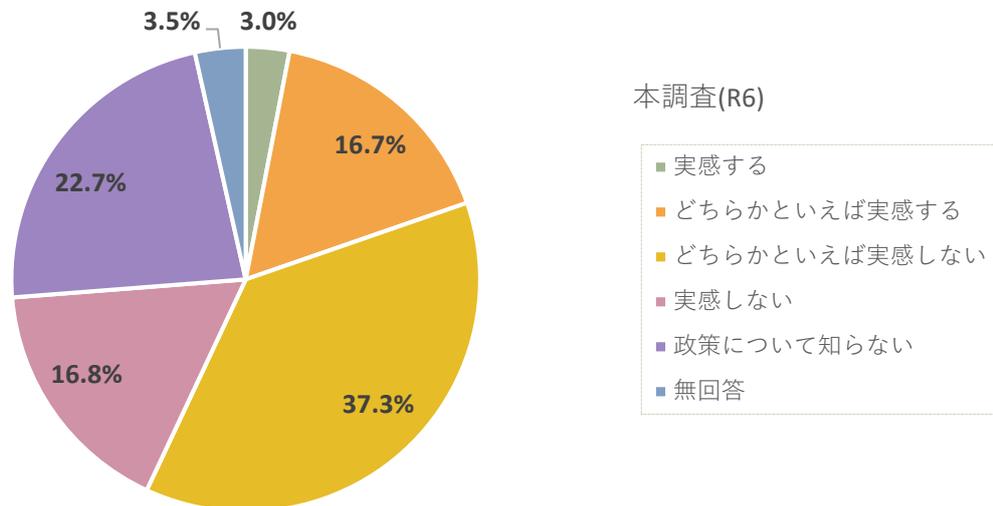
## 【8-5】課税・契約

★ 適切な課税と徴収により自主財源を確保し、入札や契約における適切な監査等によって経済合理性と公平性の確保に努めています。

### [主な施策]

- ⑫ 税の公平性を維持し自主財源を確保する
- ⑬ 適正な監査や検査、審査により公平性、透明性、経済合理性を確保する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	37	3.0%	37	3.1%
どちらかといえば実感する	205	16.7%	211	17.7%
どちらかといえば実感しない	459	37.3%	390	32.7%
実感しない	207	16.8%	206	17.3%
政策について知らない	280	22.7%	303	25.4%
無回答	43	3.5%	46	3.9%



《地区別回答者数・構成比》

		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	2	22	60	29	42
	構成比	1.3%	14.2%	38.7%	18.7%	27.1%
岡田小学校区	回答者数	3	35	64	36	32
	構成比	1.8%	20.6%	37.6%	21.2%	18.8%
牛久第二小学校区	回答者数	2	24	44	12	25
	構成比	1.9%	22.4%	41.1%	11.2%	23.4%
中根小学校区	回答者数	8	25	73	27	56
	構成比	4.2%	13.2%	38.6%	14.3%	29.6%
向台小学校区	回答者数	4	34	75	33	46
	構成比	2.1%	17.7%	39.1%	17.2%	24.0%
神谷小学校区	回答者数	8	26	69	34	32
	構成比	4.7%	15.4%	40.8%	20.1%	18.9%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	5	30	52	21	36
	構成比	3.5%	20.8%	36.1%	14.6%	25.0%
おくの義務教育学校区	回答者数	5	8	16	13	7
	構成比	10.2%	16.3%	32.7%	26.5%	14.3%

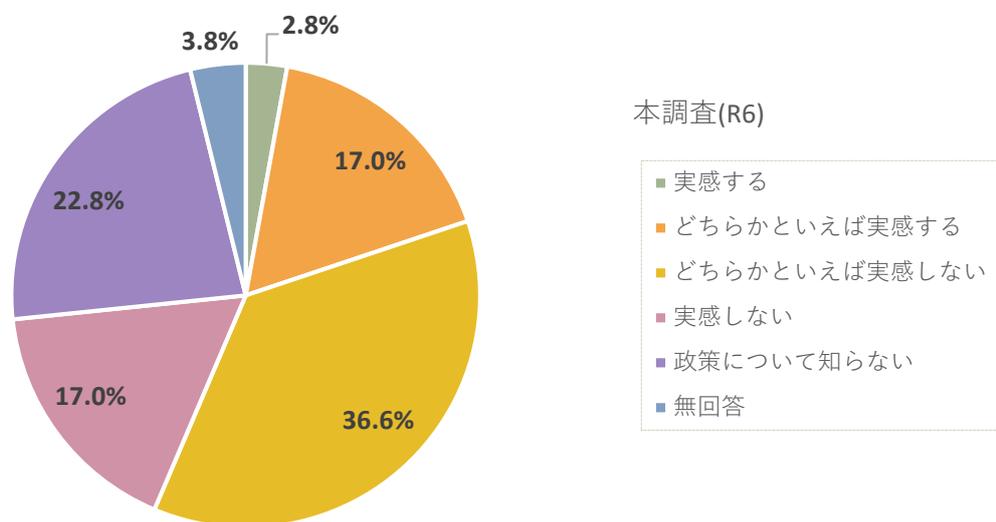
## 【8-6】財政運営

★ 財務書類を適切に作成するとともに、わかりやすい財政情報開示に取り組み、納得性の高い財政運営に努めています。

### [主な施策]

- ⑭ 正確な公金管理を推進する
- ⑮ 合理的で効果的な予算を編成、執行を管理し、分かりやすく公表する

	本調査(R6)		前回調査(R5)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比
実感する	35	2.8%	33	2.8%
どちらかといえば実感する	209	17.0%	187	15.7%
どちらかといえば実感しない	450	36.6%	392	32.9%
実感しない	209	17.0%	220	18.4%
政策について知らない	281	22.8%	309	25.9%
無回答	47	3.8%	52	4.4%



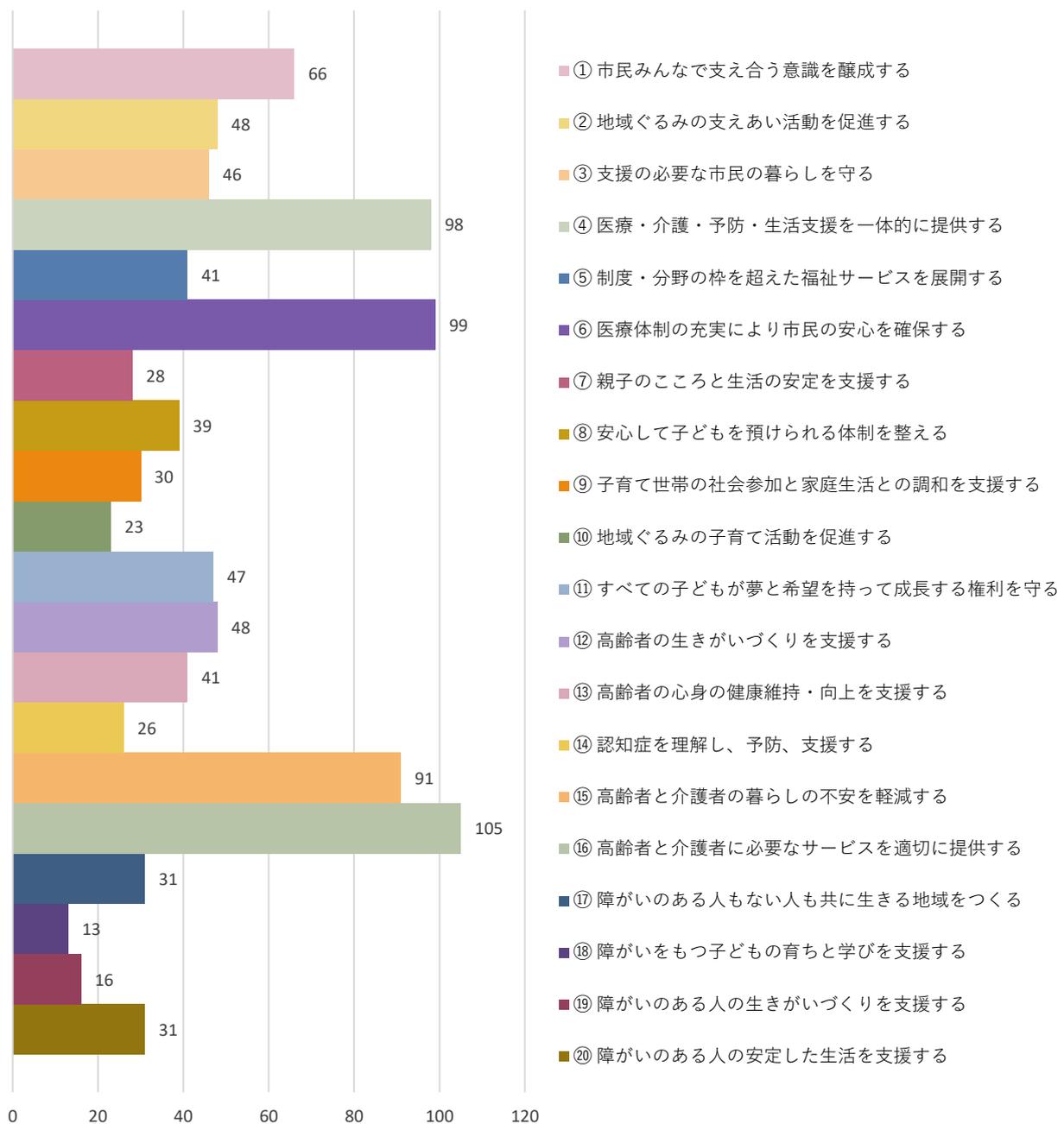
《地区別回答者数・構成比》

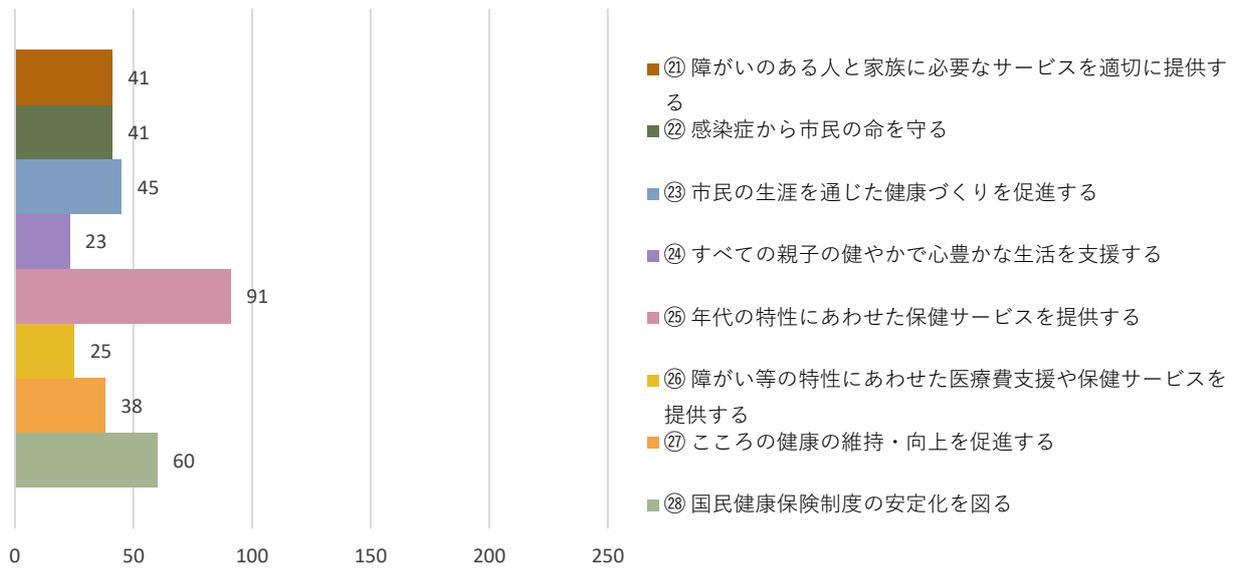
		実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 す る	ど ち ら か と い え ば 実 感 し な い	実 感 し な い	政 策 に つ い て 知 ら な い
牛久小学校区	回答者数	1	19	66	30	37
	構成比	0.7%	12.4%	43.1%	19.6%	24.2%
岡田小学校区	回答者数	4	35	64	27	39
	構成比	2.4%	20.7%	37.9%	16.0%	23.1%
牛久第二小学校区	回答者数	3	25	40	16	24
	構成比	2.8%	23.1%	37.0%	14.8%	22.2%
中根小学校区	回答者数	8	27	72	30	53
	構成比	4.2%	14.2%	37.9%	15.8%	27.9%
向台小学校区	回答者数	3	37	69	33	47
	構成比	1.6%	19.6%	36.5%	17.5%	24.9%
神谷小学校区	回答者数	7	26	66	35	34
	構成比	4.2%	15.5%	39.3%	20.8%	20.2%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	6	33	48	19	38
	構成比	4.2%	22.9%	33.3%	13.2%	26.4%
おくの義務教育学校区	回答者数	3	7	18	17	5
	構成比	6.0%	14.0%	36.0%	34.0%	10.0%

III もっと充実してほしい施策について

問2【健康・医療・福祉】の分野でもっと充実してほしい施策の番号をお書きください。

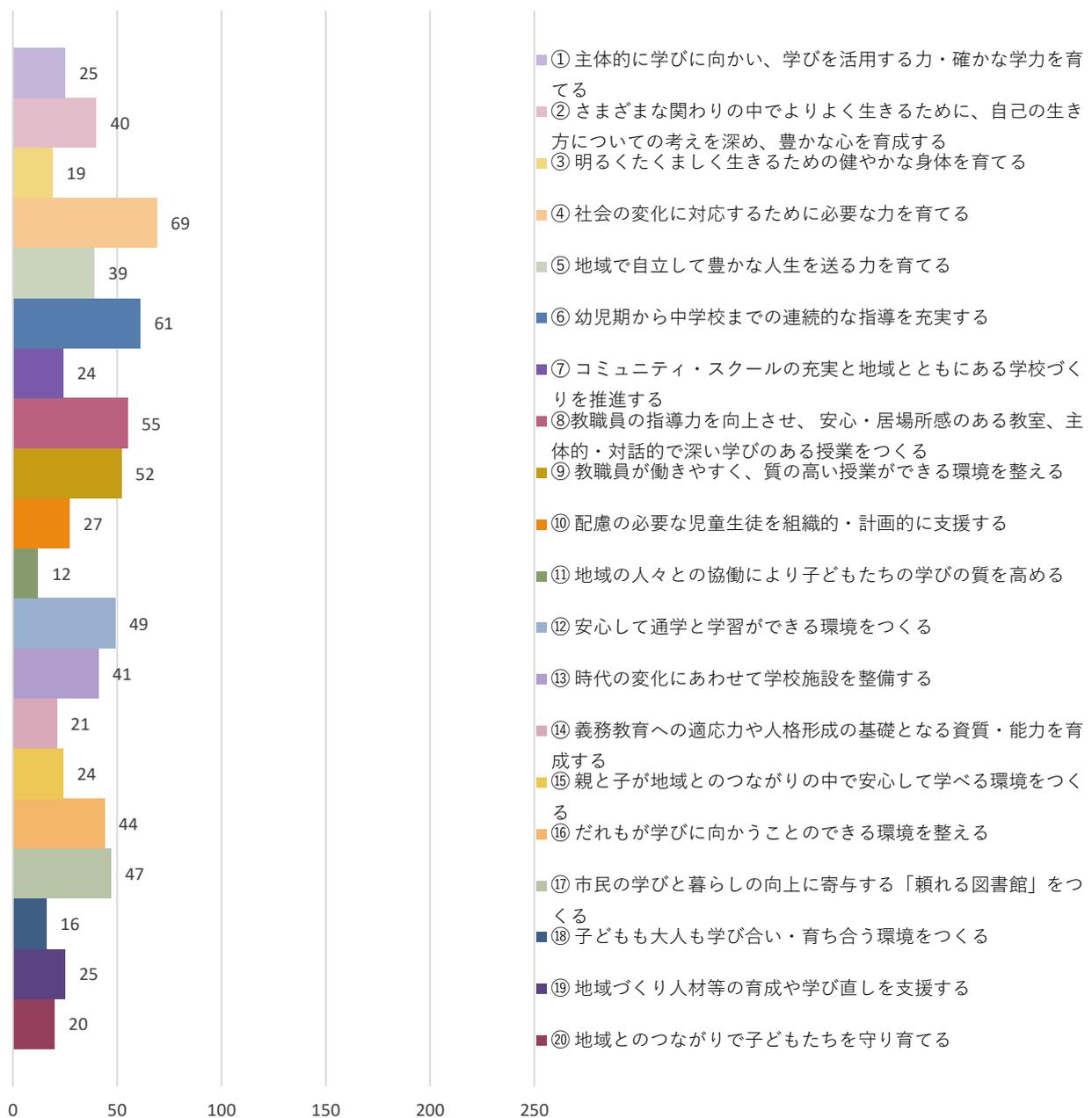
		本調査(R6)	
順位	施策	回答者数	回答率
1	⑯ 高齢者と介護者に必要なサービスを適切に提供する	105	8.5%
2	⑥ 医療体制の充実により市民の安心を確保する	99	8.0%
3	④ 医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する	98	8.0%
4	⑮ 高齢者と介護者の暮らしの不安を軽減する	91	7.4%
4	㉕ 年代の特性にあわせた保健サービスを提供する	91	7.4%

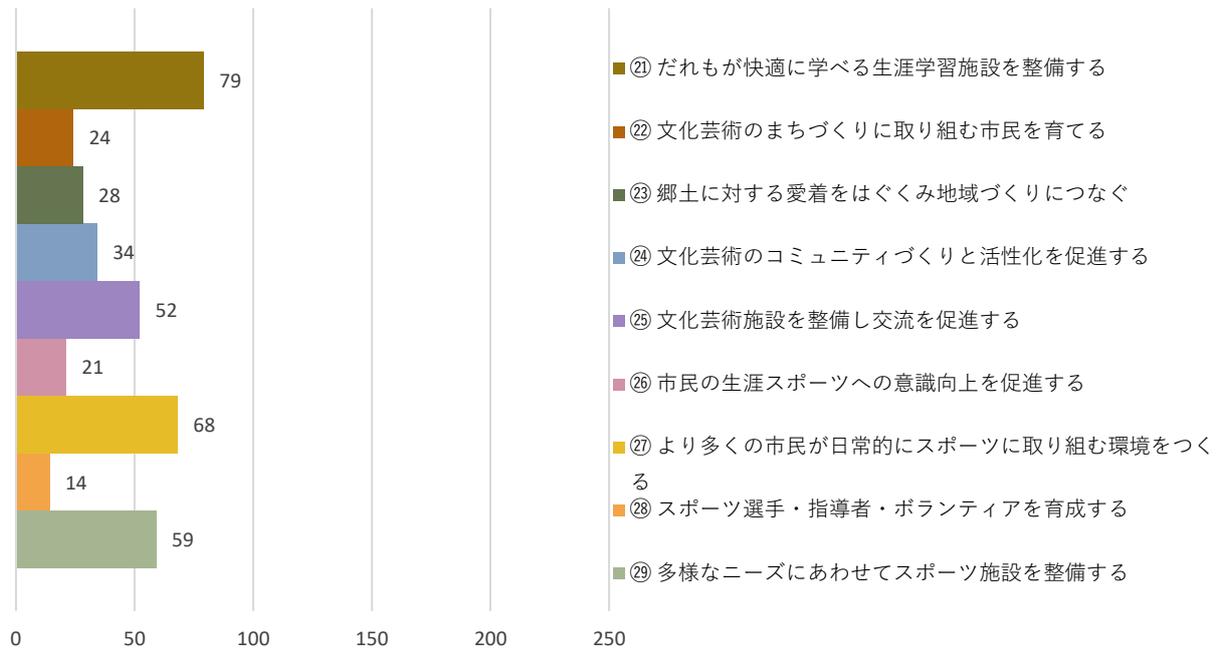




問3 【教育・文化】 の分野でもっと充実してほしい施策の番号をお書きください。

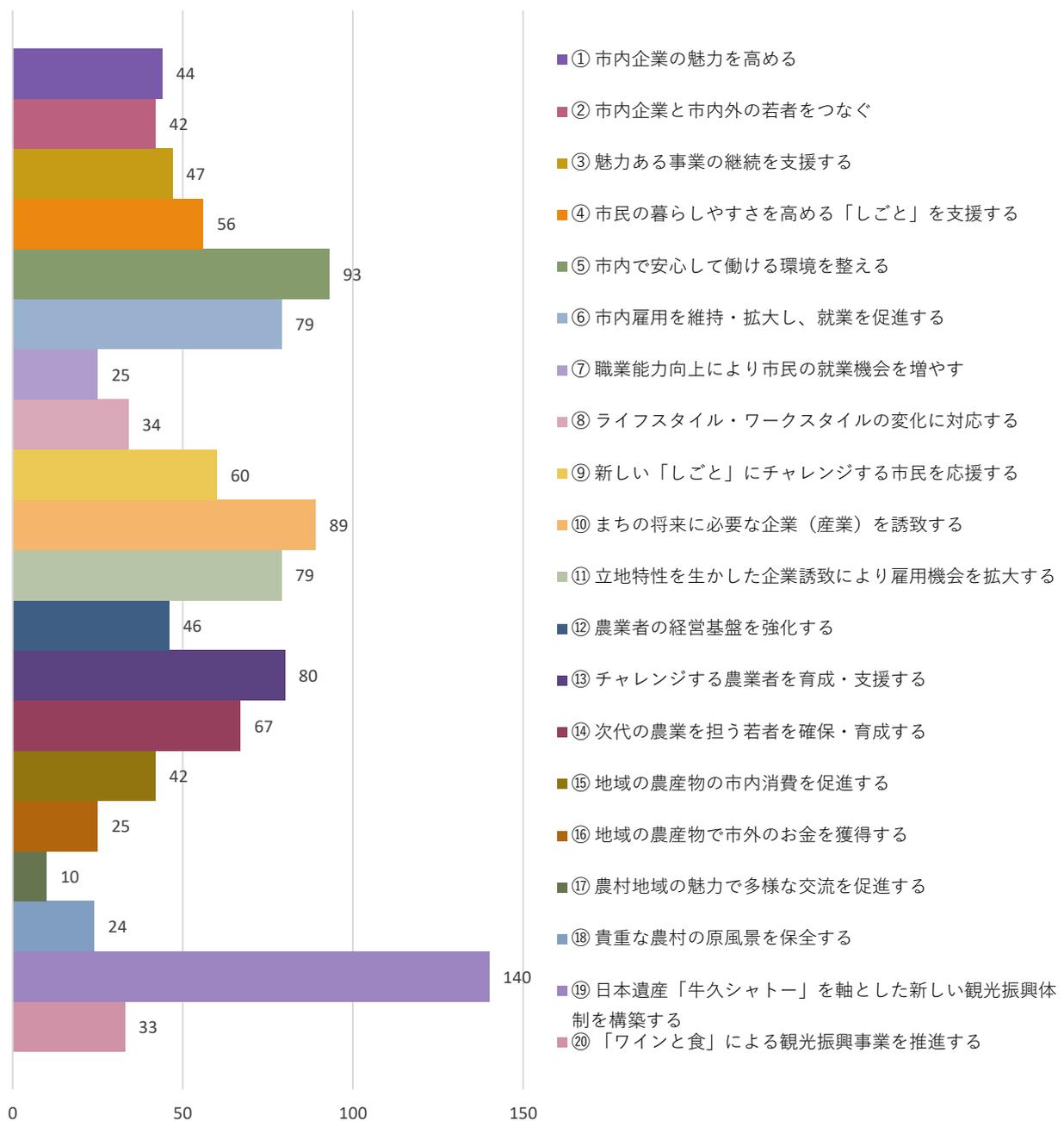
順位	施策	本調査(R6)	
		回答者数	回答率
1	㉑ だれもが快適に学べる生涯学習施設を整備する	79	6.4%
2	④ 社会の変化に対応するために必要な力を育てる	69	5.6%
3	㉗ より多くの市民が日常的にスポーツに取り組む環境をつくる	68	5.5%
4	⑥ 幼児期から中学校までの連続的な指導を充実する	61	5.0%
5	㉙ 多様なニーズにあわせてスポーツ施設を整備する	59	4.8%

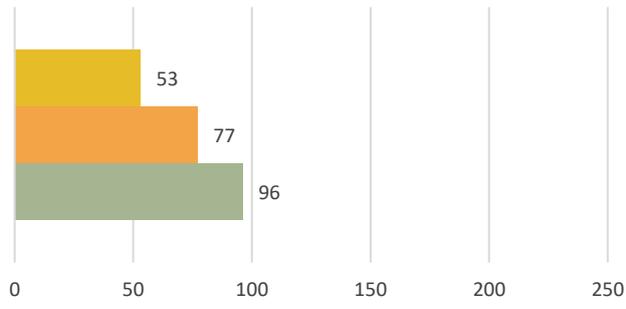




問4 【しごと】 の分野でもっと充実してほしい施策の番号をお書きください。

順位	施策	本調査(R6)	
		回答者数	回答率
1	⑱ 日本遺産「牛久シャトー」を軸とした新しい観光振興体制を構築する	140	11.4%
2	㉓ 市の魅力を知ってもらう機会を増やす	96	7.8%
3	⑤ 市内で安心して働ける環境を整える	93	7.6%
4	⑩ まちの将来に必要な企業（産業）を誘致する	89	7.2%
5	⑬ チャレンジする農業者を育成・支援する	80	6.5%

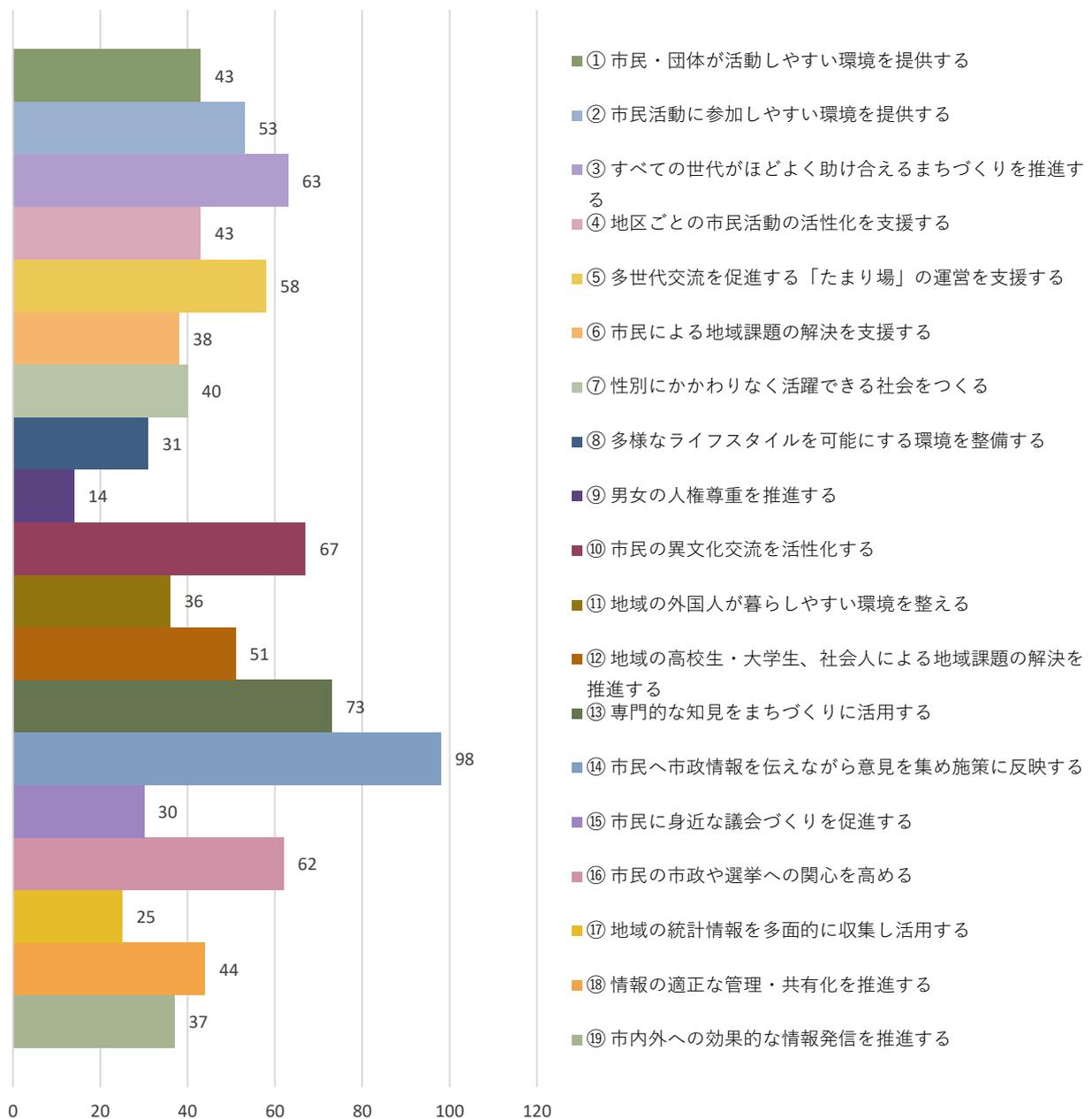




- ②① 地域の観光資源を磨き上げ活用する
- ②② 観光客に訪れてもらう仕組みをつくる
- ②③ 市の魅力を知ってもらう機会を増やす

問5【市民共創】の分野でもっと充実してほしい施策の番号をお書きください。

		本調査(R6)	
順位	施策	回答者数	回答率
1	⑭ 市民へ市政情報を伝えながら意見を集め施策に反映する	98	8.0%
2	⑬ 専門的な知見をまちづくりに活用する	73	5.9%
3	⑩ 市民の異文化交流を活性化する	67	5.4%
4	③ すべての世代がほどよく助け合えるまちづくりを推進する	63	5.1%
5	⑯ 市民の市政や選挙への関心を高める	62	5.0%

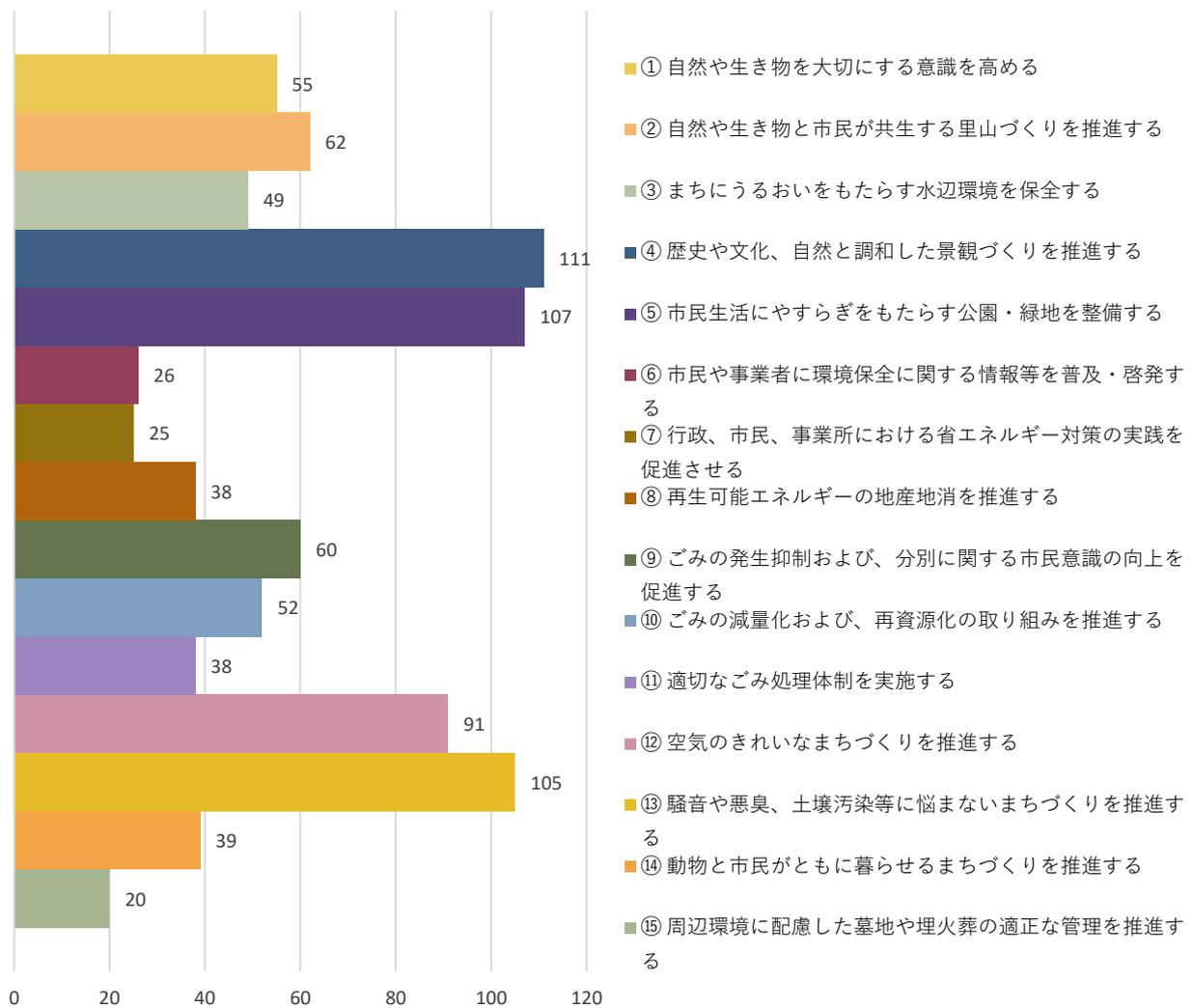






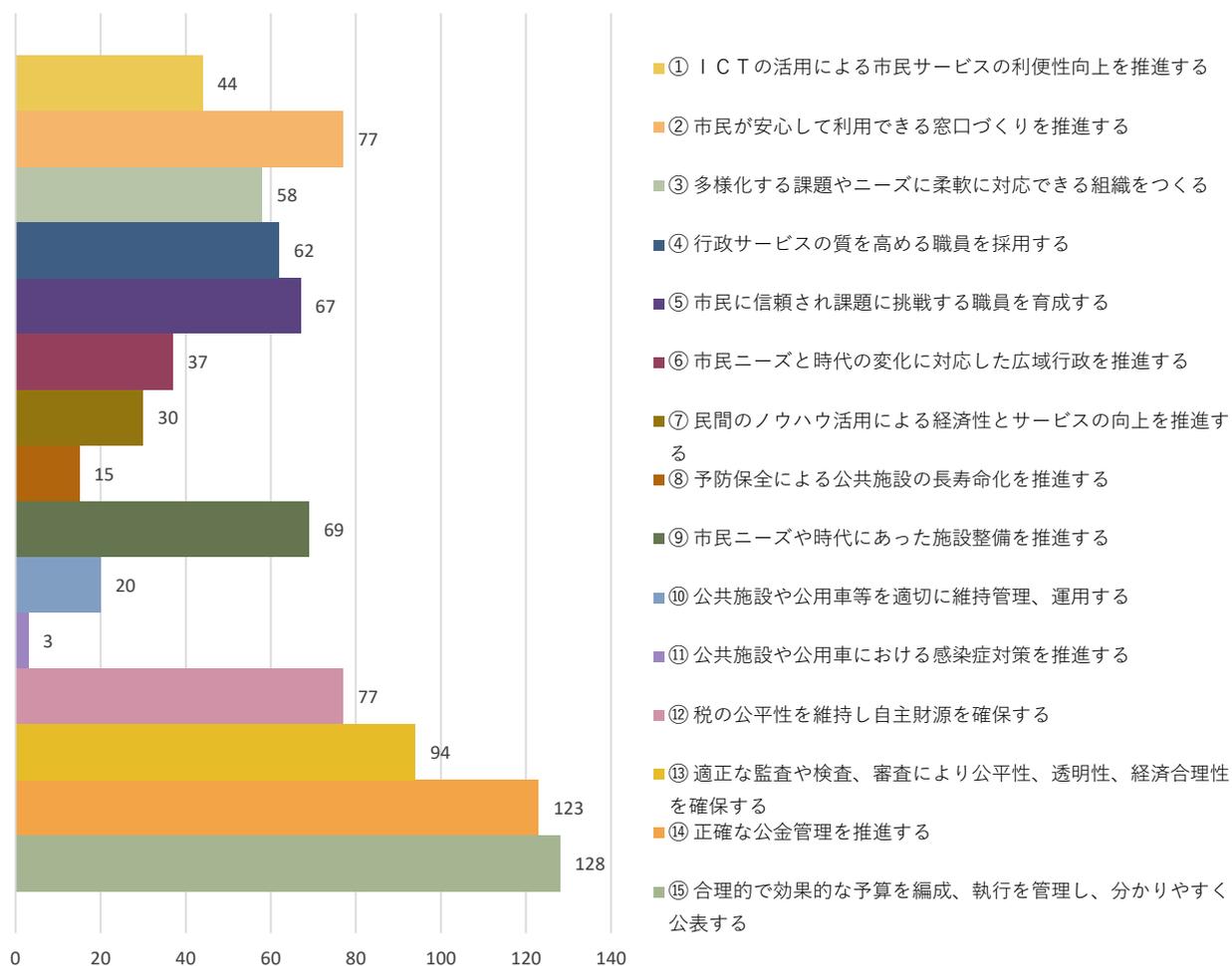
問7【環境】の分野でもっと充実してほしい施策の番号をお書きください。

順位	施策	本調査(R6)	
		回答者数	回答率
1	④ 歴史や文化、自然と調和した景観づくりを推進する	111	9.0%
2	⑤ 市民生活にやすらぎをもたらす公園・緑地を整備する	107	8.7%
3	⑬ 騒音や悪臭、土壌汚染等に悩まないまちづくりを推進する	105	8.5%
4	⑫ 空気のきれいなまちづくりを推進する	91	7.4%
5	② 自然や生き物と市民が共生する里山づくりを推進する	62	5.0%



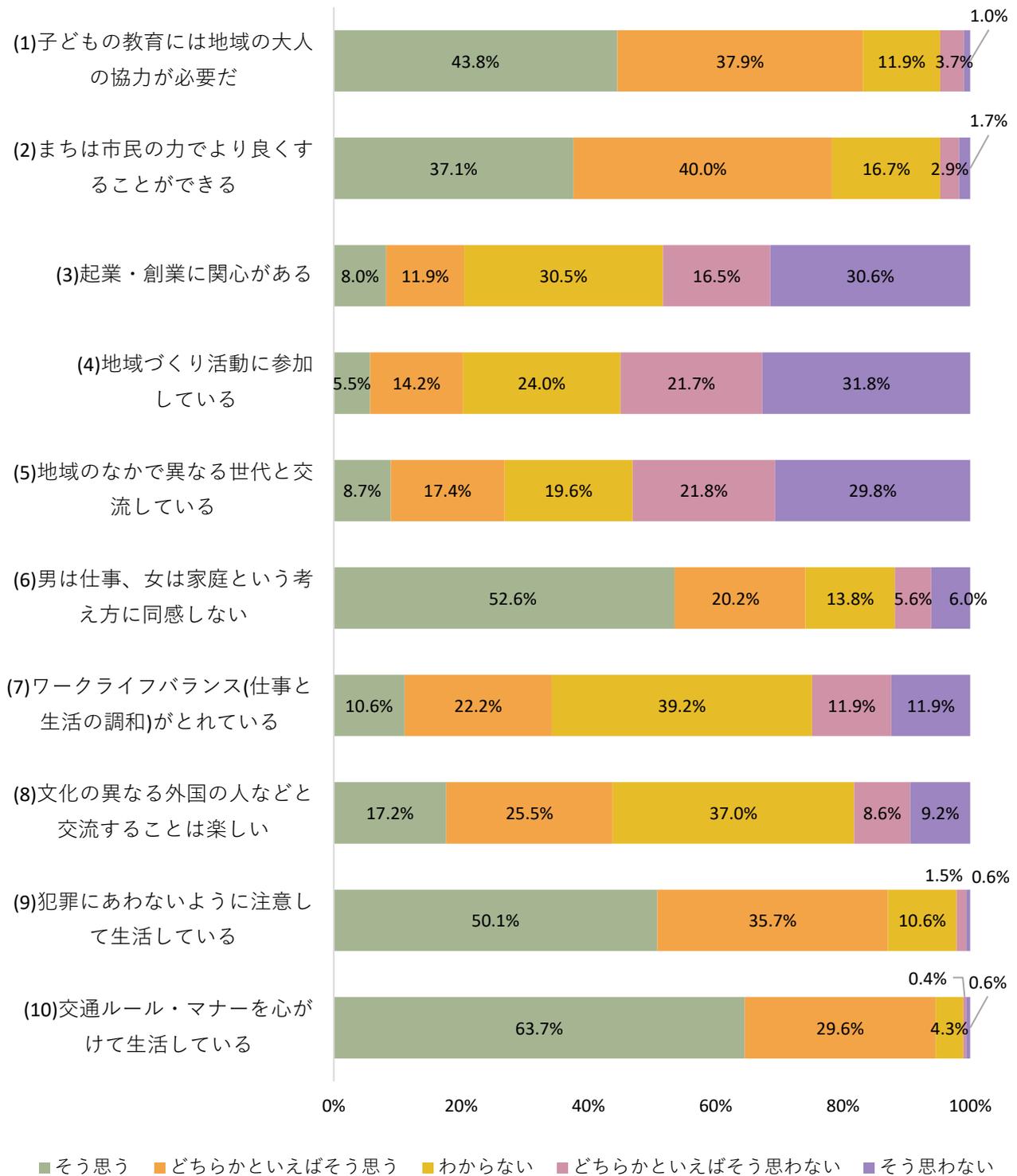
問8【行政運営】の分野でもっと充実してほしい施策の番号をお書きください。

順位	施策	本調査(R6)	
		回答者数	回答率
1	⑮ 合理的で効果的な予算を編成、執行を管理し、分かりやすく公表する	128	10.4%
2	⑭ 正確な公金管理を推進する	123	10.0%
3	⑬ 適正な監査や検査、審査により公平性、透明性、経済合理性を確保する	94	7.6%
4	② 市民が安心して利用できる窓口づくりを推進する	77	6.3%
4	⑫ 税の公平性を維持し自主財源を確保する	77	6.3%



#### IV 目標とする業績指標の実績値の把握について

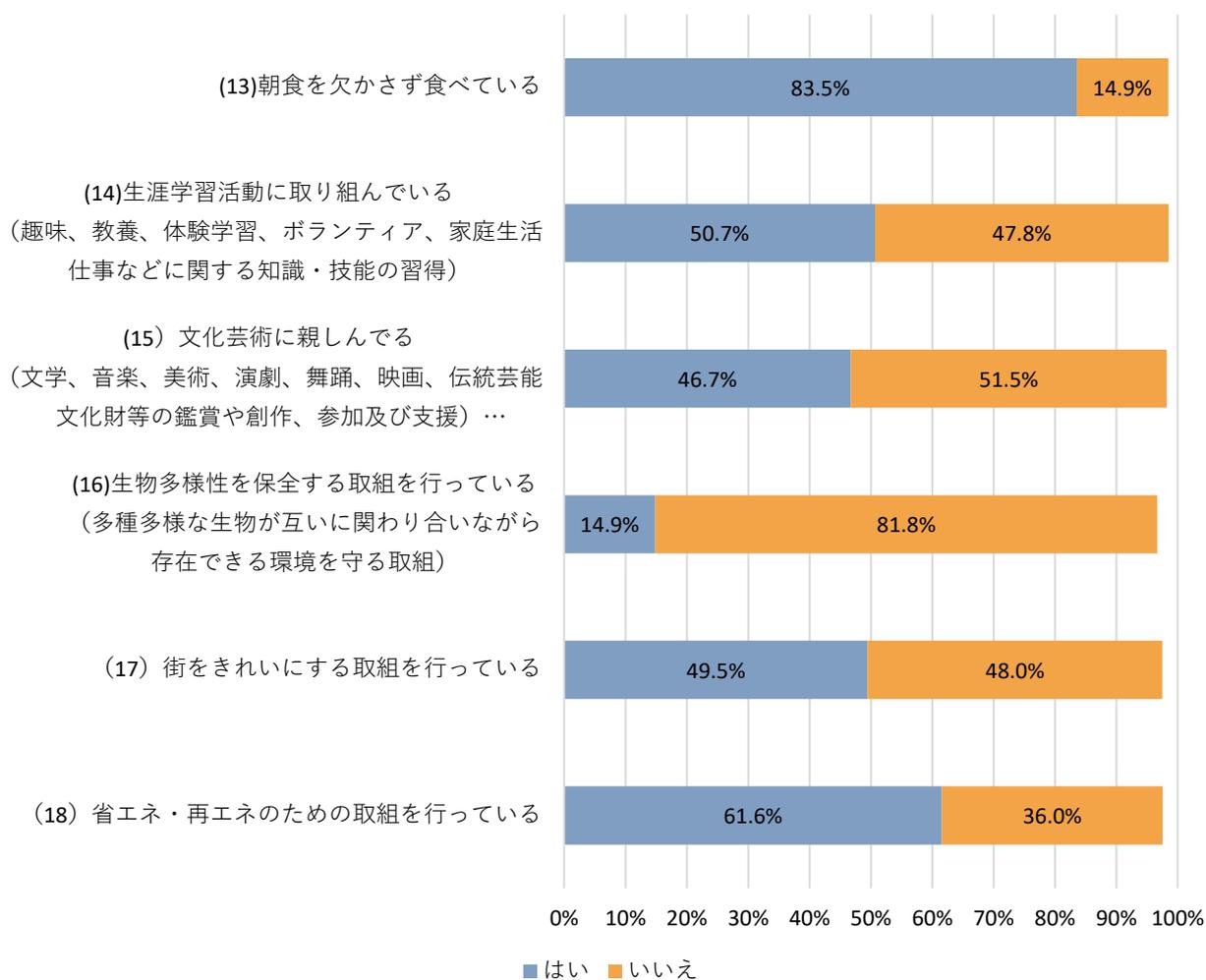
問10 次の事柄や考え方について、あなた自身はどのように感じるかお聞かせください。



《詳細表》

		そ う 思 う	ど ち ら ば そ う 思 い え	わ か ら な い	ば ど そ う 思 わ な い え	そ う 思 わ な い
(1)子どもの教育には 地域の大人の協力が必要だ	回答者数	539	467	147	45	12
	構成比	44.5%	38.6%	12.1%	3.7%	1.0%
(2)まちは市民の力でより 良くすることができる	回答者数	457	493	206	36	21
	構成比	37.7%	40.6%	17.0%	3.0%	1.7%
(3)起業・創業に関心がある	回答者数	99	147	375	203	377
	構成比	8.2%	12.2%	31.2%	16.9%	31.4%
(4)地域づくり活動に 参加している	回答者数	68	175	296	267	391
	構成比	5.7%	14.6%	24.7%	22.3%	32.7%
(5)地域のなかで異なる 世代と交流している	回答者数	107	214	241	268	367
	構成比	8.9%	17.9%	20.1%	22.4%	30.7%
(6)男は仕事、女は家庭と いう考え方に同感しない	回答者数	647	249	170	69	74
	構成比	53.5%	20.6%	14.1%	5.7%	6.1%
(7)ワークライフバランス(仕事 と生活の調和)がとれている	回答者数	131	273	482	147	146
	構成比	11.1%	23.2%	40.9%	12.5%	12.4%
(8)文化の異なる外国の人などと 交流することは楽しい	回答者数	212	314	455	106	113
	構成比	17.7%	26.2%	37.9%	8.8%	9.4%
(9)犯罪にあわないように 注意して生活している	回答者数	617	440	131	18	8
	構成比	50.8%	36.2%	10.8%	1.5%	0.7%
(10)交通ルール・マナーを 守ることを心がけて生活 している	回答者数	784	364	53	5	8
	構成比	64.6%	30.0%	4.4%	0.4%	0.7%

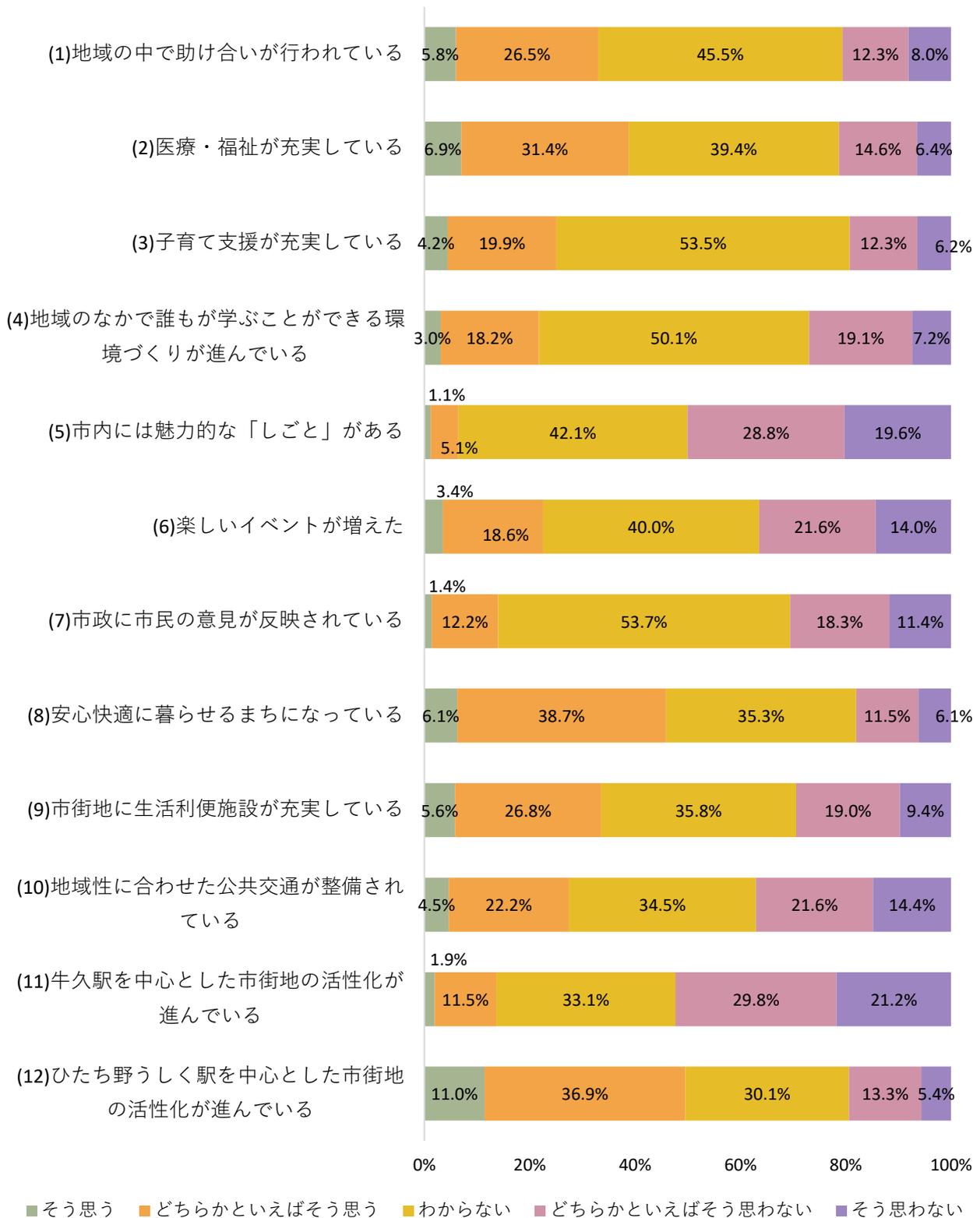
問10 次の事柄や考え方について、あなた自身はどのように感じるかお聞かせください。



《詳細表》

		はい	いいえ
(11) 30分以上運動をしている	回答者数	731	479
	構成比	60.4%	39.6%
(12) 週2~3回以上運動している	回答者数	612	594
	構成比	50.7%	49.3%
(13) 朝食を欠かさず食べている	回答者数	1028	184
	構成比	84.8%	15.2%
(14) 生涯学習活動に取り組んでいる（趣味、教養、体験学習、ボランティア、家庭生活、仕事などに関する知識・技能の習得）	回答者数	624	589
	構成比	51.4%	48.6%
(15) 文化芸術に親しんでいる（文学、音楽、美術、演劇、舞踊、映画、伝統芸能文化財等の鑑賞や創作、参加及び支援）	回答者数	575	634
	構成比	47.6%	52.4%
(16) 生物多様性を保全する取組を行っている（多種多様な生物が互いに関わり合いながら存在できる環境を守る取組）	回答者数	183	1007
	構成比	15.4%	84.6%
(17) 街をきれいにする取組を行っている	回答者数	609	591
	構成比	50.8%	49.3%
(18) 省エネ・再エネのための取組を行っている	回答者数	758	443
	構成比	63.1%	36.9%

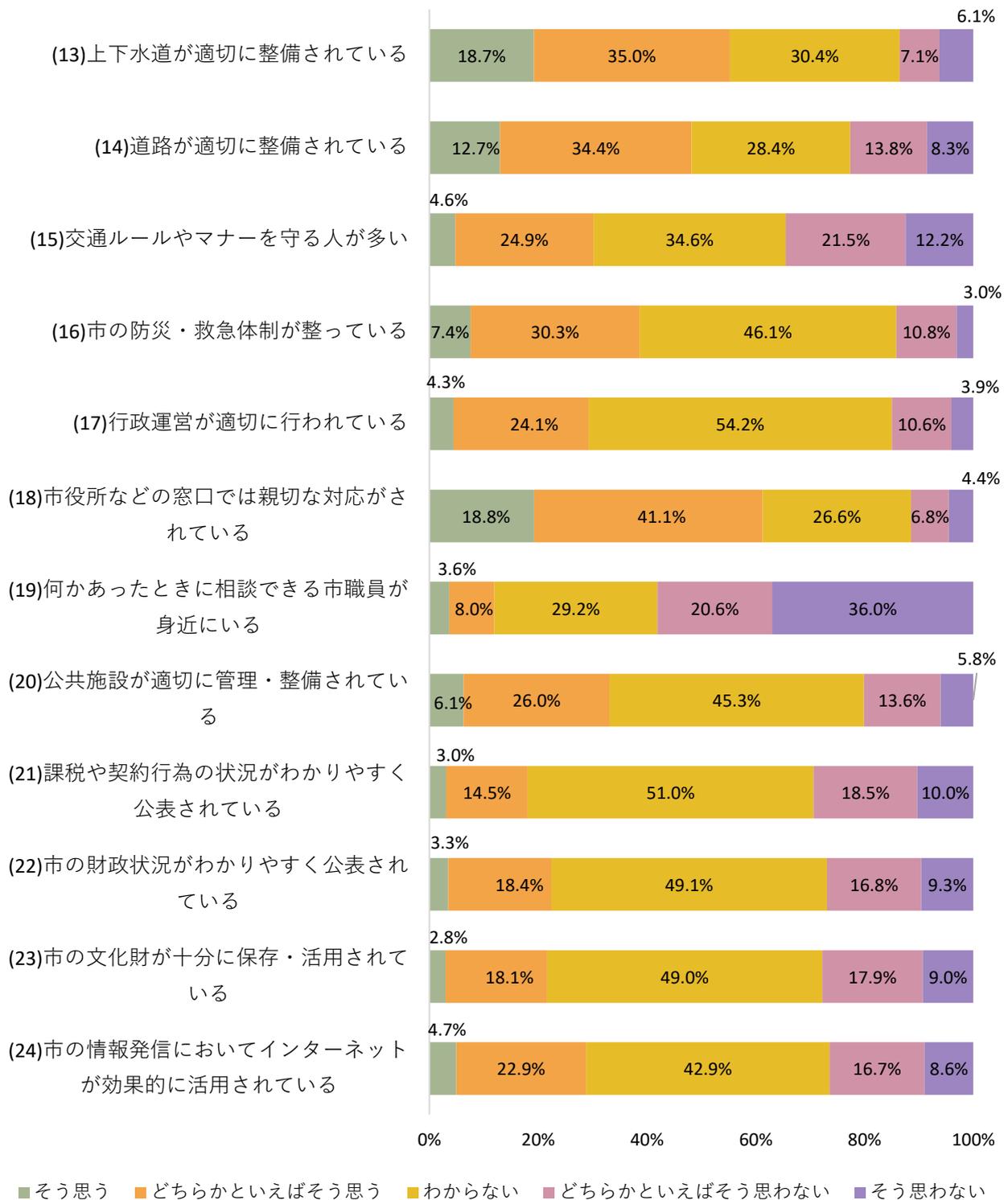
問11 今の牛久市を考えたとき、次の項目についてどのように感じるかお聞かせください。



《詳細表》

		そ う 思 う	ど ち ば ら そ う 思 う え	わ か ら な い	ば ど そ う 思 わ な い え	そ う 思 わ な い
(1)地域の中で助け合いが行われている	回答者数	72	326	560	151	98
	構成比	6.0%	27.0%	46.4%	12.5%	8.1%
(2)医療・福祉が充実している	回答者数	85	386	485	180	79
	構成比	7.0%	31.8%	39.9%	14.8%	6.5%
(3)子育て支援が充実している	回答者数	52	245	659	152	76
	構成比	4.4%	20.7%	55.7%	12.8%	6.4%
(4)地域のなかで誰もが学ぶことができる環境づくりが進んでいる	回答者数	37	224	617	235	89
	構成比	3.1%	18.6%	51.3%	19.6%	7.4%
(5)市内には魅力的な「しごと」がある	回答者数	14	63	518	355	241
	構成比	1.2%	5.3%	43.5%	29.8%	20.2%
(6)楽しいイベントが増えた	回答者数	42	229	493	266	172
	構成比	3.5%	19.1%	41.0%	22.1%	14.3%
(7)市政に市民の意見が反映されている	回答者数	17	150	661	225	140
	構成比	1.4%	12.6%	55.4%	18.9%	11.7%
(8)安心快適に暮らせるまちになっている	回答者数	75	477	435	142	75
	構成比	6.2%	39.6%	36.1%	11.8%	6.2%
(9)市街地に生活利便施設が充実している	回答者数	69	330	441	234	116
	構成比	5.8%	27.7%	37.1%	19.7%	9.7%
(10)地域性に合わせた公共交通が整備されている	回答者数	55	273	425	266	177
	構成比	4.6%	22.8%	35.5%	22.2%	14.8%
(11)牛久駅を中心とした市街地の活性化が進んでいる	回答者数	23	141	408	367	261
	構成比	1.9%	11.8%	34.0%	30.6%	21.8%
(12)ひたち野うしく駅を中心とした市街地の活性化が進んでいる	回答者数	136	454	370	164	67
	構成比	11.3%	37.8%	30.8%	13.7%	5.6%

問11 今の牛久市を考えたとき、次の項目についてどのように感じるかお聞かせください。

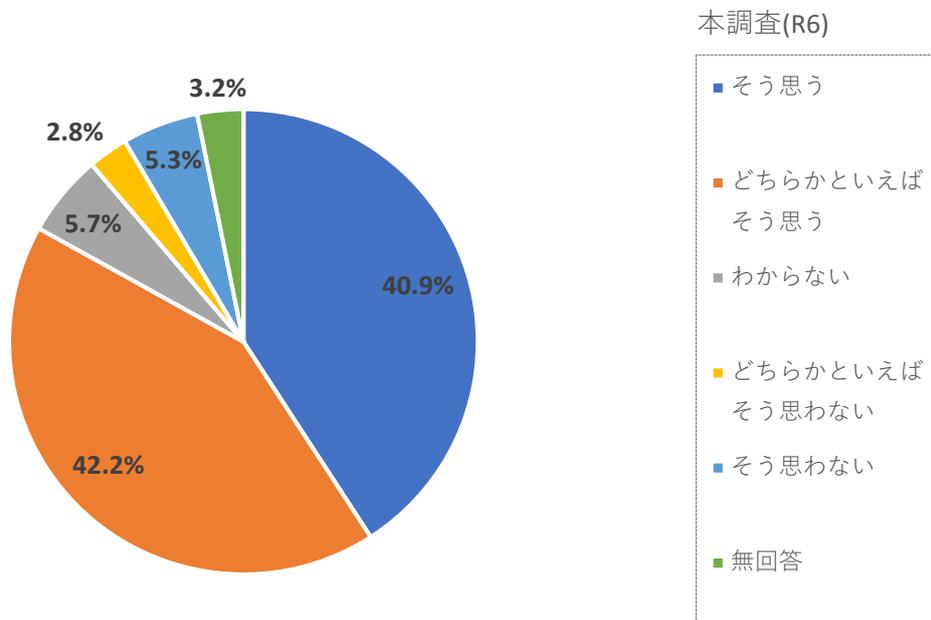


《詳細表》

		そ う 思 う	ど ち ら ば ら か そ う 思 い う え	わ か ら な い	ば ど そ う 思 わ な い え	そ う 思 わ な い
(13)上下水道が適切に整備されている	回答者数	230	431	374	87	75
	構成比	19.2%	36.0%	31.2%	7.3%	6.3%
(14)道路が適切に整備されている	回答者数	156	423	350	170	102
	構成比	13.0%	35.2%	29.1%	14.2%	8.5%
(15)交通ルールやマナーを守る人が多い	回答者数	57	306	426	265	150
	構成比	4.7%	25.4%	35.4%	22.0%	12.5%
(16)市の防災・救急体制が整っている	回答者数	91	373	567	133	37
	構成比	7.6%	31.1%	47.2%	11.1%	3.1%
(17)行政運営が適切に行われている	回答者数	53	297	667	131	48
	構成比	4.4%	24.8%	55.8%	11.0%	4.0%
(18)市役所などの窓口では親切な対応がされている	回答者数	232	506	328	84	54
	構成比	19.3%	42.0%	27.2%	7.0%	4.5%
(19)何かあったときに相談できる市職員が身近にいる	回答者数	44	99	359	253	443
	構成比	3.7%	8.3%	30.0%	21.1%	37.0%
(20)公共施設が適切に管理・整備されている	回答者数	75	320	558	168	72
	構成比	6.3%	26.8%	46.8%	14.1%	6.0%
(21)課税や契約行為の状況がわかりやすく公表されている	回答者数	37	179	628	228	123
	構成比	3.1%	15.0%	52.6%	19.1%	10.3%
(22)市の財政状況がわかりやすく公表されている	回答者数	41	226	604	207	114
	構成比	3.4%	19.0%	50.7%	17.4%	9.6%
(23)市の文化財が十分に保存・活用されている	回答者数	35	223	603	220	111
	構成比	2.9%	18.7%	50.6%	18.5%	9.3%
(24)市の情報発信においてインターネットが効果的に活用されている	回答者数	58	282	528	206	106
	構成比	4.9%	23.9%	44.7%	17.5%	9.0%

問12 今後も牛久市に住み続けたいと思いますか。

	本調査(R6)		前回調査(R5)		前々回調査(R4)	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比
そう思う	503	40.9%	422	35.4%	474	39.7%
どちらかといえば そう思う	520	42.2%	542	45.4%	529	44.3%
わからない	70	5.7%	76	6.4%	68	5.7%
どちらかといえば そう思わない	34	2.8%	80	6.7%	68	5.7%
そう思わない	65	5.3%	42	3.5%	36	3.0%
無回答	39	3.2%	31	2.6%	18	1.5%



・「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した方の合計は964人で、全体の約81%に相当します。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した方の合計は122人で、全体の約10%となっています。

《年齢別回答者数・構成比》

		そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば	わ か ら な い	ど ち ら か と い え ば	そ う 思 わ な い
16-19歳	回答者数	8	10	2	1	1
	構成比	36.4%	45.5%	9.1%	4.5%	4.5%
20-29歳	回答者数	19	27	4	2	2
	構成比	35.2%	50.0%	7.4%	3.7%	3.7%
30-39歳	回答者数	37	53	8	4	8
	構成比	33.6%	48.2%	7.3%	3.6%	7.3%
40-49歳	回答者数	65	84	17	6	12
	構成比	35.3%	45.7%	9.2%	3.3%	6.5%
50-59歳	回答者数	80	105	7	8	14
	構成比	37.4%	49.1%	3.3%	3.7%	6.5%
60-69歳	回答者数	76	76	10	5	9
	構成比	43.2%	43.2%	5.7%	2.8%	5.1%
70歳以上	回答者数	218	164	22	8	19
	構成比	50.6%	38.1%	5.1%	1.9%	4.4%

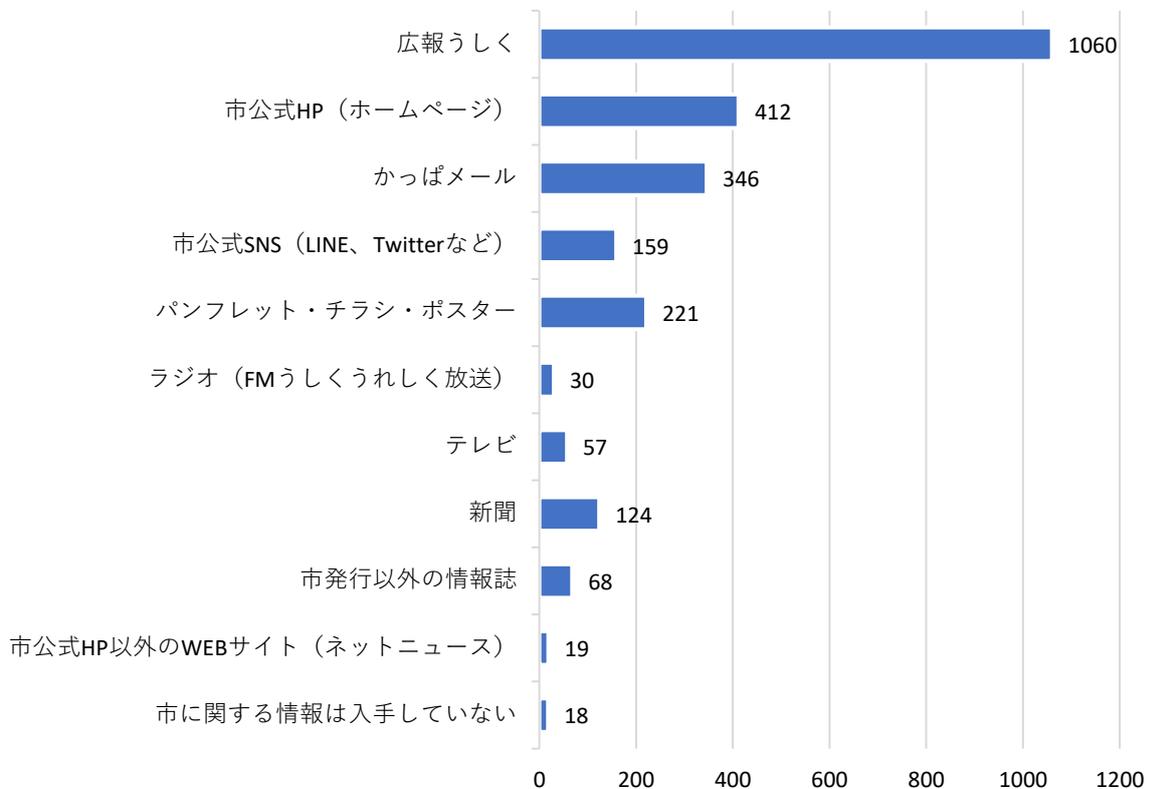
《地区別回答者数・構成比》

		そ う 思 う	ど ち ら か と そ う い 思 え う ば	わ か ら な い	ど ち ら か と 思 わ な い ば	そ う 思 わ な い
牛久小学校区	回答者数	67	66	9	1	14
	構成比	42.7%	42.0%	5.7%	0.6%	8.9%
岡田小学校区	回答者数	69	80	9	5	9
	構成比	40.1%	46.5%	5.2%	2.9%	5.2%
牛久第二小学校区	回答者数	55	40	4	4	4
	構成比	51.4%	37.4%	3.7%	3.7%	3.7%
中根小学校区	回答者数	80	79	10	10	10
	構成比	42.3%	41.8%	5.3%	5.3%	5.3%
向台小学校区	回答者数	83	86	11	4	9
	構成比	43.0%	44.6%	5.7%	2.1%	4.7%
神谷小学校区	回答者数	72	68	13	4	8
	構成比	43.6%	41.2%	7.9%	2.4%	4.8%
ひたち野うしく小学校区	回答者数	52	75	7	2	6
	構成比	36.6%	52.8%	4.9%	1.4%	4.2%
おくの義務教育学校区	回答者数	20	21	7	1	3
	構成比	38.5%	40.4%	13.5%	1.9%	5.8%

問13 牛久市に関する情報をどのように入手していますか。

	本調査(R6)	
	回答者数	構成比
広報うしく	1060	88.9%
市公式HP（ホームページ）	412	34.5%
かっぱメール	346	29.0%
市公式SNS（LINE、Twitterなど）	159	13.3%
パンフレット・チラシ・ポスター	221	18.5%
ラジオ（FMうしくうれしく放送）	30	2.5%
テレビ	57	4.8%
新聞	124	10.4%
市発行以外の情報誌	68	5.7%
市公式HP以外のWEBサイト（ネットニュース）	19	1.6%
市に関する情報は入手していない	18	1.5%

本調査(R6)



・「広報うしく」と回答した方が最も多く、過半数を占める結果(全体の約89%)となりました。次いで「市公式HP(ホームページ)」が多く、全体の約35%を占めます。

令和6年度

## 牛久市の行政サービスに対する市民満足度調査

市政の運営につきましては、日頃よりご協力をいただきありがとうございます。この調査は、牛久市や牛久市の施策について、あなたがどのように感じるかをお聞かせいただくものです。

この調査を実施するにあたり、牛久市内にお住まいの16歳以上の方3,000人を無作為に抽出させていただいております。調査は無記名で実施し、結果は統計的にのみ処理されますので、お答えいただいた情報から個人が特定されることはございません。回答方法につきましては、下記のどちらかをお選びください。ご本人様の回答が難しい場合は、ご家族の方が回答しても構いません。

本調査で得られました市民の皆様の声は市政に活かして参ります。ご多忙のこととは存じますが、何卒ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和7年2月 牛久市長 沼田 和利

### ■回答方法① 〈インターネット回答〉

QRコードを読み取り、回答フォームにアクセスします。

※回答フォームにはGoogle Formsを使用しています。

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

### ■回答方法② 〈郵送回答〉

設問の指示に従ってアンケート用紙に回答を記入してください。

回答が終わりましたら、本書同封の「返送用封筒」に封入し郵送してください。

封筒に氏名や住所は書かず、切手を貼らないでお出してください。

回答・返送期限： 令和7年3月31日(月)

牛久市のために  
ぜひご協力ください



「お問い合わせ先」 牛久市経営企画部政策企画課 TEL：029-873-2111（代）

あなた自身のことについて、お聞かせください。(問1)

問1 回答日現在におけるあなた自身についてあてはまる数字に「○」をつけてください。

(1) 性別（「○」は1つ。）

1. 男性	2. 女性	3. 回答しない
-------	-------	----------

(2) 年齢（「○」は1つ。）

1. 16～17歳	2. 18～19歳	3. 20～24歳	4. 25～29歳
5. 30～34歳	6. 35～39歳	7. 40～44歳	8. 45～49歳
9. 50～54歳	10. 55～59歳	11. 60～64歳	12. 65～69歳
13. 70～74歳	14. 75～79歳	15. 80～84歳	16. 85歳以上

(3) 居住地：小学校区（「○」は1つ。）

送付封筒に貼付されたラベルには、あなたがお住いの小学校区名が記載されています。お住いの小学校区がわからない場合、ご確認ください。

1. 牛久小学校	2. 岡田小学校	3. 牛久第二 小学校	4. 中根小学校
5. 向台小学校	6. 神谷小学校	7. ひたち野 うしく小学校	8. おくの 義務教育学校

(4) 居住地：町名（「○」は1つ。）

1. 牛久町	2. 刈谷町	3. 田宮町	4. 田宮
5. 東獺穴町	6. 中根町	7. 東大和田町	8. 猪子町
9. ひたち野西	10. ひたち野東	11. 上柏田	12. 栄町
13. 柏田町	14. 中央	15. 南	16. 神谷
17. さくら台	18. 城中町	19. 遠山町	20. 新地町
21. 庄兵衛新田町	22. 女化町	23. 結束町	24. 上太田町
25. 下根町	26. 岡見町	27. 小坂町	28. 福田町
29. 久野町	30. 正直町	31. 島田町	32. 桂町
33. 井ノ岡町	34. 奥原町		

(5) 牛久市にお住まいの年数（「○」は1つ。）

1. 3年未満	2. 3年以上～5年未満
3. 5年以上～10年未満	4. 10年以上～20年未満
5. 20年以上	

(6) 出身地（「○」は1つ。）

1. 牛久市内	2. 牛久市以外の県内市町村
3. 茨城県外	4. 日本以外の国

(7) 勤務先（「○」は1つ。）

パートやアルバイト等の非正規雇用を含みます。学業を主とする場合は4を選択してください。勤務先が2つ以上ある場合は主としている勤務先を選択願います。

1. 牛久市内	2. 牛久市以外の県内市町村
3. 茨城県外	4. 就業していない(学生含む)

(8) 自宅やサテライトオフィスなどでのテレワークについて

（「○」は1つ。直近1ヶ月の状況についてご回答ください。）

1. 週3日以上している	2. 週1～2日程度している
3. 月1回程度している	4. 以前は月1回程度以上していたが現在はしていない
5. テレワークをしていない	6. 就業していない(学生含む)

※サテライトオフィス……企業の本社や本拠地から離れた場所に設置する小規模のオフィス。

※テレワーク……情報通信技術を活用した、時間や場所にとられない柔軟な働き方のこと。

- (9) 駅または自宅近くにコワーキングスペースがあったら  
 (「○」は1つ。(8)にて1・2・3・4に○をした方のみご回答ください。)

1. 利用したい	2. 利用しない
3. 利用するかどうかわからない	

※コワーキングスペース……テレワークが可能な仕事をする人が共同利用する仕事場。

- (10) 18歳以下のお子様の有無 (「○」は複数可。)

18歳以下のお子様がいる方のみご回答ください。  
 同居・別居の別は問いません。お孫様は含めずお答えください。

1. 0～6歳の子どもがいる	2. 7～12歳の子どもがいる
3. 13～18歳の子どもがいる	

- (11) いまの牛久市について (「○」はそれぞれ1つずつ。)

① 住み心地はいかがですか	② 行政サービスはいかがですか
5. 満足	5. 満足
4. どちらかといえば満足	4. どちらかといえば満足
3. どちらかといえば不満足	3. どちらかといえば不満足
2. 不満足	2. 不満足
1. わからない	1. わからない

- (12) いまのあなたについて (「○」はそれぞれ1つずつ。)

① 幸せだと思いますか	② 健康だと思いますか
5. 幸せだと思う	5. 健康だと思う
4. どちらかといえば幸せだと思う	4. どちらかといえば健康だと思う
3. ふつうだと思う	3. ふつうだと思う
2. どちらかといえば不幸せだと思う	2. どちらかといえば不健康だと思う
1. 不幸せだと思う	1. 不健康だと思う

牛久市の政策について、「実感度」をお聞かせください。(問2～問8)

《実感度とは?》

＜記入例＞

- ◆ 牛久市の政策が、あなたにとって充実したものになっているかどうかの実感を5段階で評価していただくものです。

- ◆ 政策について、効果を実感する・内容が充実していると感じるほど大きな数字、効果を実感しない・内容が充実していないと感じるほど小さな数字に「○」を1つつけてください。

政策について「その効果をどちらかといえば実感する」場合

5  
④  
3  
2  
1

実感する	・・・	5
どちらかといえば実感する	・・・	4
どちらかといえば実感しない	・・・	3
実感しない	・・・	2
政策について知らない	・・・	1

問2 「健康・医療・福祉」の政策について実感度をお聞かせください。	実感度
<p><b>【1】 地域福祉</b></p> <p>★ 多様な個性や特性を持った市民が、「無理なく、ほどよく」助け合える地域づくりを進めています。</p> <p>[主な施策内容]</p> <p>① 市民みんなで支え合う意識を醸成する</p> <p>② 地域ぐるみの支えあい活動を促進する</p> <p>③ 支援の必要な市民の暮らしを守る</p>	5 4 3 2 1
<p><b>【2】 地域福祉・地域医療</b></p> <p>★ 行政、市民、事業者と協働し、すべての人に健康・医療・福祉サービスが届く地域づくりを進めています。</p> <p>[主な施策内容]</p> <p>④ 医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する</p> <p>⑤ 制度・分野の枠を超えた福祉サービスを展開する</p> <p>⑥ 医療体制の充実により市民の安心を確保する</p>	5 4 3 2 1
<p><b>【3】 子ども福祉</b></p> <p>★ すべての子どもと親が安心して生まれ育つことのできる地域づくりを進めています。</p> <p>[主な施策内容]</p> <p>⑦ 親子のこころと生活の安定を支援する</p> <p>⑧ 安心して子どもを預けられる体制を整える</p> <p>⑨ 子育て世帯の社会参加と家庭生活との調和を支援する</p> <p>⑩ 地域ぐるみの子育て活動を促進する</p> <p>⑪ すべての子どもが夢と希望を持って成長する権利を守る</p>	5 4 3 2 1

<p><b>【４】 高齢者福祉・介護保険</b></p> <p>★ 高齢者を含めたすべての市民が 安心して生涯を過ごせる地域づくりを進めています。</p> <p>[主な施策内容]</p> <p>⑫ 高齢者の生きがいづくりを支援する</p> <p>⑬ 高齢者の心身の健康維持・向上を支援する</p> <p>⑭ 認知症を理解し、予防、支援する</p> <p>⑮ 高齢者と介護者の暮らしの不安を軽減する</p> <p>⑯ 高齢者と介護者に必要なサービスを適切に提供する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【５】 障がい福祉</b></p> <p>★ すべての障がい児・者が主体的に社会に参加し、 個性や特性を發揮できる地域づくりを進めています。</p> <p>[主な施策内容]</p> <p>⑰ 障がいのある人もない人も共に生きる地域をつくる</p> <p>⑱ 障がいをもつ子どもの育ちと学びを支援する</p> <p>⑲ 障がいのある人の生きがいづくりを支援する</p> <p>⑳ 障がいのある人の安定した生活を支援する</p> <p>㉑ 障がいのある人と家族に必要なサービスを適切に提供する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【６】 健康・医療</b></p> <p>★ すべての市民が健康的な生涯を過ごすことができ、 感染症流行時にも迅速に命が守られる地域づくりを進めています。</p> <p>[主な施策内容]</p> <p>㉒ 感染症から市民の命を守る</p> <p>㉓ 市民の生涯を通じた健康づくりを促進する</p> <p>㉔ すべての親子の健やかで心豊かな生活を支援する</p> <p>㉕ 年代の特性にあわせた保健サービスを提供する</p> <p>㉖ 障がい等の特性にあわせた医療費支援や保健サービスを提供する</p> <p>㉗ こころの健康の維持・向上を促進する</p> <p>㉘ 国民健康保険制度の安定化を図る</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>

◆ 「健康・医療・福祉」の政策の中で、もっと充実してほしい施策の番号をお書きください。(複数回答可)

(例) 「① 市民みんなで支え合う意識を醸成する」施策を充実してほしい場合は①とご記入ください。

問3 「教育・文化」の政策について実感度をお聞かせください。	実感度
<p><b>【1】 学習指導</b></p> <p>★ 新しい時代に必要な能力を身につけ、 世界や地域の課題解決に貢献できる人材づくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>① 主体的に学びに向かい、学びを活用する力・確かな学力を育てる</p> <p>② さまざまな関わりの中でよりよく生きるために、 自己の生き方についての考えを深め、豊かな心を育成する</p> <p>③ 明るくたくましく生きるための健やかな身体を育てる</p> <p>④ 社会の変化に対応するために必要な力を育てる</p> <p>⑤ 地域で自立して豊かな人生を送る力を育てる</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【2】 教育環境</b></p> <p>★ 教職員の資質向上や地域との連携により、 すべての子どもが安心して学習できる環境づくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>⑥ 幼児期から中学校までの連続的な指導を充実する</p> <p>⑦ コミュニティ・スクール*<sup>[1]</sup>の充実と 地域とともにある学校づくりを推進する</p> <p>⑧ 教職員の指導力を向上させ、安心・居場所感のある教室、 主体的・対話的で深い学びのある授業をつくる</p> <p>⑨ 教職員が働きやすく、質の高い授業ができる環境を整える</p> <p>⑩ 配慮の必要な児童生徒を組織的・計画的に支援する</p> <p>⑪ 地域の人々との協働により子どもたちの学びの質を高める</p> <p>⑫ 安心して通学と学習ができる環境をつくる</p> <p>⑬ 時代の変化にあわせて学校施設を整備する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【3】 就学前教育・家庭教育</b></p> <p>★ 乳幼児期からの学びを充実させ、 地域全体で親と子の学び・育ちを支える環境を整えています。 [主な施策内容]</p> <p>⑭ 義務教育への適応力や人格形成の基礎となる資質・能力を育成する</p> <p>⑮ 親と子が地域とのつながりの中で安心して学べる環境をつくる</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>

\* [1] … 学校関係者だけでなく、保護者や地域の方々が学校運営へ参加することを推進する仕組み。

<p><b>【4】 生涯学習</b></p> <p>★ 多様な人材が学び合い、高め合うことのできる地域づくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>⑩ だれもが学びに向かうことのできる環境を整える</p> <p>⑪ 市民の学びと暮らしの向上に寄与する「頼れる図書館」をつくる</p> <p>⑫ 子どもも大人も学び合い・育ち合う環境をつくる</p> <p>⑬ 地域づくり人材等の育成や学び直し*<sup>[2]</sup>を支援する</p> <p>⑭ 地域とのつながりで子どもたちを守り育てる</p> <p>⑮ だれもが快適に学べる生涯学習施設を整備する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【5】 文化芸術</b></p> <p>★ 文化芸術の持つ価値を活用し、豊かな心と本市への愛着、地域の魅力を高めます。 [主な施策内容]</p> <p>⑯ 文化芸術のまちづくりに取り組む市民を育てる</p> <p>⑰ 郷土に対する愛着をはぐくみ地域づくりにつなぐ</p> <p>⑱ 文化芸術のコミュニティづくりと活性化を促進する</p> <p>⑲ 文化芸術施設を整備し交流を促進する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【6】 生涯スポーツ</b></p> <p>★ 様々なスポーツニーズに対応し、健康的で活気のある地域づくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>⑳ 市民の生涯スポーツへの意識向上を促進する</p> <p>㉑ より多くの市民が日常的にスポーツに取り組む環境をつくる</p> <p>㉒ スポーツ選手・指導者・ボランティアを育成する</p> <p>㉓ 多様なニーズにあわせてスポーツ施設を整備する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>

\* [2] … 社会人になってからも、学校などの教育機関に戻り、学習し、また社会へ出ていくということを生涯続けることができる教育システム。

◆ 「教育・文化」の政策の中で、もっと充実してほしい施策の番号をお書きください。(複数回答可)

(例) 「⑥ 幼児期から中学校までの連続的な指導を充実する」施策を充実してほしい場合は⑥とご記入ください。

問4 「しごと」の政策について実感度をお聞かせください。	実感度
<p><b>【1】 商工業振興</b></p> <p>★ 市内企業の魅力を高め、その魅力を周知することで若者等の市内就業を促進しています。 [主な施策内容]</p> <p>① 市内企業の魅力を高める ② 市内企業と市内外の若者をつなぐ ③ 魅力ある事業の継続を支援する ④ 市民の暮らしやすさを高める「しごと」を支援する</p>	<p>5 4 3 2 1</p>
<p><b>【2】 就業環境整備</b></p> <p>★ 多様化する働き方への支援や、自分らしい就業環境をだれも見出せる環境づくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>⑤ 市内で安心して働ける環境を整える ⑥ 市内雇用を維持・拡大し、就業を促進する ⑦ 職業能力向上により市民の就業機会を増やす ⑧ ライフスタイル・ワークスタイルの変化に対応する</p>	<p>5 4 3 2 1</p>
<p><b>【3】 創業支援・企業誘致</b></p> <p>★ 地域で「しごと」を起こす市民への支援や、地域ニーズにあった事業者の誘致によりまちの魅力を高めます。 [主な施策内容]</p> <p>⑨ 新しい「しごと」にチャレンジする市民を応援する ⑩ まちの将来に必要な企業（産業）を誘致する ⑪ 立地特性を生かした企業誘致により雇用機会を拡大する</p>	<p>5 4 3 2 1</p>

<p><b>【4】 農業振興</b></p> <p>★ 農地の集約化や生産性の向上、新たな収入源の確保などにより、農業の魅力向上と担い手確保を促進しています。</p> <p>[主な施策内容]</p> <p>⑫ 農業者の経営基盤を強化する</p> <p>⑬ チャレンジする農業者を育成・支援する</p> <p>⑭ 次代の農業を担う若者を確保・育成する</p> <p>⑮ 地域の農産物の市内消費を促進する</p> <p>⑯ 地域の農産物で市外の売り上げを獲得する</p> <p>⑰ 農村地域の魅力で多様な交流を促進する</p> <p>⑱ 貴重な農村の原風景を保全する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【5】 観光振興</b></p> <p>★ 商業地や文化財、自然などの地域資源を活用し、まちのにぎわいづくりと市民の郷土愛の醸成を図っています。</p> <p>[主な施策内容]</p> <p>⑲ 日本遺産*<sup>[1]</sup>「牛久シャトー」を軸とした新しい観光振興体制を構築する</p> <p>⑳ 「ワインと食」による観光振興事業を推進する</p> <p>㉑ 地域の観光資源を磨き上げ活用する</p> <p>㉒ 観光客に訪れてもらう仕組みをつくる</p> <p>㉓ 市の魅力を知ってもらう機会を増やす</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>

\*[1] …文化庁が認定した、地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーのこと。

◆ 「しごと」の政策の中で、もっと充実してほしい施策の番号をお書きください。(複数回答可)

(例) 「⑨ 新しい「しごと」にチャレンジする市民を応援する」施策を充実してほしい場合は⑨とご記入ください。

問5 「市民共創」の政策について実感度をお聞かせください。	実感度
<p><b>【1】 市民参加</b></p> <p>★ 市民やNPO、事業者などが地域づくりに参加し、 多様な人材が活躍できる地域づくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>① 市民・団体が活動しやすい環境を提供する ② 市民活動に参加しやすい環境を提供する ③ すべての世代がほどよく助け合えるまちづくりを推進する</p>	<p>5 4 3 2 1</p>
<p><b>【2】 地域コミュニティ</b></p> <p>★ 多世代交流の場づくりを進め、 人々の交流やつながりで支え合う体制づくりを推進しています。 [主な施策内容]</p> <p>④ 地区ごとの市民活動の活性化を支援する ⑤ 地域の交流を促進する「たまり場*<sup>[1]</sup>」の運営を支援する ⑥ 市民による地域課題の解決を支援する</p>	<p>5 4 3 2 1</p>
<p><b>【3】 男女共同参画</b></p> <p>★ 性別に捉われることなくだれもが個性や能力を十分に発揮でき、 あらゆる分野の活動に積極的に参画することによる、市民主体の 豊かな地域社会づくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>⑦ 性別にかかわらず活躍できる社会をつくる ⑧ 多様なライフスタイルを可能にする環境を整備する ⑨ 男女の人権尊重を推進する</p>	<p>5 4 3 2 1</p>
<p><b>【4】 多文化共生</b></p> <p>★ 国籍や価値観が異なる人々が集まる中で、多様性を認め合いながら だれもが個々の能力を発揮できる社会づくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>⑩ 市民の異文化交流を促進する ⑪ 地域の外国人が暮らしやすい環境を整える</p>	<p>5 4 3 2 1</p>

\* [1] … 地域住民などがいつも寄り集まる一定の場所。

本市では地域コミュニティの活性化に貢献している集会所や区民会館を「たまり場」と呼ぶ。

<p><b>【5】 産学官連携</b></p> <p>★ 大学や企業等と連携し、地域の課題解決に取り組むことで地域の将来を担う人材づくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>⑫ 地域の高校生・大学生、社会人による地域課題の解決を推進する</p> <p>⑬ 専門的な知見をまちづくりに活用する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【6】 情報共有・公開、市民参画</b></p> <p>★ 情報の収集・公開・発信において効果的な手法を用いることで、情報を市政に充分活かす仕組みづくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>⑭ 市民へ市政情報を伝えながら意見を集め施策に反映する</p> <p>⑮ 市民に身近な議会づくりを促進する</p> <p>⑯ 市民の市政や選挙への関心を高める</p> <p>⑰ 地域の統計情報を多面的に収集し活用する</p> <p>⑱ 情報の適正な管理・共有化を推進する</p> <p>⑲ 市内外への効果的な情報発信を推進する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>

◆「市民共創」の政策の中で、もっと充実してほしい施策の番号をお書きください。(複数回答可)

(例)「⑩ 市民の異文化交流を活性化する」施策を充実してほしい場合は⑩とご記入ください。

---

問6 「生活基盤」の政策について実感度をお聞かせください。	実感度
<p><b>【1】 立地適正化</b></p> <p>★ 2つの駅を核とした都市機能や小学校区ごとの地域生活圏を結ぶネットワークを形成し、持続可能な都市づくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>① 牛久駅周辺地域に高次・広域的な都市機能と居住を誘導する</p> <p>② ひたち野うしく駅周辺地域に日常生活を支える都市機能と居住を誘導する</p> <p>③ 地域コミュニティ拠点における生活利便性を維持・活性化する</p> <p>④ 空家等を活用した世代循環形成や地域コミュニティの活性化を推進する</p> <p>⑤ 市民ニーズを活かし、時代にあった土地活用を推進する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【2】 交通ネットワーク</b></p> <p>★ 公共交通事業者との連携や交通サービスの拡充等により、まちのネットワーク化と交通環境整備を進めています。 [主な施策内容]</p> <p>⑥ まちの拠点と地域生活圏との交通ネットワークを整備・改善する</p> <p>⑦ 近隣市町村へ移動しやすい交通ネットワークを構築する</p> <p>⑧ 交通弱者等の移動手手段の確保・充実を推進する</p> <p>⑨ 駅利用者の利便性を向上させる</p> <p>⑩ 市民の快適な自転車利用を促進する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【3】 中心市街地活性化</b></p> <p>★ 「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の創出や、空家・空店舗の利活用により魅力的なまちづくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>⑪ 牛久駅周辺におけるにぎわいのあるまちづくり</p> <p>⑫ ひたち野うしく駅周辺における未来を見据えたまちづくり</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>

<p><b>【４】 生活インフラ</b></p> <p>★ 道路や上下水道の計画的な整備やバリアフリー対応によって、快適に暮らせるまちづくりを進めています。</p> <p>[主な施策内容]</p> <p>⑬ 便利で快適な移動を支える道路交通網を整備する</p> <p>⑭ 安全で快適に利用できる道路環境を整備する</p> <p>⑮ 集中豪雨などによる浸水被害への対策を推進する</p> <p>⑯ 市内どこでも安心して上水道が利用できる環境を整備する</p> <p>⑰ 生活排水・事業用排水の適正な処理を推進する</p> <p>⑱ 集落地で安心して暮らせる環境を整備する</p> <p>⑲ 住宅セーフティネット*<sup>[1]</sup>を構築する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【５】 安心安全</b></p> <p>★ 交通安全、防犯に市民と取り組み、消費者被害に関する情報発信によって安心安全なまちづくりを進めています。</p> <p>[主な施策内容]</p> <p>⑳ 交通安全に対する意識やマナーの向上を促進する</p> <p>㉑ 交通事故の防止と被害軽減対策を推進する</p> <p>㉒ 交通事故当事者の経済的・精神的な負担を軽減する</p> <p>㉓ 防犯に取り組む意識を醸成する</p> <p>㉔ 市民協働による犯罪の起こらない地域づくりを推進する</p> <p>㉕ 夜間や人通りの少ない場所における安全を確保する</p> <p>㉖ 市民の健全な消費活動を促進する</p> <p>㉗ 消費者被害の回避と解決促進を支援する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【６】 国土強靱化</b></p> <p>★ 大規模災害においてもすべての人の命・財産が保護される、地震や火災などの災害に強いまちづくりを進めています。</p> <p>[主な施策内容]</p> <p>㉘ 平時において防災への意識向上を促進する</p> <p>㉙ 災害時等に迅速に対応できる体制づくりを推進する</p> <p>㉚ 災害に強い地域づくりに向けた基盤整備を推進する</p> <p>㉛ 広域連携等による災害への対応力強化を推進する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>

\*[1] … 在宅確保が困難な人(高齢者、障がい者、子育て世帯など)に対して、その居住を支援するもの。

◆ 「生活基盤」の政策の中で、もっと充実してほしい施策の番号をお書きください。(複数回答可)

(例) 「㉑ 交通安全に対する意識やマナーの向上を促進する」施策を充実してほしい場合は㉑とご記入ください。

問7 「環境」の政策について実感度をお聞かせください。	実感度
<p><b>【1】 自然環境</b></p> <p>★ 市民、事業者、行政が適切な知識を学び協力しあうことで、自然環境の保全に向けた取り組みを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>① 自然や生き物を大切にす意識を高める</p> <p>② 自然や生き物と市民が共生する里山づくりを推進する</p> <p>③ まちにうるおいをもたらす水辺環境を保全する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【2】 景観・公園</b></p> <p>★ 牛久シャトーなどの歴史的建造物や街並み、牛久沼などの自然資源を活かした景観づくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>④ 歴史や文化、自然と調和した景観づくりを推進する</p> <p>⑤ 市民生活にやすらぎをもたらす公園・緑地を整備する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【3】 循環型社会</b></p> <p>★ 2050年までに温室効果ガスである二酸化炭素の実質排出量をゼロにし、資源循環型社会の構築を目指しています。 [主な施策内容]</p> <p>⑥ 市民や事業者環境保全に関する情報等を普及・啓発する</p> <p>⑦ 行政、市民、事業所における省エネルギー対策の実践を促進させる</p> <p>⑧ 再生可能エネルギーの地産地消を推進する</p> <p>⑨ ごみの発生抑制および、分別に関する市民意識の向上を促進する</p> <p>⑩ ごみの減量化および、再資源化の取り組みを推進する</p> <p>⑪ 適切なおみ処理体制を実施する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【4】 環境衛生</b></p> <p>★ 大気汚染や水質汚濁、土壌汚染、不法投棄などの問題に取り組み、人と地球にやさしいまちづくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>⑫ 空気のきれいなまちづくりを推進する</p> <p>⑬ 騒音や悪臭、土壌汚染等に悩まないまちづくりを推進する</p> <p>⑭ 動物と市民がともに暮らせるまちづくりを推進する</p> <p>⑮ 周辺環境に配慮した墓地や埋火葬の適正な管理を推進する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p>◆ 「環境」の政策の中で、もっと充実してほしい施策の番号をお書きください。(複数回答可)</p>	
<p>(例) 「⑫ 空気のきれいなまちづくりを推進する」施策を充実してほしい場合は⑫とご記入ください。</p>	
<p> </p>	

問8 「行政運営」の政策について実感度をお聞かせください。	実感度
<p><b>【1】 窓口サービス</b></p> <p>★ ICTやマイナンバーカードの利活用により 市民の利便性を高め、適切な対応のできる窓口づくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>① ICT*<sup>[1]</sup>の活用による市民サービスの利便性向上を推進する</p> <p>② 市民が安心して利用できる窓口づくりを推進する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【2】 行政組織</b></p> <p>★ 職員が地域に密着した仕事のできる環境を整え、 新たな発想で挑戦できる職員の育成や適切な組織づくりを進めています。 [主な施策内容]</p> <p>③ 多様化する課題やニーズに柔軟に対応できる組織をつくる</p> <p>④ 行政サービスの質を高める職員を採用する</p> <p>⑤ 市民に信頼され課題に挑戦する職員を育成する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【3】 広域行政・民間委託</b></p> <p>★ 近隣市町村との連携や民間委託・指定管理者制度の活用により、 市民ニーズの対応に努めています。 [主な施策内容]</p> <p>⑥ 市民ニーズと時代の変化に対応した広域行政を推進する</p> <p>⑦ 民間のノウハウ活用による経済性とサービスの向上を推進する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>
<p><b>【4】 公共施設</b></p> <p>★ 公共施設の整備や長寿命化、民間資金の活用等により、 将来にわたって安定した公共サービスの提供に努めています。 [主な施策内容]</p> <p>⑧ 予防保全による公共施設の長寿命化を推進する</p> <p>⑨ 市民ニーズや時代にあった施設整備を推進する</p> <p>⑩ 公共施設や公用車等を適切に維持管理、運用する</p> <p>⑪ 公共施設や公用車における感染症対策を推進する</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>1</p>

\*[1] … スマートフォンなど、様々な形状のコンピューターを使った情報処理や通信技術。

<b>【5】 課税・契約</b>	
★ 適切な課税と徴収により自主財源を確保し、入札や契約における適切な監査等によって経済合理性と公平性の確保に努めています。 [主な施策内容]	5 4 3
⑫ 税の公平性を維持し自主財源を確保する	2
⑬ 適正な監査や検査、審査により公平性、透明性、経済合理性を確保する	1
<b>【6】 財政運営</b>	
★ 財務書類を適切に作成するとともに、財政に関する情報のわかりやすい開示に取り組み、納得性の高い財政運営に努めています。 [主な施策内容]	5 4 3
⑭ 正確な公金管理を推進する	2
⑮ 合理的で効果的な予算を編成、執行を管理し、分かりやすく公表する	1

◆ 「行政運営」の政策の中で、もっと充実してほしい施策の番号をお書きください。(複数回答可)

(例) 「⑭正確な公金管理を推進する」施策を充実してほしい場合は⑭とご記入ください。

あなた自身のことや牛久市の様子について、お聞かせください。(問9～問11)

《回答のしかた》

◆設問について、あなたがどのように思う・感じるかを5つの数字のなかから選んでお答えください。5つの数字は次のことを指します。

5	4	3	2	1
そう思う	どちらかといえばそう思う	わからない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない

◆設問によっては「はい」「いいえ」の二択でお答えいただくものもございます。

＜記入例＞  
設問に対して「そう思う」場合

⑤	4	3	2	1
---	---	---	---	---

問9 次の事柄や考え方について、あなた自身はどのように感じるかお聞かせください。



(1) 子どもの教育には地域の大人の協力が 必要だ	5	4	3	2	1
(2) まちは市民の力でより良くすることが できる	5	4	3	2	1
(3) 起業・創業に関心がある	5	4	3	2	1
(4) 地域づくり活動に参加している	5	4	3	2	1
(5) 地域のなかで異なる世代と交流している	5	4	3	2	1
(6) 男は仕事、女は家庭という考え方に 同感しない	5	4	3	2	1
(7) ワークライフバランス(仕事と生活の調和) がとれている	5	4	3	2	1
(8) 文化の異なる外国の人などと交流する ことは楽しい	5	4	3	2	1
(9) 犯罪にあわないように注意して生活 している	5	4	3	2	1
(10) 交通ルール・マナーを守ることを 心がけて生活している	5	4	3	2	1

(11) 週30分以上運動している	はい	いいえ
(12) 週2～3回以上運動している	はい	いいえ
(13) 朝食を欠かさず食べている	はい	いいえ
生涯学習活動に取り組んでいる (14) (趣味、教養、体験学習、ボランティア、 家庭生活、仕事などに関する知識・技能の習得)	はい	いいえ
文化芸術に親しんでいる (15) (文学、音楽、美術、演劇、舞踊、映画、伝統芸能、 文化財等の鑑賞や創作、参加及び支援)	はい	いいえ
生物多様性を保全する取組を行っている (16) (多種多様な生物が互いに関わり合いながら 存在できる環境を守る取組)	はい	いいえ
(17) 街をきれいにする取組を行っている	はい	いいえ
省エネ・再エネのための取組を (18) 行っている	はい	いいえ

問 10 今の牛久市を考えたとき、次の項目について  
どのように感じるかお聞かせください。

そう  
思う

そう  
思わ  
ない

(1) 地域の中で助け合いが行われている	5	4	3	2	1
(2) 医療・福祉が充実している	5	4	3	2	1
(3) 子育て支援が充実している	5	4	3	2	1
(4) 地域のなかで誰もが学ぶことができる 環境づくりが進んでいる	5	4	3	2	1
(5) 市内には魅力的な「しごと」がある	5	4	3	2	1
(6) 楽しいイベントが増えた	5	4	3	2	1

そう思う

そう  
思わない

(7) 市政に市民の意見が反映されている	5	4	3	2	1
(8) 安心快適に暮らせるまちになっている	5	4	3	2	1
(9) 市街地に生活利便施設が充実している	5	4	3	2	1
(10) 地域性に合わせた公共交通が整備されている	5	4	3	2	1
(11) 牛久駅を中心とした市街地の活性化が進んでいる	5	4	3	2	1
(12) ひたち野うしく駅を中心とした市街地の活性化が進んでいる	5	4	3	2	1
(13) 上下水道が適切に整備されている	5	4	3	2	1
(14) 道路が適切に整備されている	5	4	3	2	1
(15) 交通ルールやマナーを守る人が多い	5	4	3	2	1
(16) 市の防災・救急体制が整っている	5	4	3	2	1
(17) 行政運営が適切に行われている	5	4	3	2	1
(18) 市役所などの窓口では親切な対応がされている	5	4	3	2	1
(19) 何かあったときに相談できる市職員が身近にいる	5	4	3	2	1
(20) 公共施設が適切に管理・整備されている	5	4	3	2	1
(21) 市の課税や契約の状況がわかりやすく公表されている	5	4	3	2	1

(22) 市の財政状況がわかりやすく公表されている	5	4	3	2	1
(23) 市の文化財が十分に保存・活用されている	5	4	3	2	1
(24) 市の情報発信においてインターネットが効果的に活用されている	5	4	3	2	1

問11 今後も牛久市に住み続けたいと思いますか。 (「○」は1つ。)

5. そう思う
4. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
2. そう思わない
1. わからない

問12 牛久市に関する情報をどのように入手していますか。 (「○」は複数可。)

1. 広報うしく	2. 市公式HP (ホームページ)
3. かつぱメール	4. 市公式SNS (LINE、X(旧Twitter)など)
5. パンフレット・チラシ・ポスター	6. ラジオ (FMうしくうれしく放送)
7. テレビ	8. 新聞
9. 市発行以外の情報誌	10. 市公式HP以外のWEBサイト (ネットニュースなど)
11. 市に関する情報は入手していない	

◆ 牛久市について、ご意見などがありましたらご自由にお書きください。